臺灣日日新報 夕刊
六月十二日
夕刊定價一部二錢
發行兼編輯人 前野鋼若
發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社

コクヨの便箋

山東、山西、河北に新政權樹立の氣運
對日滿親善を目標とし
察哈爾省も合體か

【北平十一日發電通】黄郛氏の北上は支那側の對日融和策の[illegible]に過ぎず、その實現は大いに疑問とされ、寧ろ北支に新政權の實現が豫想されてゐる、新政權は從來の北平政務整理委員會の如き有名無實の傀儡政權では北支の日滿支三國關係の特殊的重要性より見て到底その存在を許し難く、左の三つの内何れかに歸著する外あるまいと見られてゐる

△中央の強力なる支持を有する徹底的親日滿政權△中央より獨立せる親日滿政權△日滿支三國協調に依る緩衝的政權

で最近依然日滿支の眞の提携親善を目標とする新政權樹立の氣運が濃厚となり、これが最も實現の可能性あるものと見られてゐる

【北平十一日發聯合】山東、山西の兩省が從來國民黨部の浸入を拒絶し、事實上完全に黨勢力外にあつたが、今回の北支事件に依り河北省も又黨部より完全に離脱を實現し、右三省が山西に連ね夫れに蒙古民族の自治運動等で黨部の浸入を許さざる察哈爾省を加へ茲に主義上南京政府樹立の規格たる國民黨と對立する一政治ブロックが形成される事となり、事實上蔣介石氏の統一政策は茲に終熄を告げる事となつた、排外運動を根本本義とする國民黨と嚴なる新北支ブロック政權は隣邦日滿兩國に對し友好和親政策を執る事は明かで、將來このブロックは益々強化擴大され、蔣介石氏にとつては一大敵國として發展すべく、北支民衆は北支四省[illegible]にまで發展する事を期待して居る

新政治運動には干渉しない方針
攪亂策を講ぜぬ限り

【北平十一日發聯合】支那側の我が要求承諾に依り河北省内の軍、政兩勢力は全く覆へされるに至り各種政治運動、反政府的策動が擡頭してゐるが、之れに對し我が軍部では反滿、抗日態度に出でず河北省を攪亂せざる限り傍觀的態度を執り、その一黨一派に偏せざる方針で一部策動により内亂が惹起するが如き結果に陷らざる樣監視の態度を執る事に決した、斯くして日支關係を眞に好轉せしめ蔣介石氏の反省と二重政策放棄とを期待し、合せて我が軍部の正義的行動の公正を中外に立證せんとして居る

關東軍は當分待機
天津軍首腦會議終了

【天津十一日發聯合】天津における軍首腦會議は十一日午後二時より司令官官邸に於て開催、先づ喜多大佐より中央部、土肥原少將より關東軍の意向を夫々傳達した後梅津司令官より駐屯軍の方針を説明、種々對策を協議して午後五時會議を終了したがその内容は極秘に附されてゐるも

一、支那側の我が要求實行監視については各種の場合が豫想されてゐるのでこれに應じて有效適切な方法を執る

一、將來の建設的方策については支那側の我が要求事項の實行を見屆けた上一般人心の落著くを待ち具體的方策を進むる事

一、國境に集結した關東軍は當分其儘待機の姿勢に置く事

一、駐屯軍交代部隊は情勢の推移を見た上差支へなければ豫定通り歸還せしめる事

其他重要方針を決定した模樣であるが、一時世界の注目を惹いた北支問題も支那側が誠意ある實行を見せる限り一應落著したものと觀られる

省市黨部解散式

【北平十一日發聯合】省黨部竝に平津兩市黨部は何れも十一日解散式を擧行した

于、商軍の交代けふ中に完了

【天津十一日發聯合】于學忠軍は目下著々保定へ向け移動中で、撤退期日たる十二日中には完了の見込みである、之れと交代する商震軍の移駐も同時に終了の筈で、之等の軍移動により相當動搖してゐた隴海沿線の支那人心も近く落著くものと觀らる

米國中西部共和黨大會

【スプリングフィールド（イリノイ十一日發電通）】アメリカ中西部共和黨大會は次期大統領選擧に對し十一日の會合にて左の決議案を可決した

共和黨大會は金を基礎とせる健全通貨を貨幣政策上最も好ましきものと認め、且つ[illegible]なる財政を排して[illegible]保たんことを期す、又國際通商に於ては[illegible]世界の商業を阻害せしめつゝあるに鑑みこれが[illegible]

第二張北事件で關東軍から聲明書
于學忠事件以上の非行

【新京十一日發】關東軍司令部は十一日首腦部會議の結果、左の如く北支に於ける新たなる事件に對する軍當局の方針を中外に闡明した

【關東軍司令部發表】從來屢々停戰協定に違反し、日本側に對し非友誼的行爲を繰返してゐた宋哲元部隊は昨年十月二十六日所謂第一次張北事件として松井、川口兩中佐及び池田外務書記生等一行八名に對し第百三十二師が監禁事件を惹起したる時、再び事件を發生せざる旨を誓つたにも拘らず、再び六月五日左の如き第二の張北事件を發生せしめた、關東軍では今回の事件を以て于學忠の北支事件以上の非行と認める、即ち五月三十日

日善隣協會のトラックで多倫を出發した我が某特務機關員、大槻桂、大井久、山本信親その他一名計四名の消息が一時不明であつたが六月二日午後に至り漸やく張家口に到著した一行は、張北に於て一晝夜支那軍の爲に不法監禁を受けたものである、即ち五日午後四時張北縣城南門に於て第百三十二師の番兵に停車を命ぜられたので、一行は某特務機關の身分證明書を示したが「斯の如きものは無效である」と言下に撥ね付け第百三十二師司令部に連行され、次で軍法處内の[illegible]に監禁られ[illegible]を取調べた上、一室に監禁され、青龍刀及び銃劍を擬して脅迫、訊問を爲し、食事竝に寢具を與へず、六日午前十時漸やく釋放されたものであるが右監禁は宋哲元軍參謀長の命令に依るものであつて、訊問その他同行爲に軍法處長自ら之れに從つたものである

土肥原少將から嚴重抗議

【新京十一日發】昨秋の張北事件に將來の保障を誓約したにも拘らず、宋哲元軍が今回再び第二の張北事件を惹起したるに對し關東軍に於ては[illegible]し取敢ず何應欽氏に對し土肥原奉天特務機關長をして嚴重抗議を提出すべき訓令を發した、斯くして北支當局に又もや[illegible]重大化せんとするに至つた

歸任と共に交渉を開く
有吉大使は十二日上海著
十三日南京に赴いて

【上海十一日發電通】有吉初代駐支大使は十二日上海丸で著任するが、十三日午後十一時夜行で南京に赴き、十四日國民政府主席林森氏に國書を捧呈するに決した、有吉大使は今回の昇格に依り廣田外相をはじめ軍官民各方面と打合せた新對支政策をもつて日支國交の調整に就き積極的に努力する筈で國書捧呈後汪精衛氏と會見し、北支事件後策に關する支那側の意向を聽取するとともに日支無條件通郵、日支間航空路開設、關稅問題等比較的容易なる問題より交渉を開始し、懸案解決に一歩を進める筈である、而して北支問題が支那側の讓歩に依り一先づ一段落となり、日支國交改善に對し絶好の機會を迎へたものとして日支雙方より多大の期待を掛けられてゐる

銀問題を中心に五ヶ國會議
九月頃に南京で

【パリ十一日發聯合】英國政府の經濟使節派遣に引續きフランス政府も經濟使節を支那に派遣するに決したと傳へられるが、當地消息筋の情報に依れば日、米、伊三國政府も近く使節を任命、經濟上支那に最も深い利害關係を持つ日、英、米、佛、伊五ヶ國代表は九月前後南京に會同、支那の財政經濟の建直しに就き協議を遂げるものと觀られ、右五ヶ國會議では銀問題を中心に各國代表は國民政府及び支那財界と緊密な連絡を執り、支那の幣制竝に財政經濟狀況の全分野に亙り徹底的檢討を加へ支那に對する借款の可能性を吟味するものと豫想されてゐる

內閣調査局參與の初顔合せ
けふ首相官邸に於て

【東京十二日發】內閣調査局參與の初顔合せは十二日午前十一時より首相官邸の大廣間に於て開かれ參與二十名全員出席、岡田內閣審議會長、高橋同副會長、吉田調査局長官以下出席、岡田會長より內閣審議會、同調査局設置の趣旨を說明、各參與の協力を要望したる後、吉田長官より今後の調査方針竝に十七日の第二回內閣審議會總會諮問案第一號の說明あり午餐を共にして散會した

臨時利得稅收入見積
個人の分漸く判明す
豫算より三・七%の增加

【東京十二日發】第六十七議會を通過した臨時利得稅法は[illegible]されて[illegible]としてその實[illegible]るのだが[illegible]臨時利得稅[illegible]に於ける[illegible]に依り[illegible]明かにした、即ち右に依ると[illegible]を待たねば判明しないが[illegible]が明かとなつたものでなければ[illegible]明出來ず[illegible]が果して[illegible]なりや否やは[illegible]である

[illegible]國に比較すれば二千萬四千圓の增收となり[illegible]パーセントの增加[illegible]を示してゐる、この[illegible]は[illegible]において[illegible]

銀輸出を禁止
香港政廳發表

【香港十一日發聯合】香港政廳では來る十六日から銀輸出を禁止する旨十一日發表した

ボ、パ兩國の休戰協定成立

【ラパス（ボリヴイア）十一日發電通】ボリヴイア國政府はヴエノスアイレス會議において起草された休戰協定案に對し十一日受諾を表明した、相手國たるパラグワイは既にこれより先に受諾してゐるので茲に右休戰協定は完全に成立しチヤコ紛爭勃發後滿三年にして從來の調停案の何れよりも有效なる休戰の對策が纏まつた、因にヴエノスアイレス會議は國際聯盟調査團を中心とせる調停が失敗に終つた[illegible]南米諸大國及びアメリカ合衆國に依つて[illegible]された會議である

その日その日

○

國際[illegible]などと大袈裟な事を吐かす[illegible]する限り、國交[illegible]とやらも覺束ない

○

[illegible]

○

らといふわけでもあるまい

○

アメリカが[illegible]の[illegible]には[illegible]商者の直接[illegible]からのみでも[illegible]

○

內[illegible]がやつとこさと[illegible]としてゐる[illegible]めて[illegible]だけでも[illegible]

無絃琴

今を時めく[illegible]の[illegible]は、大稻埕水[illegible]目にある、この家は[illegible]入口さへわからず、初めて訪ねて行つて[illegible]もなく訪ね當たなどといふ[illegible]多に無い程に厄介な場所である▲尤も昔ジヤンク[illegible]んだつた頃は、家の前へ船が横付けになり素晴らしいものだつたらうが、其後河岸へ高い城壁の樣な堤防を築造したので、訪問者には此堤防を潜つて河岸へ出て同じ樣な堤防につけてある門の一つ一つを覗いて[illegible]の家を探さねばならぬのだが、その河岸の道が又狹い上に、無秩序に樣々な荷車や牛車などが右往左往するので自動車など乘り入れると可恐くて仕方がない▲こんな不便をよく長い間辛抱してゐるものと感心させられるが、何しろアノ邊一帶は早く市區改正でもして交通の利便を圖らないとイザといふ場合[illegible]して始末に了へなくはないかと[illegible]でなくて安心してゐる者が多いさうだ

▲竹內戰次氏（外務省事務官）十二日[illegible]より來臺（鐵道ホテル）▲古田政次氏 [illegible]五日附[illegible]▲吉田[illegible]氏（本社記者）[illegible]集中のところ十二日[illegible]

西南財界動搖
胡漢民氏外遊で

【上海十一日發聯合】今次胡漢民氏の外遊に關し廣東當局は胡後廣東の第一人者と稱してゐるが、一般は西南の政變を豫想し[illegible]香港[illegible]十一日に至り[illegible]一ドルに就き四十仙方至四十五仙方[illegible]し、西南財界は非常な動搖を見せてゐる、西南政府當局は十一日緊急會議を開き財界の安定及び胡漢民氏外遊後の對策工作に就き協議してゐる

NRA規定の操業を繼續
米北部綿業

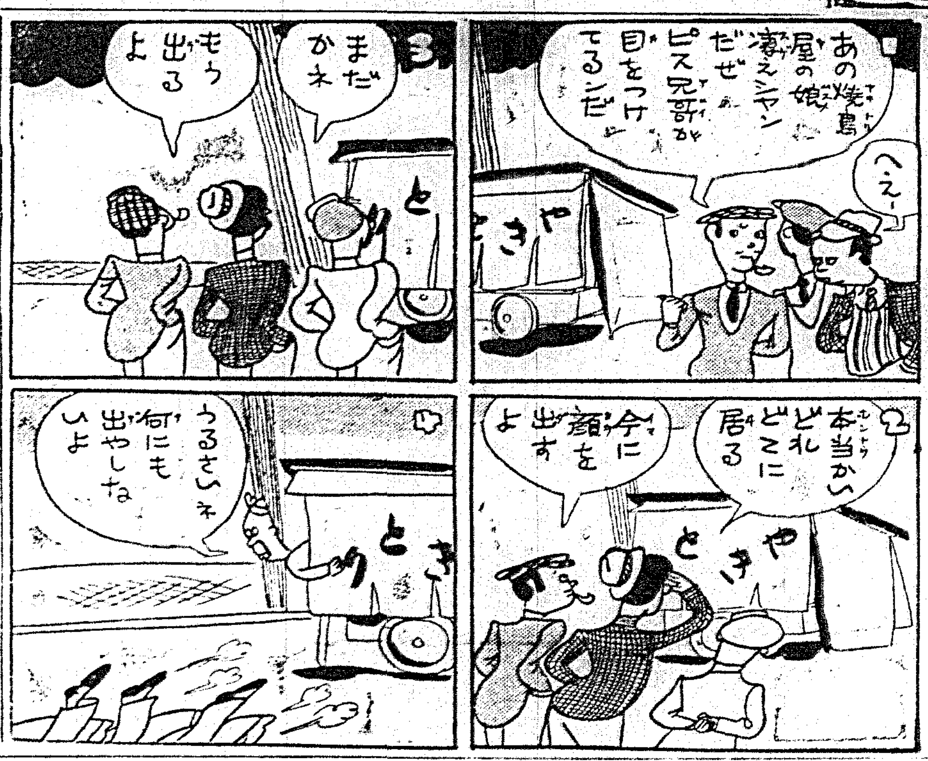
【ボストン十一日發電通】米北部綿業者大會はNRA違憲判決後も引續き自發的にNRA規定を遵守すべきや否やに就き十一日討議を行つた結果、自發的にNRA規定に基く操業を繼續することに決定した

大[illegible]長出北

【[illegible]十一日發】大[illegible]長は[illegible]打合せのため十一日夜臺北へ向つた

米日爲替品騰

【ニューヨーク十一日發聯合】保合ひを續けてゐた當地の對日爲替は十一日[illegible]方[illegible]し二十九弗十一仙と引けた



あの燒鳥屋の娘は凄えシヤンだぜ ピス兄哥が目をつけてるンだ
へえ
まだかネ
もう出るよ
本當かい どこに居る
今に顔を出すよ
うるさいネ何にも出やしないよ
やき
とり

漫畫 やきとり屋のトリちやん（42）

松下井知夫

朗らかな人生
（67）

光明靜夫作
田中比左良畫

愛は朗らかよ（六）

「ボンジユウル（今日は）！早いのね」

それはクラスメートで親友の明子さんである。

「あア、明子さん。お早う」

校庭の芝生で操さんは、寧しき[illegible]思出に耽り耽つてゐた。あの力强い男性的な秋山君の姿が網膜の上に再現しながら、泣きたいやうな憂愁な氣持に引きずられてゐた。

「キミ、今日、[illegible]だねい」

操さんは無言で首を振つた。

「キミ、あれかい？ さうなんだら、ボクも今あれだよ、なーんだこんなもの」

明子さんは吐き捨てるやうに云つて超然とした。

「そんなんぢや、ないわョ」

「ではなんだい？」

「そんな事は言へないわ」

「アレ／＼笑つてゐるよ、およそキミ意味がないぞ、キッパリ言へよ、伊達男にでも戀をしたとでも言ふのか、馬鹿な眞似は止せよ」

「どうして？」

「どうして？だなんて言つてゐる處を見ると、いよ／＼もつて怪やしいぞ、コイツ、今は何の時代だと思つてゐる、考へて見つよ、非常時日本なんだぜ、戀だ愛だなんて喚いて居られるかつてんだ、戀色の愛だつて、オカーシクつて……」

「では[illegible]女と愛人Sさんとの仲は？」

「お互ひに愛し合つてゐるさ」

「非常時日本だなんて云つてさ、[illegible]なんて君に何も云ふ資格はないわよ、自分で愛人を作つてゐて、君に作るなとは[illegible]」

「[illegible]いわ」

操さんは久し[illegible]向いて[illegible]た、[illegible]として[illegible]ひつた。

「フフフ[illegible]」

「佐々木さん、[illegible]と何處へ行きましたか」

彼女はハツとした「しまつた」と心で叫ぶと同時に、身内には火のやうな情熱の波濤が甦つた。[illegible]が重苦るしい、[illegible]な[illegible]が、脳裡に集まつて、今にも頭が破裂するかのやうだつた。何といふ不幸な偶然である事だ、何といふ偶然な惡戯で[illegible]る事だ、操さんは[illegible]した。

「男の方と[illegible]へ參りました」

七、八人の[illegible]の眼が、一時に彼女の顔に注がれた。

「兄さんではないでせう」

「エエ……お友達です」

「二人で活動でも見たんでせう」

「……」

「[illegible]の[illegible]で[illegible]して歩くなんて、何といふ事です」

「[illegible]なんて[illegible]……こんな事はありませんわ、[illegible]にありませんわ」

「そんな言葉は[illegible]です。ちやんとこの眼で見たんですから」

[illegible]にそつてゐる。[illegible]は此の[illegible]はどこの[illegible]と思つた事はなかつた。

其の時[illegible]く澄んだ朝の空氣をふるはせて、始めよ、始めよと始業の鐘が鳴つた。二人は同時に手を振り合つた[illegible]、教室の方へと飛んで行つた。操さんが教室へ入らうとする時「佐々木さん、一寸ちよつといらつしやい」と聲をかけたのは受持の[illegible]先生である。

ヘツとした瞬間、何か[illegible]しい豫感が彼女を襲ひ、[illegible]方から激しく突き上げられたやうな氣持がした。教員室には校長と[illegible]七、八人の先生が居た。

男性讀むべし

人體のエネルギーは生○器能より起る
健全發育を圖り腦力精力を增進せよ

人口五百萬の帝都を不夜城となす光力、多數の電車を動かす動力[illegible]電氣の[illegible]は中々精巧であるけれども、[illegible]人體の構造の精巧なることは、[illegible]人體には電氣の代りにエネルギーがある。

エネルギーたる[illegible]の勇氣、[illegible]たる[illegible]は何處から起るか？[illegible]生○器能がその[illegible]である、それで[illegible]元氣がなくて、年は若くても[illegible]

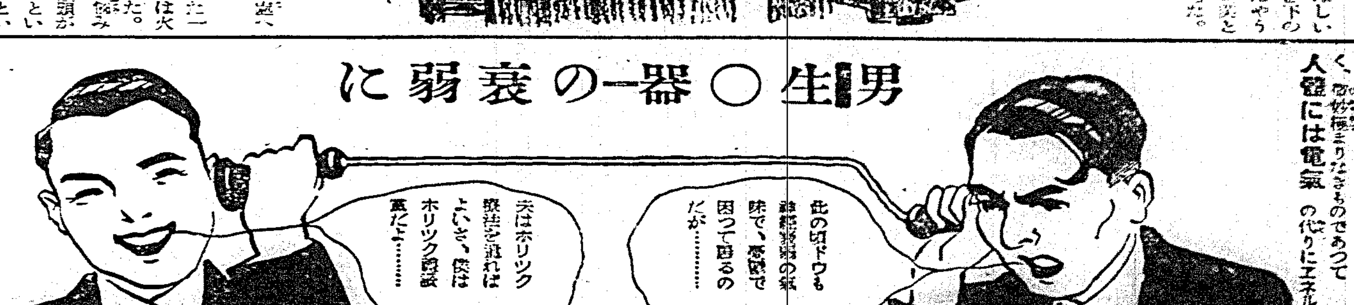
腦と生○器 は[illegible]

許ホリツク眞空水治器 日獨佛專賣特許ホリツク眞空水治器である。

[illegible]變なる發明品 にして[illegible]

眞空引力 により[illegible]

ホルモンの自給 自然に[illegible]



男生○器一の衰弱に
此の切ドウも神經衰弱の氣味で、憂鬱で困つて居るのだが……
夫はホリツク療法を試ればよいさ、僕はホリツクの御蔭だ……
ホリツク療法

醫學博士五十餘氏實驗證明推奬
日、獨、佛專賣特許、名譽金牌受領
登錄商標 ホリツク眞空水治器 金五圓
ホリツク包莖安全器 金四圓

無料進呈 「圖入說明書」（非賣品）
◎ハガキで御請求あれ（個人名義で密送）
◎僞物にご注意
新療法研究所

海員組合對立し 吉野丸出帆不能

乘客はテープを持つたまま 神戸港で釘づけ

【神戸十二日發本社至急報】新海員組合の誕生にて新舊組合員との對立激化し、兩組合員乘組の船は何時停船の如き憂ふべき事態に立ち至るかも知れず憂慮されてゐたが、基神線吉野丸にて遂にこれが表面化した、兩組合員は互に反對派の下船を迫つて動かず、正午に至るも出帆不可能にて船客はテープを引いたまま釘づけられてゐる、會社當局、水上署等は事態を憂慮して協調協議をなしつつあり、結局何れか一方の下船を命じ補充して出帆する事になるであらうが今の所渾沌として何時果して出帆するものとも見當がつかない

日石出礦坑七十五號井 原油を湧出す

日產六十石以上

【新竹電話】日本石油の出礦坑第七十五號井は十一日正午過ぎ深度八百七十八米の他層に於て原油を湧出した、湧出量は日產六十石以上と推定されてゐる、本油井は昨年六月鑿井を開始してより丁度一年目である

領臺當時渡臺者に 實質的の表彰を

代表者が府、市へ陳情

領臺當時日本刀を腰に颯爽に乘り込んで來た血氣の青年男女で現在全島に踏み止つてゐるものは八百餘名に達しその中四百九十人が臺北に在住してゐる、始政四十年を記念しこれ等の統治の功勞者に對し總督府では來る十七日の始政記念日を卜し何等かの形式によつて表彰する手筈であるが、ただ一片の表彰狀よりは養老年金とも云ふべき少し實の入つた表彰が望ましいとて井上忠助氏外二十一名が代表となつて臺北市並に總督府に對し十二日左の請願をなすところあつた

一、市營及び局營バス並に官營鐵道の乘車賃免除

二、內臺間及び沿岸航路中督府補助船舶の乘船賃免除

三 官公立病院の投藥無料、入院料半額

◇…過半數 を占めてゐる四百餘名中には最高七十八歲といふ老人もあり、足腰たたぬ老人もあるといふ程度、來臺當時に文字通り彈雨の中でその中にあつて今日迄生き永らへて來たのはむしろ不思議位で老人達いづれも懷舊無限、それで外へ出歩るきするにも不自由だし、內地へかへるにも惠まれないし醫藥に親しむ日常も多いのでさてこそ老人らしい右三ケ條を

◇…請願に 及んだものである、統治の功勞者といふやうな理由を抜きにしても古來敬老は我國の美風であるし、何れも老人なので年々その數を減ずるは勿論現狀でも當局の收入にさして影響することもあるまいし、社會政策上最適の一端ともなり且つ費額を一家族とするも[illegible]いのでその

◇…實現は 望ましいことだと云はれてゐる、聞くこれを機會に明治二十八、九年渡臺者相互扶助會が組成される模樣である

鳳山丸入港

【基隆電話】商船南支航路鳳山丸は十二日未明基隆に入港したが主なる者は上海より南京を經て南支各地を視察中であつた外務省事務官武內哉次、二週間の豫定で本島視察に來た廈門領事館副領事[illegible]、便利屋組合組織の爲め廈門より歸臺の[illegible]、[illegible]醫院長河田[illegible]の諸氏であつた

臺電の社債 生保團で協議

事業內容、融資條件を 松木社長より聽取

【東京十二日發本社特電】臺灣電力では日月潭第二期工事の爲めに五百萬圓乃至一千萬圓の資金融通方を生保團に申込んだ、依つて生保投資團は十二日正午丸の內東京會館で松木臺灣電力社長を招き同社の事業內容を聽取し融資條件を審議することになつた、昨秋の日本自動車借款以來一時中絶してゐた生保團の活動が第二次生保融資の投資を前にして再開されることは注目に値する

長谷川路可氏個展

新進大家として特殊な存在を我美術界に占めてゐる長谷川路可氏が其の個展を市內榮町日日新報社講堂に開き十四、五兩日を招待日、十六、七、八の三日間公開する筈である、同展には昨秋の第十五回帝展で非常な好評を取つた「[illegible]に立つ[illegible]」を初めとして新興大和繪[illegible]會に出品した「或る日の[illegible]」なる六曲一雙の大作、東大教授松本亦太郎博士の像、T氏の像等の特別出品もある由、氏は日本畫から出て渡佛しゲラン門下として修業サロンドートンヌ會員に推選され更に松岡映丘氏に從て再修業し伊太利の王宮壁畫を得たりした勝歴を持つ人、美術批評にも一家の見識あり臺北帝大[illegible]教授などの後援で個展會期中に同氏中心の美術講演會も催される筈であると

癩の權威者 林博士來臺

全島を視察講演

國立癩療養所長島愛生園の醫官で癩に關しては全國の權威者たる醫學博士林文雄氏は今回警務局の招聘に應じ來る十五日基隆入港の吉野丸にて來臺、臺北を始め各地の癩に對する施設を視察すると共に到るところに講演を試みる[illegible]の豫定である、林博士は世界に於ける[illegible]「世界の癩を訪ねて」と題する[illegible]もあり、同氏の來臺は[illegible]事業に對し寄與さるるところ多大なものがあらうと期待されて居る

堀田局長十三日も現場巡視

堀田交通局總長は十三日午前八時半から正午迄に鐵道部各課長を伴ひ、郵便局、電信局、[illegible]、松山機關工場等市內各關係現場視察をなす筈、十八日から基隆を振出しに東部地方巡視の途に就く豫定であると

世の女給さんよ！ 爲すな仇し約束

永樂の絹子クン、眞ツ晝間に 出刃庖刀のご難

十一日午後三時四十分頃、雨後の蒸し暑い眞晝間、市內西門町カフエー永樂で女給に斬りつけた出刃庖刀を揮つて創を負はした狂ほしい血の情痴事件が突發した

加害者 は原籍不詳市內京町二ノ三高年東商大澤寅吉方外交員馬場實（二六） 斬られた女給は原籍山口縣萩市東町、市內西門町酒屋敷居住の絹子事佐伯花子（二三）でこの日加害者馬場は午後一時頃ぶらりと永樂を訪れ階下バーでビール二本を飲んだ後絹子を呼出し約束を果す果さぬの問答の末突然隱し持つた出刃庖刀を揮つて絹子の左耳下から肩へかけて四ケ所何れも長さ四センチ深さ一センチの突傷を負はせ絹子が

悲鳴を 擧げて其場に昏倒するや加害者は返す刀で自分の腹部に突立てたが未熟な刃物のことゝて僅か四センチ程しか入らずその儘これもぶら倒れた騷ぎにカフエー內は上を下への大騷ぎとなつた

急報に接して新起町派出所より係官急行して取調べると同時に加害者絹子を本町吉沼病院に擔ぎ込み應急手當を施したが絹子の傷は淺いが全治約二週間、馬場は約一週間程度であり、絹子は目下自宅で手當中である

原因は加害者馬場は昨年渡臺と共に前記の店で

外交員 として働く中永樂に通ひ出し絹子のおとなしいインテリ美に惚込んで馴染んだが、女が案外堅いので自分のものにならず最近は多少自棄氣味で十日の夜も同店に[illegible]

獨り身 で稼いでゐたもので永樂では一年物語おとなしい女であつただけ不憫の哭と同情を以て見られてゐる、一方馬場の方は町では平凡に働き店の金を使ひ込んだ形跡はない模樣から見て全くの情はぬ怨みからの無理心中沙汰らしい（寫眞は斬られた絹子さん）

阿呆のバーさんで通る

加害者の馬場 朋輩女給の話

右に就き永樂の某女給は語る

馬場さんは私達仲間では阿呆のバーサンで通つてゐる人で平生から頭が少しピントを外れてはゐないかと思はれる節もあり[illegible]遊びに來た人でもありません、飲んだら暴る性分で全くどうかと思ひます、絹ちやんは店では隨分古く溫しい人で全く氣の毒です、二人は前からの[illegible]相當深く交際し何か約束事もあつたさうで、絹川もその約束を絹ちやんが無視したといふのでやられたさうですが、それがどんな約束だつたか、判然しません

幹部だけ引揚ぐ

小次郎一座 餘憤燃ゆ

【基隆電話】[illegible]小次郎一座は[illegible]一名さつさと[illegible]で引揚げてしまつた、一同緊急協議[illegible]に至つてゐるので[illegible]宿賃のことで一悶着を起し、結局後の者が[illegible]

メガコ ケチヤツプ

名古屋市 [illegible] トマトソース [illegible]

氷爭ひ解決

藏元側の回答を 仲買人側承認す

去る一日基隆より發表された氷價に就つて藏元と仲買人の間に紛糾を生じ遂に仲買人は藏元側に對し

一、從前通り一塊に付二錢の溶解率を認める事

二、一貫に付五厘の割戻しを爲す事

三、五厘の割戻しが認められないならば仲買人の要求通りに藏元で分割して販賣する事

四、休業者には營業を取消す事

の四項を要求して居たが藏元側では右の要求に對し、溶解率は二錢を認める他下げには認め難いが一塊一圓九十八錢のものを二圓の價格を切り二錢は十一日より實施すと十二月十五日に仲買人に掲示す三、四項は藏元としての立場上即答し難い旨の回答をなしたので仲買人側では十二日午後九時より市內建成町二丁目[illegible]方で代表會議を開いた結果藏元側の回答を承認する事に決したので懸案となつた氷爭議も圓滿に解決した次第である

大格鬪の末に— 強盜一味捕はる

基隆署の手柄

【基隆電話】[illegible]

（寫眞は犯人）

軍艦龍田 高雄を出港

【高雄電話】[illegible]

嘉農チーム、北工北商と野球試合

嘉義農林野球チームは[illegible]左記の通り北商及び北工と野球試合を行ふ由

十六日（日）嘉農對北商（午後一時半）

十七日（祭）嘉農對北工（午後一時半）

姚子寮から基隆市 八尺門の鐵道起工

【基隆電話】[illegible]工式を擧行した

日本旅行協會員の維持金

[illegible]

新竹市の庭球 野球爭覇戰

【新竹電話】新竹市文會では來る十六日午後八時より新竹公會堂コート及びグラウンドの二ケ所に於て庭球並に野球の爭覇戰を擧行するが參加團體は州官房團、內務團、警務團、法院團、同好團、實業團、郵便團、鐵道團、[illegible]團、市團の十二團で何れも二班に別れ庭球野球に出場すると

メガホン塔

▲宗教者に國防獻金にしてはどうですか（鑑定人）▲[illegible]（○○生）▲[illegible]RCAビクター放送機を設置するさうだ、ファンよ喜べ（トーキー生）▲[illegible]

少年野球延期 臺北市少年野球は十三日から開始される筈の所雨天の爲め十四日からに改められた

上手です（[illegible]者）▲シヤムの貨幣とは日本の十錢に相當す（物識り）▲レビュー歌詞の歌詞を發表してほしい、說教は眞平々々（聽取者代）▲永年の得意も金のために殺すのは本島人行商人の根性だ[illegible]行きませう（[illegible]）▲放送材料は貧弱なりせめて料金でも內地並みにしては如何（ラヂオ生）▲癩の治療に[illegible]必要なラヂウムは臺灣に二つしかないと云ひますが感覺ですか（[illegible]者）▲[illegible]城內の[illegible]は[illegible]の新設備なり（市內各町住民）▲[illegible]行く[illegible]本島人です、[illegible]內地人、父は[illegible]（內臺[illegible]）▲[illegible]

あすの天氣

臺北地方 北西の和風晴曇

[illegible]

概況（十二日）[illegible]

潮汐（十三日）

[illegible]

各地氣溫（六月十二日午前十一時）

[illegible]

父村上次一郎儀豫而病氣療養中の處藥石效なく本日午前十時五十五分死去致候間此段生前厚誼諸彥に謹告候也

追而葬儀は明十三日午後四時自宅出棺西本願寺に於て佛式相營可申候

昭和十年六月十二日

臺北州蘇澳郡蘇澳庄

男 古川節郎

親戚總代 佐々木英進 細井譲 大場眞夫 遠藤勝

友人總代 小島信清 竹中宇猛 小辻景吉 波江野吉太郎

生徒募集

晝間 七月一日 活動寫眞應用

夜間 每月十日開始 設備內容全島一

臺北市蓬萊町[illegible]

公認 東洋自動車講習所

スイアケーキ箸 安價直賣

臺日案內

書籍 新刊 常用語辭典 臺北市榮町一丁目 新高堂書店

料理屋 生そば 壽司 辨金 京町店

內地土產 外國種 パイナップル 桐田商會 臺北榮町新公園前

寫眞 寫眞機と材料 臺北市榮町 西尾商會

品質保證 桐田の冷し西瓜 臺北榮町新公園前

カメラ 新古 交換賣買 臺北市榮町 フタバ寫眞機部

世帶道具 特許 無煙風呂釜

愛國金

治療所 寢小便 遺尿 神經痛 佐久間町二ノ二六 丸田鍼灸院

雜件 シデ紐

家財道具

消火器は足立商會 噴霧器

冷ビール冷西瓜 西門市場

中風 腦溢血 動脈硬化症

慢性にて日夜お惱みの方へ是非お奬め致します

病毒を大小便に取去る血液浄化法

慈光院

小供は喜び 親は滿足

モスキトン 蚊よけクリーム

廣告は宣傳の近道なり

專賣特許 二度使へる

カモ井の ハイトリ紙

便利でよく捕れる 新型製品

最近の推奨盤！

シューベルト 未完成交響曲

アヴェ・マリア 姿に告げよ マルタ・エガルト

ワルツ ラ・パロマ

ワルツ 秋の太陽よ

タンゴ カプリ島

ポルカ 口笛が吹けるかい

フオツクス・トロツト キヤンデー屋のジヨー

月は[illegible]

コロムビアレコード 日本蓄音器商會

夏の健康はバターから

腺病質の方

病弱に苦しむ方

發育盛りの御子樣

先づバターの常食を・

必ず健康は保證されます

北海道 雪印 バター

雪印チーズ

北海道製酪販賣組合聯合會

本社 札幌市苗穗町

東京出張所 大阪出張所

中風・高血壓・腦病・肺病は

四十餘種の元素を整へ、病體に活！を入れる病人の食物 テルニ

[illegible]

親鸞聖人（235）

（讀者上映）

吉川英治作　山村耕花畫

女人篇

離山（三）

十日ほど、親鸞は通つた。

そのあひだに、一般の聽法者のあつまりには、法然上人のすがたは、いちども、親鸞の眸に見られなかつた。

「お風邪をひいて、臥せられてゐらつしやるのださうだ」

信徒の人々のうはさだつた。

で、教壇には、法然門の人々が交々にあらはれて、念佛の要義を、極めてわかりやすく、しかも熱心に説くのだつた。

その中には、他宗にあつて相當に名のあつた學徒たちが、顯密諸教の古い殼から出て、この新しい宗祖の下に集まつて來てゐる者も尠からずあつた。

西仙房の心寂、聖光房の弁長、また空寂とか、念阿とか、湛空などの人たちは、親鸞も以前から知つてゐる顔であつた。

また、鎌倉殿の幕府のうちでも武名の高い坂東武者の熊谷直實も、蓮生房とあらたまつて、あの人がと思はれるやうな柔和な相をして、圓頂黒衣のすがたを、信徒のあひだに見せてゐるのも眼についた。

「ここの壇こそは、生きてゐる氣がする」

親鸞は、一日來ると、必ず一つ感銘を抱いて歸つた。世間でのものの形士を見て歸つた。

「もし……」

そろそろと禪門から人々の歸つて行く折であつた。老婆と娘子とを門前にのこして、親鸞の後をついて來た賤人の妻らしい女が、

「もしや、親鸞さまではございませんか」

と後から呼んだ。

「どなたです」

「お見わすれでせう」

と女はわらふ。

親鸞は、女の笑ひ顔に、

「おお、梢どのか」

と驚いて云つた。

男の稼業の今の姿か、すぐ梢の驚りきつた眼の前の姿と心のうちで比べられた。二人の戀ももう遠い過去のものであつた。天城の四郎にかどはかされて後のこの女の運命を想はないこともなかつたが、こんなに幸福な陽の下で見られやうとは想像もしてゐなかつたことである。

「……すが、教師人の内儀になり子どもを儲けて、親共と一緒に暮して居ります。よそながら お噂もうかがつて、いつも蔭ながら御無事をおいのりして居りましたが、ここでお目にかかれましたのも、ありがたいお上人様のおひきあはせでございませう」

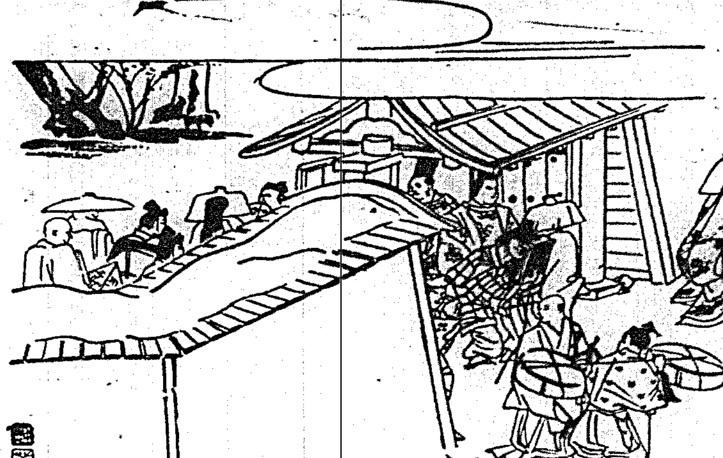
と、ことばの下から念佛をとなへて、吉水の門を拜むのだつた。

あの盗賊の四郎の手にかけられたとは、依然、遠國の遊へ賣られたか、浮かれ女の群に入つて東國まで漂泊したか、いづれ泥水の中に暗い月日も送つたことであらうに、梢の顔には、さうした過去の陰影はすこしも見られない、母としてのつつましさと、妻としての平和をたたへてゐる顔に、明るい微笑がうごいてゐるだけだつた。

「さうか」

親鸞はうれしい事に會つたと思つた。そして、彼女の今の幸福は何かと問ふと、梢は、ためらひなく云つた。

「お念佛でございます。良人のそばでも、子供の乳をやりながらでも、お念佛を申してゐる日がつづいてから、不幸と思つた日は一日もございません」



畫風

銀座ハイク(4)

制服の歌劇ガール

古風な女學生姿の魅力

東寶の舞臺から銀座へ——と云ふと華やかづくめだ、これは一週間一度自由散歩の許されてゐる、東寶出演の寶塚少女歌劇のガール達のことだ

しかし銀座で彼女達がそれとマークされるのは、彼女達の服装や動作のレヴュー的幻惑さからでなく、その少女らしさ、女學生らしい初心なウブさなんである

彼女達は決して洋裝の姿態を見せはさない、良家の令嬢らしい、つつましやかさ、目立たない淡い袖か濃い海老茶の袴をきりッと端正に前紐を細くあやなし後紐でその上に凝せた結び方、白足袋と草履の鼻緒の間隙をすれすれに短かく、長い紐附にハンドバックをぶらさげたポーズは寧ろ古風な女學生風俗そのままである。これが東寶ガールの制服なのだ

「制服の處女」が彼女達の絶對魅力なのだ、少女らしさ、女學生らしさ、若さ、ウブさ、素人くさくないことの逆效果を狙つたものが、東寶ガールの興業價値の全部なのだ

だから一週一度の自由開放に銀座をのして、その制服の處女魅力を發散するのだが、所謂銀座の尖端女性群に比べて何たるつつましやかさであらう、彼女達の動きには少しも示威運動がない、スタンドプレーがない、彼女達は言ふのである

「だつて、舞臺を下れば、ただの娘でゐたいんですもの、舞臺ぶりを行つたら保持がならないじやないですか」

然らば彼女達が斷然女學生の間に人氣があると云ふのは、ただの娘であるが故に女學生達が舞臺の幻惑にひかれるのであり、「男裝の麗人事件」も持上るのであり、同性であるが故におはつぴらに戀愛の對象たる事を、若いペーパーの上へ走らせ得る筈であらう（完）

△文字は讀めぬが懈りながら銃を持たせりや岡社　竹東　水たま

△ぼつと出の娘の心をひいて染めたネオンが恨めしい　新北　秀子

△晦されて化粧さへなくても晴れ渡る春　新竹　雨鐵

○酒の方が妾の方望めりや女にたる哀さ　花蓮　照生

○抱いて居るのは愚遅極壇議に見せこの日誇やら　新北　小紅

雜誌紹介

▲經濟の世界（六月號）　自由主義の經濟（三宅晴輝）御宿の銀行の窮狀と徴耕的發行、朝日新聞とはドンナところか（鈴木八十二）内閣書記官長秘書として、各社重役の陣容が生れるまで、三越及び日清製粉のそれを論じ、邪教流光教を衝く（木村逸）大小宅相隊飛行の顛末を野間清治氏は速かに公表せよ（千田一郎）現代新聞戰線展望、カフーセクション一頁人物評、スターニュース劇場と利殖のセクション等あり（定價三十錢、東京市芝區芝公園五號地一〇の二北社）

▲ホーム・ライン（六月號）　三人の運命（北村小松）窗邊の女子佐保美代子を語る（川路柳紅）パジヤマ（城戸子）ジエシイ　マシウズ（殿島正造譯）より觀たる役の研究（永井荷風）ぷらんすパンとお月さん（中原綾子）其他（定價十錢　東京市日本橋區本町一丁目土肥合名會社）

深刻な獵奇實話

性的不具者に生れついた女が男女の愛慾と享樂を嫉妬し呪咀するあまり、夜陰に乘じて世間の美しい女といふ女の顔に硫酸をふりかけて歩き回るには己れの姦婦とその情婦をも殺害するに至つた獵奇實話が富士七月號に發表してある

便路

樂書、句數無制限、何人も投書し得、宛名は本欄係

△小手のスミレがまたたく巣報狭けば切られるダリヤより　北投　不美人

△蝶の來ぬ月に白百合ホロリ散つて淋し春は逝く　新北　八起

△浮木も動かぬ釣りにもあいて口を辷りリント既　新北　竹風

新興キネマ特作

阿彌陀時雨

阪東妻三郎主演

▲大衆作家土師清二のものした波瀾萬丈たる物語を、曉孔秀が脚色し、長尾史錄が監督して作製せる新興キネマ時代劇部の特作

▲阪東妻三郎が、大賀顕平太、蕨田修理太郎の二人に扮して、熱演してゐる他、森靜子、櫻木梅子等がよく助演してゐる

▲十三日より同じく新興特作現代劇『明けゆく空』（森靜子　鈴木傳明主演）と共に臺北芳乃館で同時公開される、臺北芳乃館の第一映畫『利根の川霧』も愈々近く同館で封切されることになつた

梗概

由井正雪の大陰謀暴露して以來、幕府は其の殘黨と浪人狩りに全力を注いで居た矢先、茲にその遺志を繼いで、再び打倒德川を畫策する別木庄左衞門一派の面々其の徒黨三百二十八名は宗則之増上寺參詣の襲撃を計つて、大義に立脚する大賀顕平太は別木一味の行動から貧しく離脱して別木は池田の白晝暗殺を負つた其の後、池田は顕平太を仇と狙ふ富田

修理太郎は、奉行の備前守と親しく仇を探すのだつた、顕平太に瓜二つの修理太郎を顕平太と思ひ込んで、土岐一味は顕平太を裏切者と錯誤するのだつた

偶然の縁からお由お光の姉妹と親しくなつた顕平太は、姉妹が兄と呼ぶ修理太郎とその仇池田を探す事を誓つた

その頃富田は幕府役人の手に依つて捕縛された、其の一隊に修理太郎も加はり、仇池田を探し廻つたが、雲をかすみと逃げのびた後だつた、此の事有つて以來、日頃しく牛次は顕平太を修理太郎と見込み、師弟の縁を結び、瓜身の顕平太の爲めにお由をとりもたんと奔走したが、返つて池田の爲めにお由はさらはれる身となつた

顕平太と牛次は日夜の別なくお由を探し廻り遂にお由を救ひ修理太郎とも會合出來た、其結果はお由と修理太郎の許婚關係を知り、顕平太の心を暗くした、修理太郎に相當苦しまた蛇六の妾お艶は　お由に迫り寄つて顕平太の刀に殺された

蛇六は浪人を買收して修理太郎を襲ふのだつた、早くもそれと知つた顕平太は、お由と修理太郎を送る途の幸福を祈つて、進んで己れから白刃亂舞の中に斬り込み、蛇六を殺し池田の首を取つて、蛇六の士卒として處刑に赴つたのだつた

◇配役◇

顕平太　修理太郎　阪東妻三郎

お由　森靜子

[illegible]

日文

行歌相答

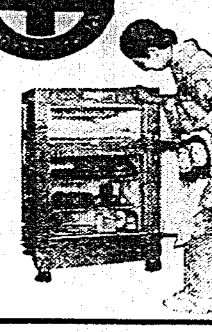
新講　赤壁賦

（一〇四）　石原西涯案

値かの氷でよく冷え・永久に冷却力の變らぬ

御家庭にも
御營業にも

岩谷冷藏器



冷藏器の御買入には選び方が大切

[illegible]

（カタログ進呈）

岩谷の機械冷藏庫

製造元　岩谷冷藏株式會社　東京・品川

卅周年記念特賣

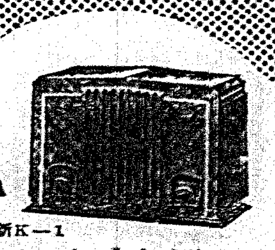
盛況御禮

[illegible]

ラヂオ→￥27.00

この値段でこの品がと驚くに足る

性能・外觀



新K—1

ラヂオ店にて御試聽下さい

ナショナル國民受信機

松下電器製作所

作詩・佐々木俊一曲

無情の夢

歌手は

兒玉好雄

ビクターレコード

[illegible]

製劑監督

理學博士　藥學士　小平勳氏

鼻

ミツワ鼻病液

みつわ・はなのくすり

腔内の分泌腺を調節し、且つ消炎作用あるを以て、鼻の病に效ある

適應症候

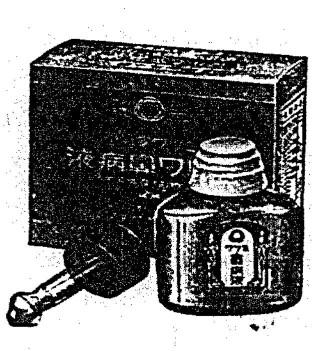
鼻加答兒　鼻充血

鼻出血　肥厚性鼻炎　臭鼻症　鼻茸

定價

從來の綿棒付壜入　四十錢

注藥器付新製壜入　七十錢



御申込次第進呈　ミツワ家庭藥三十二方の說明小冊子

油斷の出來ぬ鼻たらし

兒童は成績が悪くなる

醫學博士　鵜木秀二氏談

[illegible]

口で呼吸する

情緒の發達も

（四月十八日報知新聞家庭欄より轉載）

ミツワ石鹸本舗　丸見屋商店藥品部

東京・兩國

F.77

キヽメ火持の一番よい

安住蚊煙香

猪印

猛暑なる

マラリヤ蚊を始め病源を媒介する蚊族は他の在來の蚊香では防げませんが、全島に最も古く信用網を布ける猪印によつて此區一掃して下さい。……明朗な家庭の涼味を滿喫して下さい。

本舗　株式會社　安住大藥房　大阪大仁

E—8

自轉車の村市

代理店

資生堂石鹸

質よく・匂よく・泡立ちよし

中途で折れるやうな不經濟・不愉快さもなく絶對にお肌を荒しません

震災地市區計畫 決定四街十三庄

路幅九米至十八米

就本島震災地市區計畫。於復興事業。關係甚大。本月上旬。決定其計畫施行地如左。臺中州下。豐原。清水兩街。及石岡。內埔庄。屯子腳。沙鹿。梧棲。神岡五庄。新竹州下。苗栗。竹東兩街。及竹南。後龍。銅鑼。三叉。北埔。南庄。卓蘭。公館八庄。即四街十三庄。樹立市區計畫。昨今就各路線。關于技術上設計。正由督府土木課攻究中。大體欲將從來之路幅四、五米者。擴張爲九米。至十八米。各街庄皆先由急要部分著手。務欲年度內完成。此等費用由震災復興費五百數十萬圓之內補助支出。自勿待言。然至詳細豫算。尚未確定。又關此建築。皆依州令。發布細則決定。街庄自發的。廢去土角造。改爲木造。或如警察之手將危險家屋折去。街庄民殆全部歡迎市區計畫事業。地價騰貴。又通宵。苑裡。義肩。三灣其他。全以自力。實行市區計畫。震災地一帶。復興氣分橫溢云。

屏東市內 納涼廉賣

廿日起二週間

屏東市。屏東商工會主催。屏東市內臺人商店。納涼廉賣。得屏東市役所後援。去十日午後八時頃。開實行委員磋商會。於屏東信用組合樓上。出席者十六名。由阿久澤會長。起述納涼廉賣。進行事宜。互相討論。交換意見。滿場議決。賣出期間。自來二十日起。至七月三日止。凡二週間。景品總金額二千圓。對買上五十錢之顧客。與景品抽籤券。及副景品券。各一枚。屏東三角小公園。裝飾電光。設置假瀑布。釣魚池。大蛇觀覽券。以任一般顧客。聘慢娛目。而餘興有假裝行列。變裝搜尋。探寶陳列。藝競技。藝妲唱等。議至十時半散會。

揮發油不可加運賃 自動車聯合會陳情

臺灣自動車聯合會。與日本石油會社間之揮發油降價問題。去十一日。三卷聯合會長以下數名。訪總督府。對平塚長官。西村鐵務課長。須田商工課長陳情。略謂日石之揮發油販賣價格。比內地每牙侖加費六錢。如東京市四十三錢五厘。臺北市四十九錢五厘。一年間多至三十萬圓。使臺灣消費者。多大負擔。誠爲不當。若如從前。揮發油供給比率。以內油七日石三之分賦。則不必加算運賃。據日石臺灣販賣所之言。謂揮發油價。乃內地石油業委員會所決定。臺灣販賣業者。固無可如何。關委員會之決議。不關臺灣。日石若不讓步。本會欲期臺灣所用揮發油。外油及日石各半。如是則日石過剩之分。輸送內地。或比臺灣所賣之價更廉。亦未可知。總之。日石既一任於官廳。而不聽吾人要求。吾人惟有懇託總督府及商工省。以貫徹目的也。督府對此。避不確答。而其所見。乃謂內地石油業者。負擔貯油義務。非無苦痛。揮發油正欲起價之時。而臺灣要求降價。殊不穩當。惟現在日石臺灣產揮發油。不送於內地。全在臺灣販賣。故未可課以運金。雖然日石由內地採入揮發油。以混合島產物。運金在所必須。惟運金以幾何爲適當。此點誠難調云。故不能忽解決也。

彰佳嶼東部珊瑚漁場

比前漁場更有厚望

最大一本值二千五百圓

彭佳嶼東部。二十海浬處。新珊瑚漁場。與澎湖島附近漁場。皆大期待。該彭佳嶼漁場。係臺北州水產會之本年度新規事業。計畫探檢新漁場。自五日以來。試驗船金生丸豐生丸讚金丸三隻。出漁于該方面。知有珊瑚漁場。其後有十數隻。赴該方面試驗第一船千鳥丸歸港。報告比彭佳嶼更有望。前記四隻漁獲額。最大者一本一貫五百匁。價二千五百圓一貫二千圓。外千圓者不少。而當局鑒一時發見兩漁場。恐價格暴落。似欲考慮販賣統制。及生產制限。又前希在澎湖。被視爲密漁船之大生丸外十數隻。皆係臺北州水產會傭船。試驗珊瑚場。經得澎湖廳了解。去九日開往南部漁場云。

彭佳嶼發見 大珊瑚林 品績甚優

澎湖近海。發見珊瑚新漁場。于日本珊瑚界。大有衝動。今由臺北州水產會試驗船。于彭佳嶼。發見新漁場。尤惹一般注目。就此新漁場發見動機。據中谷州技師所談如次。臺北州水產會。以基隆珊瑚船金生丸。豐生丸。讚金丸。爲水產會珊瑚試驗船出動結果。發見新漁場。該新漁場在彭佳嶼東方四十海里之。此試驗船。初次試驗已畢。五月二十七八日歸基隆港。漁船三隻。漁獲約八千圓。此事初極祕密。第二次試驗船十六隻出漁。其中一隻。去九日。爲補給炭水歸港。據該船所齎情報。成績似甚好。又此新漁場。面積廣大。且屬處女林。珊瑚種類。係桃色。粉白色。而小枝完全附著。珊樹頗大。澎湖近島之珊瑚。概爲小珊。而彭佳嶼新漁場。有一株百五十三兩。如粉白珊瑚。雖見立枯。而甚優良。蓋臺灣珊瑚有斑點。唯粉白珊瑚。無此斑點。恰如五島產珊瑚。于臺灣未見有此優良品。中川總督。去十日于基隆驛。觀此新漁場採取珊瑚。亦甚喜悅。要之彭佳嶼漁場荒廢之後。于珊瑚採取開始第十年。再發見有望新漁場。爲本島珊瑚漁業。誠堪祝福。此報一傳。現出漁于澎湖近海之基隆珊瑚船。或急遽歸基隆。而擁至于新漁場也。

利用府縣人會 勸誘出品 發信千餘通

臺灣博第一會場。自憲兵隊橫。至小南門間。計畫設府縣館一千坪餘。然現在中人出品無幾。尚有餘地。是故博覽會事務局。乃利用臺灣府縣人會。勸誘出品。及觀客。即以各府縣人會長名。各對鄉里發送勸誘狀。達一千通云。

香港政廳 禁銀輸出 適法者許之

東京十一日本社特電。稱在香港萊折總領事代理。十日有報告抵外務省。謂香港政廳。六月七日。已發布銀貨銀塊輸出禁止。其發令目的。乃香港銀由中國輸銀。經香港而輸出外國。故欲防止之。若適法之銀輸出。固不爲之妨害。現英國系諸銀行。許可輸出。財界全無影響。又對日爲替。七日百九十六弗乃至百九十七弗。蓋因風傳銀輸出禁止令發令故。兩三日來下落。發令後內容判明。反得安定。八日起至二百一弗。眼前猶強氣也。

全華排日根絕 及諸懸案解決

擬派專援其產業發達

東京十二日電。華北問題展開。因華方將我要求。一切承認。近或圓滿解決。廣田外相。擬待有吉大使到任。再復對華外交於常軌道。而進政治經濟工作。外務省。徹之此回。期全華排日取締徹底。使之根絕。並促進關稅問題航空及無線電話問題。船舶向導權回收。諸懸案解決。對華北經濟工作。積極而行。決定其具體案。東亞通商局。連絡研究。俟整理舊借款。而進投資。及創合辦事業。暫時遣農工商業專門家。檢討產業經營方法方針。並考慮日滿兩國產業關係。援其產業發達。

張北事件 某特務員四名 爲宋軍監禁

新京十一日電。華北問題因我方態度。且漸好轉之際。忽生不祥事。關東軍十一日。以幕僚談形式。發表如左。昨年末。第三十二師。對我松井。川岸兩中佐及池田書記生。所有暴行事件。當時責任者。誓約將來不再滋事。乃六月五日。復起第二張北事件。果以今回事件爲于學忠之非行。事件內容。五月三十日。某特務機關員大槻。大井山本外一名。乘善隣協會貨物自動車。發多倫諾耳。一時消息不明。至六日午後。始到張家口。即旅行中。在張北一日間。爲華軍不法監禁。一行五日午後四時在張北南門。爲第百三十三師衛兵所止。示以多倫諾爾機關身分證明書。竟置不理。且爲帶到司令部。尋收之軍法處內禁兵室內。將所運貨物。全部檢查。更幽之倉庫內。步哨禁双方談話。且擬青龍刀。銃劍脅迫之。不給食。至六日午前十一時。乃行釋放。此舉奉宋哲元之參謀長所命。其他侮辱行爲。軍法處長自行云。

華北籌新政權

日華滿提携爲目標

不遠最有實現可能性

北平十一日電。黃郛氏北上。不過華方對日感情緩和策之宣傳。但其實現。殊深疑問。卻爲華北新政權之實現。從來如北平政務整理委員會。有名無實之弱體政權。觀之華北與日滿三國關係之特殊的重要性。到底難許其存在。

三者之中。當有何歸著。別之如左。

一、必要中央強力支持。徹底的爲親日滿政權。

一、自中央獨立之親日滿政權。

一、日華滿三國協調、或一緩衝的政權。

最近自然有以日華滿眞提携親善爲目標。蓋立新政權之氣運濃厚。最有實現可能性云。

審議會附議 諮問案理由書 不日閣議決定

東京十二日。吉田內閣調查局長官。十一日午後五時。訪町田商相於官邸。以政府諮問案。及理由書。調查局。經已草成。將其內容。詳細說明。求其諒解。商相亦表同意。訂十四日。付諸閣議正式決定云。

繼續操業 米綿織業大會

波士頓十一日電。米國北部綿織業者大會。自違憲判決後。自行遵守其規定與否。十一日討論。投票結果。決定照其規定。自主的繼續操業云。

東遊紀略

其九（寄）

留宿京都神戶

養齋先生令孫肆業同志社高商。又有在兵庫縣立商業學校者。因邀余同到京都神戶。各一泊。余初欲視察全國大富力生產都市最近躍進的之大阪。不果於行。五月七日夜。發東京驛。寢臺車中。邂逅井手警務課長。晨抵京都。在養齋先生令孫處朝粥後。兩洋中學。蔡兩爲君。臨車來會。蔡君爲招募學生。與余等同搭來時之高千穗丸。且同居一船室者。旋依蔡君東道。同赴兩洋中學。表敬意於中根校長。並晤及銅鑼庄人立命館大學生張錦章君。吾臺子弟。留學內地中學者。以京都兩洋爲最。人數多至七十餘名。災後校舍草創。職員學童。皆具有活潑潑地精神。中根校長。爲召集全校生。正式交換禮詞後。參觀英語科授業。延至傍午。始獲告退。午後訪齋師須賀蓬城先生。於其自宅。作懷舊談。爲言文學界泰斗內藤湖南博士。書道名人。山本竟山翁。皆先後殂謝。惟老南畫家秦金石翁尚存。蓬城先生與尾崎古村翁同年。六秩加二。髮視在臺灣略白。而其近作書畫。則依然超秀。有倣黃鶴山樵者。有蔡在董玄宰者。入夜蔡張兩君。邀往記念撮影。然後止宿於張君家。九日早發京都時。又蒙中根校長偕蔡張兩君。出驛相送。及到神戶三之宮驛。則由德商行。暗新知洪輔炭君森本文波君。導往到其大老友莊玉波君。午後偕森本。洪二君。往訪寶塚。寶塚係荒山。依會社之組織。投莫大巨資。爲阪神士女惟一之行樂地。花時遊客如雲。玩其設備。劇場。動植物園兒童遊園。殆無一不有。少女劇女優人數。可百餘名。極明晧齒。一時之選。年齡附以制限。服裝過一星期後。輒復棄去。故益新鮮奪目。是夜余與養齋先生。共止宿莊君樓上。與莊君洪君談論詩文甚洽。洪君蘇人。自言久寓南洋。未到神戶以前。亦曾僑居臺北。君精于岐黃之學。開子青楊松君之痼疾。群醫束手。比連服君藥。則爽然若失。楊松君。自數日前。即與玉波君。堅約來會。卒以要公。深夜拍電話。而來道歉。皆臺南人。文波君與玉波君。到神戶警商。因相與傷亡友謝石秋君之不存也。玉波君之客廳。懸有吳子玉將軍次韶楣額。十日由莊君。洪君。及文波君夫婦。相送上朝日丸。其時船上。有呼余者。回顧之。則爲社友重松君。十一日。舟抵門司。與養齋先生上陸。散策於門司公園。十二日朝日丸。入基隆港。養齋先生。更留宿余家。翌晨偕詣各方面敘禮。然後歸去。

竹南西瓜登市

竹南郡下海岸一帶砂地。所產出之馳名西瓜。自數日來。已見登市。每年搬出南北各地方販賣。全額五萬餘圓。現在竹南西瓜市場。販賣價格。上等每百斤四圓左右。下等二圓內外云。

城隍祭典彙記

運轉臨時列車

大稻埕霞海城隍祭典。自十一夜暗訪。十三日繞境。鐵道部。爲圖參詣客之便。運轉臨時列車。及機汽車如左。十二日。臺北桃園間四列車。十二三日。基隆臺北間機汽車一臺。十三日。臺北。山子腳間一列車。臺北。中壢間一列車。臺北。桃園間八列車。基隆。桃園間四列車。臺北。北投間二列車。又市營局營乘合車。及新店線。亦各增加車數。臨時運轉云。

▲設救護所　大稻埕青年團。因霞海城隍祭典。香客雜沓。十三日繞境日。乃在各地。設置救護所云。

▲交通整理　北署交通係。自去十一日來。增配交通巡查。努力于交通整理。務期不起事故云。

▲紙物降價　霞海城隍祭典。香客需用之紙物。本年因大同促進會。亦自製販賣。去十二日。將至今每一箇定價三十錢者。降爲十五錢云。

電話課增設 一交換臺 博覽會々期中

遞信部電話課。爲圖博覽會中。對市民一般不迷惑。自前日來。研究對策。至此次欲于現在交換局內。

高雄港祭 開祝賀會 出席四百餘名

既報高雄港祭。祝賀園遊會。去十一日午後五時。開于西子灣海水浴場構內。西澤知事。川副稅關長。山下築港所長。廣谷內務部長。宮尾警務部長。松尾市尹。州市協。實業團體代表等。約四百餘名出席。定刻。小野助役開會辭。次西子灣町會主開手辭。其他數番。市尹齋祝辭。故爆竹爲號。開摸擬店。西澤知事發聲。唱高雄萬歲。至七時散會云。

大溪福仁宮 議中元及酬神

大溪郡大溪街福仁宮。關於古曆中元。及本年春中當地發生瘟疫。祈安酬神等事。去十日午後二時。由江健臣。呂建邦。江次云。李家充。諸氏發起。招集直轄。十保々正。及街民關係者百餘名。在廟內開協商會。協議中元行事。唯于燈不足額要補充外。其餘皆依舊例。又祈安酬神。按舊曆八月中。以簡素舉行之云。

搜索嘉市內 無鑑札女給

嘉義署。鑑近來市內各珈琲店無鑑札之女給甚多。去十日午後八時半起。全署內外勤總動員。對各店一齊行搜查。即搜出陋巷外七軒之無鑑札女給三十三名。以自動車載入署。由木崎司法主任。一場說諭後釋歸。對營業者各處科料金五圓。乃

大豆激落 在庫驟增

麥麩亦低落

大豆油粕。因歐洲抽手不買。新規買者殆無。大豆在庫激增。油粕漸落。十一日遂暴落。七月積先物浮水一圓八十錢。現出新賑價。從來誠產不作之滿洲大豆。竟出一般料想外。產額意外加多。歐州若不積極出買。定難回復也。又上海市場價亦動搖。氣配軟調。基隆浮水五圓八十錢。大豆不況。上海財界混亂。麥麩亦受影響。目下期近物一圓七十錢。先物一圓六十錢。比高値低廉三十錢。市況不振云。

彰化市區改正促進

四大通路分割數區

市尹等上北與督府折衝

彰化市區改正。經促進會實行委員。與市署關係當局。協力調查危險及路線面等。茲告一段落。決定左記四大通路。一大通路分割數區。一區工程。按四箇月完成。而市當局。對工事進行上。早期完成。爲達市尹當局滿足土木係長于十二日。自彰化驛發急行列車上北。按四日間。與督府當局。一切云云。

▲北門外市子尾通。延長六五七間。

▲停車場公園通。延長五五六間。

▲三角公園西門通。延長二○六間。

▲南門清雲寺場通。延長一三六間。

揮刀傷人

彰化郡秀水庄二三二番地洪再發。年二十九。與同庄人王知母。年五十三。去十日午後二時五十分。在自宅附近。口角用武。洪用利刃。斬傷王後頭部其他數處。一時鮮血淋漓。即舁入附近醫院急治。至治要二週間。聞原因爲色情云。

臺灣鳳梨大合同

經得各業者同意

近于高雄開創立總會

臺灣鳳梨大合同會社。雖經許多曲折。而得督府當局努力。已受島內各工場業者同意。近將在高雄。開創立總會。而員林郡下工場。大小二十餘。若合同成立後。減爲九工場。來年更減五工場爲四大工場。現由會社當局。調查其善後事宜。又同會社。應同郡官民希望。定設出張所於員林街云。

蠢叔毆嫂 嫂懷孕重傷

竹東郡芎林庄四一番地。劉宗居。年二十二。去九日午後九時半。爲家庭事與其嫂劉張氏滿妹。年二十三。口角用武。拳毆滿妹腹部。滿妹係孕臨產。受毆內出血多量。目下生命危篤。

員林家政女學院

郡當局決定援助

校址略定明春開校

員林街民運動設立之員林家政女學院一事。經去四月中。街協議會員懇談會席上決定。而五月中同懇談會。共舉岡部快道。張湖。侯國三氏爲實行委員。自是由三委員。蒐集一切材料。此數日前。歷到臺南。臺中。草屯ノ家政學院。實地查完。今已作成具體案。擬于本月初旬懇談會。發表內容。俟得會員同意。及郡當局諒解。當局亦決援助。近日中正開始運動。現正調製認可申請書類。校址豫定現員林女子學校充之。開校按來年三月。修業年限三個年間。初年度諸經費六千圓。次年度以後。每年維持費約一千餘圓（教員給料在外）。街當局正爲考慮。初年度經費捻出法。一般街民。多望早日實現云。

大溪自動車 創立總會 決定來廿三日

大溪郡。大溪自動車株式會社。去十日。午後七時在中莊氏宅。開最後發起人會。是日出席二十餘名。議決事項。一、自轉車購入。二、事務所及車庫位置。三、臺北荷扱所設置。又創立總會期日。決定來二十三日。（日曜）開於大溪公會。已由發起人總代。發出通知書云。

臺北市港町 黑夜強盜 奪金環一個

臺北市港町二丁目四三黃氏愛。年四十六。去十一夜九時半。由臺北醫院歸家時。行至門口。突遇一強漢。強奪金腕環一個。價值百二十圓。犯人現捕組中。

文山

區委會議

新店庄役場。訂來十五日午前九時。假庄會議室。開區委員會。議題爲昭和十年度戶稅生產統計調查。及地方新制度所關。議員選舉方法磋商等。

選評議會

大坪林水利組合評議員五名滿任。十日經游書記及村田組合長立會。郡小田庶務課主任臨場監督選舉。其當選者如下。十四張區劉永玟。寶斗厝區張粒。二十張區劉添傑。七張區高四旺。十二張區高璐。

虎尾

國演佳績

去六日虎尾郡西螺街廣興庄部落。開夜間國語演習會。該部落中數有十。每甲出卒業生一名。公學生一名。講所生一名。提出題目。當場演習。成績良好。此後繼續月演一回云。

時之行事

去十日虎尾街役場。宣傳時間勵行。向各部落。配布宣傳紙及各種宣傳。置標準時鐘。會社鳴汽笛。並水道報時機。日凡六回。即午前五時。七時。十時。十二時。午後二時。五時。俾一般知正確時間云。

斗六

派所落成

斗六郡溫厝角警察官吏派出所落成式。去十日午前十時。州知事代理。星野州警務課長。齋藤郡守。永田警務課長。杉中水利組合理事。陳斗南庄長。宮本斗南公學校長。其他來賓多數臨席。依順序舉行。有州知事代理星野警務課長訓示。次齋藤郡守式辭。來賓陳庄長述祝。然後閉會。該派出所。以三千九百圓豫算。自去二月。興工建築。此次竣工落成云。

映畫好評

本社斗六取次所主催。得郡役所。並在鄉軍人會。斗六分會爲後援之讀者優待映畫會如所報。于去十日午後七時半。在斗六公園庭上映。其影片之鮮明。老練技師之土井。張兩教育係。新寫眞器之三特長。甚博好評。觀衆無慮三千餘名。極呈盛況。

宜蘭

時記念日

宜蘭街教化聯合會。于去十日午前六時。與正午兩次。吹鳴報午機。市內各時計店。豎標準時鐘。以便行人對照時間。各乘合自動車。貼附時間尊守生活改善宣傳單。並于街衢頒布宣傳單數千張。午後八時電燈消燈一秒間。

現場捕盜

宜蘭街巽門市場邊。林炎丞氏什貨店。去十日午前八時十五分。有礁溪庄湯圍人林進榮。年二十三。身服兩套。欲買羅頭。乘隙竊取大罐味之素。價值七圓餘。匿藏于兩套內。被店主由外歸來瞥見。將現品按出。即報宜蘭警察課。犯人捕去究問。

開委員會

宜蘭郡役所出張所。昭和十年州稅調查委員會。去十日午前九時半。開於同會議室。出席者宜蘭三郡下委員三十餘名。來賓者宋谷郡守。西口屬等。秋田出張所長開會詞。次分部州委員長說明主旨。各委員審議結果。原案通過。宜蘭調查總額二萬圓。十二時閉會。續入午餐。午後一時散會。

會事

▲臺南州北門郡佳里公學校。訂來十四日午前八時。于同校講堂。開兒童學藝會。其時佳里青年團。亦決參加。出演青年劇。現正日夜猛烈練習云。

▲文山郡景美內莊人有志。既如所報。去十二日午後六時起。爲高溪鋒。高敬遠兩氏。假當地產業組合精米工場。開洗塵會。並東郡幹部作陪。兩主賓吉田郡守。藤村庶務課長。其他臨場。會員四十餘名出席。發起人總代簡單敘禮畢。敬遠氏。即作歐米視察談。溪鋒氏。亦述對岸近況。既而賓主交杯爲歡。同十時閉。盡歡而散云。

人事

▲臺北市太平町四丁目蔣濟醫院々主蔣競欽氏。訂來十六日在同院內開披露宴。

▲新營郡白河自動車合資會社專務蔡任三氏。爲視察中北部。十一日上北。豫定十六日歸南。又其次男蔡泰山。欲學習修理自動車技術。十二日上京。研究期間。按六箇月云。

商況（十二日）

米況

正米市況前場

▲一期蓬萊米

當限	九、四○	[illegible]	[illegible]
中限	九、○八	一一○	[illegible]
先限	九、○四	[illegible]	[illegible]

▲二期在來米　不中

大阪期米前場

節	當	中	先
一	三○○○	二九七五	二九四六
二	二九八九	二九七一	二九四四
三	二九九○	二九六九	二九三七
四	二九八九	二九六九	二九四○
五	二九八九	二九六九	二九四九
六	二九九○	二九七四	二九四四
七	二九九○	二九七四	二九四六
八	二九九二	二九七六	二九四五
九	二九九○	二九七六	二九四五
十	二九八九	二九七五	二九四七

東京期米前場

	當	中	先
寄	二九五○	二九五五	二九三二
引	二九四三	二九四九	二九二六
高	二九五○	二九五五	二九三二
安	二九四三	二九四五	二九二六

神戶期米前場

	當	中	先
寄	二八六五	二八六一	二八二九
引	二八五五	二八五五	二八二五
高	二八六五	二八六一	二八二九
安	二八五二	二八五一	二八二九

株式

大阪短期前場

	寄	引
新鐘	四七、三○	四七、四○
[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪長期前場

	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京短期前場

	寄	引
東新	一四一、八○	一四一、五○
[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京長期前場

	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京銀行實株

[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

經育株式

スチール株	三三弗四分一
アナコンダ株	一六弗

公債

東京國債

	寄	引
特別五分利	一○○、五○	一○○、五○
[illegible]	[illegible]	[illegible]

爲替

外國爲替相場

米貨爲替	二九弗○九仙
米弗クロス	四弗九四仙四分三
英貨爲替	一志○二片八分一

神戶對外爲替

[illegible]	[illegible]

穀肥

シカゴ小麥

七月限	八三仙八分五
九月限	八四仙四分一
十二月限	八六仙八分三

神戶豆粕

▲前場	一節	[illegible]
六月限	二節	[illegible]

砂糖

玖馬

當月	二仙四七

爪哇

直積	五盾九二仙二分一
六月限	五盾九二仙二分一
七月限	五盾九二仙二分一
八月限	五盾九二仙二分一
九月限	五盾九二仙二分一

大阪現物

三温（OBB）分蜜（M3）	[illegible]
耕地白（A双）	[illegible]

大阪清算

	寄	引
八月限	一一七三	一一九二
十一月限	一一○一	一一九一
十一月限	一一三二	[illegible]
十一月限	一一五一	一一六一

銀塊

倫敦現物	三三片一六分三
同先物	三三片一六分七
紐育現物	七三仙

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

編輯兼發行人 前野[illegible]

發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

定價 本紙一部五錢・一ヶ月前金壹圓參拾五錢・三ヶ月同參圓八十錢・六ヶ月同七圓五拾錢・壹ヶ年同拾四圓五拾錢・日本國內及支那地方送料不要

廣告料 普通活字一行金壹圓八拾錢 特別記事挿込一行同貳圓五拾錢

振替口座臺北一〇番 私書函臺北三番

電話（代表番號）二八〇〇 二八〇四 （編輯用）二八〇五 廣告用二八〇三 運動部四八三三 電信略號「タセ」

商業登記公告

●共益自動車株式會社（變更）昭和拾年五月參拾壹日各株ニ付拂込ミタル株金額金貳拾九圓ト變更ス

右昭和拾六年六月拾壹日登記

臺北地方法院羅東出張所

●新興記合名會社（變更）一、昭和拾年五月貳拾九日代表社員黎氏柚辭任シ淡水郡淡水街淡水字東興四拾番地施陳氏菊代表社員ニ就任ス二、昭和拾年五月貳拾九日社員施陳氏菊ノ出資額ノ一部ヲ社員施陳氏彌ニ讓渡シ出資額ヲ左ノ如ク變更ス施陳氏彌金壹萬八千五百圓・施陳氏菊金參萬四千圓ト變更ス

右昭和拾六年六月拾壹日登記

臺北地方法院淡水出張所

●合資會社萬安發（變更）昭和拾年五月貳拾九日本店ヲ臺北州[illegible]町貳百參拾貳番戶ヘ移轉ス

右昭和拾六年六月拾日登記

臺北地方法院[illegible]出張所

大阪商船

●基隆出帆（[illegible]）

神戶・門司行 [illegible]丸 [illegible]

廣州上海行 [illegible]丸 [illegible]

厦門・福州行 [illegible]丸 [illegible]

大連天津行 大[illegible]丸 [illegible]

神戶行 [illegible]丸 [illegible]

比律賓行 かなだ丸 [illegible]

●高雄出帆

東京直行 [illegible]丸 [illegible]

其他[illegible]臺北電話二八五〇

近海郵船

門司神戶行

朝日丸 六月十五日午前十時發

吉野丸 六月十九日午前十時發

大和丸 六月廿四日午前十時發

大連仁川行

岩手丸 六月十七日午前十時發

辰馬汽船

內地行

織殿丸 六月十七日基隆發

宮殿丸 六月十九日基隆發

大連汽船

大連直行

山西丸 六月十五日午前十時發

河北丸 六月廿六日午前十時發

山東丸 七月六日午前十時發

代理店 丸一組 高雄電話參壹四九 基隆電話八九九 臺北電話壹八八八

鈴江特許法律事務所

東京市小石川區江戸川町壹 電話小石川（壹四六八・貳四六八）

臺灣の各位には御便宜を圖ります

所主 辨理士 鈴江武太郎（東京工學士）

文學士 辨護士 鈴江長次郎（大學出）

辨護士 雨宮熊雄（東京工出身）

辨護士 元裁判官 寺西勝太郎

外數名 朝日成雄 鈴江誠一郎 梅村康平

實業之世界

六月號 定價三十錢

東京芝公園五號地 實業之世界社 振替東京二四二二二

朝日新聞とはドンナ所か

自由主義の變遷……三宅[illegible]

◇三菱銀行の新頭取 瀬下淸君を語る

日本銀行の解剖と其の徹底的報告

邪教金光教を衝く

「味の素」鈴木忠治翁を語る

新聞戦線展望

六百萬長者・殿村平右衛門

◇本號特別 カラー・セクション

◇內閣審議會が生れるまで

◇侯爵・鍋島直映をあばく

大三越の重役 六十年間の變遷を顧る

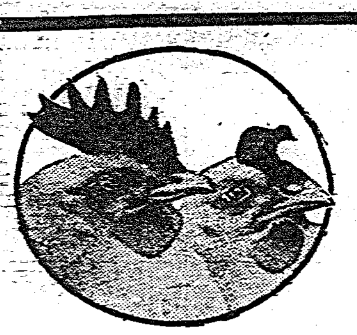
日清製粉重役 三十五年間の動きを見る

◇利殖と相場のセクション

私が株界で活躍した頃

日露戰爭當時の株成金 鈴木久五郎翁の思ひ出話

●ヒステリーにはれやか●



去勢雞の雞冠發育によるホルモン檢定法により本劑を與へたる去勢雞（向つて左）と與へざる去勢雞（向右）

強力 男性ホルモン アンドロスチン

― 潑剌たる生氣 ―

精力を旺盛とし精神力を強め倦怠を去り作業能力を增進し早老を防ぐ。又性的神經衰弱・身心の衰退に伴ふ諸障碍に適用さる

本劑は新鮮なる雄性生殖腺の全有効成分を含み生物學的檢定の下に効力を一定せる進歩せる男性ホルモン劑にして世界各國の醫藥界に賞用せらる。

內服用錠劑三十錠入（定價三圓八十錢）外に二百五十錠入及注射六管入・五十管入あり

文獻は大阪市東區瓦町三和ビル內獨逸バーゼル化學工業會社日本學術部より謹呈

日本總代理店發賣元株式會社武田長兵衞商店

特約店 東京 小西新・鳥居・三共

A
B
ANDROSTIN

乳兒の哺育に・兒童の保健に・姙産婦の榮養に

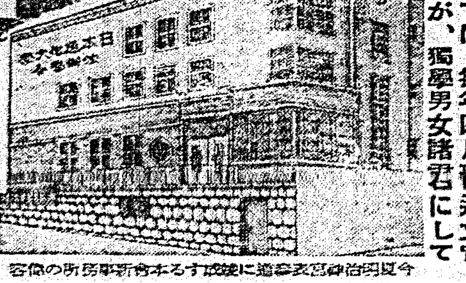
明治メリーミルク

MERRY BRAND
CONDENSED MILK
メリーミルク

明治製菓株式會社

小學卒業程度で 獨學で判任官になれる 一年內の

臺灣總督府に於ては、毎年四月普通文官試驗を施行するが、獨學男女諸君にして今直ぐ本會に入會せば來春の同試驗突破可能即刻來れ



今[illegible]完成する本會新築事務所の偉容

普通文官講義

小學卒業生諸君！！中等學校卒業生諸君！！女子獨學者諸孃 まづ悉く本會に來れ！！

今春學窓を巣立つた青少年男女諸君はまづ悉く本會の門に來れ小學卒業生諸君ならば、本講義一年の自宅獨學で判任文官各種試驗に合格する確實な學力がつき、又中等學校卒業生諸君ならば、僅か三ケ月乃至六ケ月の勉學で事足り高等文官試驗突破への年限が短縮され、又高女卒業生諸子や一般女子獨學者諸孃ならば、本講義半年か一年の獨學で判任文官各種試驗の受驗實力がつくばかりでなく、（普文裁書共女子も受驗可能）來年度よりは新辯護士法により婦人も辯護士になれるので、本講義こそは將に該試驗突破への絶好の入門書たり得、本會は創立以來廿三年、既に一萬餘名の成功者を出した。來れ。

前年度の試驗合格成績

本會は年々各種試驗合格者の[illegible]される都度大多數の合格者を出しつゝあるが、前年度に於ても高等裁判所書記試驗には二百餘名の會員合格者を出し、又朝鮮普通試驗では、全合格者百六名中、六十八名の合格者を、更に高等文官試驗では五名の會員合格者を出した。（因に朝鮮では第一位、第二位合格者とも本會々員）還付金 會費は十圓五十錢

獨學立志奮鬪成功實例滿載の

菊判 百廿頁 有益冊子無代進呈

葉書に住所氏名を明記、本會講義名を記入、左記本會へ御申込下されば、無代進呈いたします。

東京市日本橋區濱町二丁目新大橋際

日本通信大學 法制學會

振替東京 一二三四五六番

試驗合格の虎の巻

普文試驗問答案集

普文口述試驗必勝法

朝鮮臺灣行政大意

普文裁書受驗必提

右の外一般書名を記したる[illegible]

資生堂クリーム白粉

チューブからのつ一つけでほんのり美しくなります

三〇セン

三〇セン

クリームと白粉とが同時に作用らくスピード化粧料！

仁丹ハミガキ

JINTAN
仁丹の薬歯磨

口に入れてすぐ泡立つ事が仁丹の粉齒磨の一番誇る一番磨き易い所以

クリーム色徳用大袋十錢

[illegible]森下博藥房

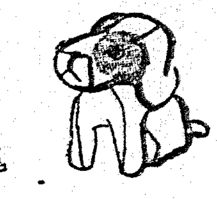
商工省指定優良國産品

トップコースター

福岡精工所

人工榮養の必需品

犬印滋養糖



牛乳やコナミルクを母乳のやうにする犬印滋養糖

和光堂

各地藥店にあり

クラブ化粧品の大景品付

クラブ歯磨 クラブ美身クリーム クラブ白粉

クラブ化粧品大賣出し 大景品付

臺灣全島に於ける愛用者御優待のクラブデー

クラブ化粧品大景品附賣出しいよいよ開催！ 臺灣全島のクラブデー參加店にてクラブ化粧品（何品に限らず）五十錢以上お買求めの方に洩れなく贈呈する福引券（當籤即時判明）こそ各位の御愛顧に酬るクラブ本店の誠意であります

愛用者御優待の素晴しい大景品（空籤なし 壹本も）

特等（左の七種の中何れか一品御自由にお選び下さい）

（イ）兒童用 活動映寫機（フィルム一巻付）

（ロ）新型 美術置時計

（ハ）流行型 旅行用鞄

（ニ）遠足用 觀劇用 双眼鏡

（ホ）クローム側 腕巻時計

（ヘ）淑女用 流行洋傘（晴雨兼用十六本骨）

（ト）クラブ化粧品詰合函（十五種詰合）

合計 壹百六拾六本

・特等景品は本舗にて御引換致します……

一等 クラブ化粧品詰合函（四種詰合）一函宛 貳千本

二等 プラチナシャープ鉛筆一本宛又はクラブ衿白粉一個宛 貳千本

三等 クラブ煉歯磨（チューブ入）一ケ宛 六千本

四等 カテイ洗粉（布袋入）一ケ宛 クラブ美身クリーム（小瓶）（何れか一品宛） 四萬本

五等 クラブ石鹸（小形）一ケ宛（空全部） 十五萬本

總計

以上の景品は販賣店にて御當籤の福引券と引換に即時進呈致します

景品贈呈の方法

◎一等より五等迄の景品は販賣店にて即時引換

◎特等景品は當籤の福引券に御希望の品名御記入の上左記宛引換期間內に御送附下されば直ちに景品を御送り申上げます

大阪市淀川區水崎町 中山太陽堂 クラブデー景品係宛

見よ！この大景品機を逸せず今スグお買ひ求め下さい

大賣出し 目下開催中

努力の足らぬ製氷同業組合
殘氷問題も速急に片付けよ

一

臺灣全島の製氷業者を包含する所の製氷同業組合は昨年五月漸く認可となり、公定氷價も本年六月初めに各地方廳によつて認可が下された。茲に於て全島の氷界は完全な統制下に健實な歩武を進めて行くものと思はれたが、又もや臺北市中央卸賣市場製氷部の殘氷を繞つて問題が展開されるに至つた。即ち同業組合側に言はしむれば、市内の公設小賣市場及び病院等の氷使用量は僅々五、六噸に過ぎない實情にあるにも拘らず、市營製氷は二十噸の製造供給をなしてゐるため十數噸といふ巨額の殘氷は一般用として賣出されてゐるとてその不當を鳴らしつゝあるのに對し市場側では、小賣市場の使用量は優に十五噸位はある、そこで若し殘氷ありとするも、その額は五噸そこ／＼に過ぎないと反駁して讓らない。

二

顧つて重要物產同業組合法によつて總ての製氷業者は當然に強制加入をなさしめられた同業組合に獨り市營製氷部のみが強制加入を免除されたのは如何なる理由によるものなるかを考へて見たい、之はいふ迄もなく他の一般の製氷業者と異り特殊事情にあるものと當局が認定したことにある。此の特殊事情といふ抽象的なる字句を市營製氷部に當嵌めて之を具體的に解するならば、公設市場や病院用として廉價に氷を供給するといふ使命を有するものに外ならぬ。然らば右の如き當局認定の範疇のもとに組合外にあつて特殊の使命を有するものである以上は飽くまでもその埒外に出ることは許されぬ。併し乍ら市場や病院と雖も氷の消費量は必ずしも毎日一定してゐる譯ではないから、その間に多少の出入り即ち一部の殘氷を出すことあるは止むを得まいが、此の程度を遙に逸脫した殘氷の存在は問題とならざるを得ぬ。

三

さすれば問題の要點は殘氷の額果して幾何なりやにある譯だが、之は公平細密な調査に待たねば判明しない、唯推算や當りよがりの調査では水掛論に終るばかりである。即ち同業組合側の異なる推定に基く抗議も不徹底だし、一方市營製氷部側の『當方のチャンと調査した數字が現に十五噸となつてゐる、此の立派な調査に信用が置けないなら勝手にしたがいい』といふ如き一方的獨り決めの調査は誰しも信用しないのが當然である。斯うなれば矢張り官營機關による公平な調査に俟つの外なく、亂脈の製氷界の統制を目的に同業組合の設置認可を與へた當局からするも曖昧に放任することは[illegible]一貫を缺く譏がある。

四

本問題に關し果して若し同業組合のいふ如き實情にありとするならば、市營製氷部としては當初の使命に反することは明で、斯くては宜しく同業組合の一員として組合に加入すべく、若し之を非とした場合には本來の使命に立返るか更に或は組合と協調し共同計算所を通じて殘氷を供給するか何れかに態度を明かにせねばならぬ、元來市營製氷部は製氷事業費のうち最大部分を占める電力料を安く供給され從つて生產費も一般より低廉だし、公の信用も厚いにも拘らず若し民業を壓迫する樣な結果となつた場合には必ずや自ら反省すべきであらう、斯くいへば如何にも市場側のみを責める樣であるが同業組合とて男らしい所業發展への積極的努力に缺けてゐる。

五

即ち同業組合は氷價が安過ぎるとの不平や市營製氷の殘氷を目の敵にするとかの消極的な我欲ばかりを突張らずに、モット大所高所に着眼して積極的に氷消費量の增大といふことに心掛くべきである。亂賣時代はいざ知らず、統制のとれた後顧の憂なき今日こそ此の事は最も緊要な研究問題である。氷の消費增大の方法としては幾らもあらうが、例へば未だ普及の徹底してゐないアイスボックスの獎勵即ち組合で斡旋して之を安く供給するとか低價に賃貸するとかいふことも效果的であり、大銀行などで實施してゐる氷を使用しない冷房裝置は非常に高價なものであるから氷利用の冷房裝置を宣傳することもいい、又公開の席に立てる廣告文字入りの花氷の利用、さては近時氷使用に慣れて來た本島人間により多くの消費を勸誘するなど絕えず研究を續けて行かねばならぬ、斯くするときは現在年二千二百萬貫の氷消費量は倍位には增大し、その結果はモット安い値段で供給するも尙現在以上の大利を博する結果となる、とにかくも內地に比べて臺灣は氷の使用期間は四ヶ月乃至六ヶ月といふ二倍もの長期なるに一人當りの消費量は內地の半分といふのではまだ／＼發展の餘地洋々たるものがある。

宋軍の行動に對し
關東軍が重大決意
察哈爾境の風雲急

【新京十二日發】關東軍は宋哲元が再三の警告に拘らず反滿抗日行動を繼續してゐる實情に鑑み、察哈爾省より排日反滿行動を排擊する事に決し、十二日中に重大決意を示す事となつた、爲に察哈爾境の風雲は頓に緊張を呈してゐる

察哈爾での排日
關東軍が實情を指摘

【新京十二日發】關東軍當局は所謂第二の張北事件に關し十一日午後三時何應欽に對して嚴重抗議を提出したが、十二日午前軍當局は事件の眞相並に察哈爾省一帶に於ける排日運動の實情を指摘し支那軍當局に於て深く反省し適切な處置を講ぜざるに於ては斷然たる行爲に出づる決意を表明した軍發表要旨は左の通りである

一、曩に蔣介石は今回の事件の發生した張北に赴き宋哲元部隊を檢閱し、同地を山海關に次ぐ軍事上の重要地點なりとして宋哲元に對し重要軍事設備を整へしめ、最近大砲數門が南門に設備された事實あり

一、現在察哈爾全省は反日空氣充滿し、各都市には排日ポスターが貼布され、書店には排日書籍を販賣せしめ、全く日本人を敵視してゐる

一、今回支那側に不法監禁された我が特務機關員大尉、山本某が所持した身分保證證明書は特に松井武官が何應欽軍事分會委員長の諒解を得て發行されたものである

銃劍の脅迫は勿論
發射しようとした
斷乎たる處置が必要
監禁された余村氏語る

【新京十二日發本社特電】第二張北事件に於て宋哲元軍の爲め不法監禁されあらゆる暴行を受けた善鄰協會員余村氏外三氏の內余村氏は十一日新京着十二日午前七時發東京に向つたが當時の事情を聞けば憤然として語る

事件の起つたのは張家口を距る北二十哩の地點張北部落でここで我々は五月三十一日午前十一時支那軍の爲め自動車から引ずり下され監禁された、午前十一時から夜の九時まで食事は與へず其間青龍刀や銃劍等で脅迫するは勿論拳銃を發射せんとした事さへ數回あつた、釋放されたのは六月の朝で我々はやうやく蘇生の思ひで張家口に到着したのであるが宋哲元麾下の軍隊は我々の見た所では極端に排日的で其實力も表面三萬と稱されてゐるが十萬以上に達するやうだ今にして斷乎たる處置に出なければ更に第三、第四の張北事件を起す事は必定であらう

宋の責任を
飽迄追究
何の回答注目さる

【新京十二日發】關東軍では十二日更に在北平土肥原少將を通し何應欽に對し所謂第二張北事件を惹起せしめた察哈爾省政府主席宋哲元の責任を飽く迄追究するやう嚴命したが、これに對する何應欽の態度が注目され、對策につき熟議中であるが回答如何は時節柄極めて注目されてゐる

宋哲元、代表を
何の許に派す
對日諒解斡旋を懇請

【北平十二日發聯合】察哈爾省政府主席宋哲元は關東軍の嚴重なる抗議に依り察哈爾事件の重大性に鑑み民政廳長秦德純を北平に急派し同氏は十二日夕刻北平着直ちに何應欽を訪問日本側の諒解を得べく

支那軍の動靜
關東軍が發表

【新京十二日發】北支問題に關し關東軍は十二日左の如く發表した

一、商震軍隊の配置は左の如し

第百三十九師は北平に、第百四十一師は軍糧城に、百四十二師は楊村、楊柳青に各々駐屯

二、中央軍の撤退情況

第五十一軍は撤退を完了、第百十三師は十一月までに定州に、第百十八師は九月までに保定に、その他の部隊は六月二十五日までに各々省外に撤退、騎兵第三軍は既に省外に撤退した

北支新政權を狙つて
各派各樣の地下運動
日滿支三國協調の原則に合致の
政權確立は相當の時日を要す

【北平十二日發同盟】中央勢力の總撤退により政治的眞空狀態となつた北支新政權を狙つて反蔣介石、反國民政府系の地下運動は俄然活潑化して來たが右政權獲得運動の系統は

一、閻錫山氏を首領とする山西軍閥

二、馮玉祥系の宋哲元、韓復榘、孫殿英氏等の西北軍閥

三、石友三、孫傳芳氏等反蔣軍閥

四、吳佩孚氏を擁立せんとする舊直隸派

五、段祺瑞氏麾下の舊安福派

六、その外異分子の合從連衡に依るもの

の外この機會に巧に割込みを策せんとの自己擁護運動も盛んに行はれてゐるが、何れの系統たるを問はず今後の北支政權は日、滿、支三國協調に立脚するを絕對條件とするのでこの原則に合致する政權の確立を見るまでには相當の日子を要するものと見られる

石氏が日本の[illegible]を利用しこれを機會にしたものと[illegible]統一を[illegible]の如き運動を強要する場合は斷乎[illegible]と容易ならぬ空氣を釀してゐる

中央軍保定へ
移動を開始

【天津十二日發電通】我が要求實行の第一步たる中央軍の天津撤退は十一日夜より開始され中央軍第二師及び第二十五師の一部は同夜以來平漢線に沿ひ保定方面へ徒步で移動を開始した、支那側は移駐を急ぎ一ヶ月內に撤退完了の豫定である

強力且つ單一なる
政權の實現を期待
我軍部は內面の動きを監視

【上海十二日發電通】北支問題解決後の新政權に關し種々の說あるが、我軍部は北支の事態に關し完全に責任を負ひ得る強力且つ單一なる政權の實現を期待し居り支那側內面の動きを監視してゐる

萬福麟反蔣運
動を起さん

【天津十二日發聯合】于學忠氏の撤退に依り河北に殘された唯一の東北軍將萬福麟は[illegible]第五十一軍の河北省撤退を以て蔣介石[illegible]である

口頭解決に
終らせない
陸軍當局談を發表

【東京十二日發】北支交涉に關する陸軍の抱懷する將來の方針に就ては各方面に種々の說が流布されて居り、陸軍が北支に對し更に第二段の工作を實施するが如く見られてゐるに鑑み陸軍ではこの種のデマを一掃し眞の軍部の意圖を明確にするため十二日左の如き當局談を發表した

今次北支交涉問題は去月二十九日天津軍より何應欽に正式交涉を開始し、六月九日更に督促したが支那側も我が誠意を諒とし十日午後六時何應欽より國民政府の訓令に基き我が要求を悉く承認する旨回答あつた、元來我軍の要求は主として停戰協定に基く當然の措置であり努めて和平の裡に北支の解決を圖らんとする外他意ないものであつた、故に軍は一日も速かに承認せる事項に關し支那側が誠意ある實行をなし充分に日滿支の親善を取行ひ得るが如く事態を收容せらるるものと期待し注視を繼續する次第である、尙十一日國民政府は全支に亘る排外言動を禁止し、違反するものあれば處分する旨布告してゐるやうだが、現に本交涉の經過中にも種々の事例ある有樣であるから單に口頭禪に終ることなく、近く期待する北支問題の終結を機として排日排滿の空氣を一掃せんことを切望する

蔣介石氏切に
何氏を慰留

【上海十二日發同盟】何應欽氏は蔣介石氏に對し辭表を提出したが[illegible]事態の惡化を防ぐため日本側との約束事項が了るまでは如何なる事情ありとも辭職承認は出來ぬと切に何應欽の自重を懇請した

交代部隊
塘沽著
直ちに天津へ

【天津十二日發電通】第四、十二兩師團より派遣された北支駐屯軍の交代部隊は十二日午前七時塘沽に入港正午上陸を終つたが午後四時半天津に到着の豫定である

北支の
風雲は急
山海關日報所報

【天津十二日發電通】山海關日報の報ずるところに依れば北支の風雲未だ險惡を脫せず支那側の態度如何に依つては重大事態發生の惧れあるので關東軍は塘沽協定擁護のため○○準備を進めることになり山海關では十一日朝來俄然色めき立ち○○氣分が橫溢してゐる

全支の排日を根絕
諸懸案解決を期す
北支に專門家を派して
產業發達を援助せん

【東京十二日發】北支問題は支那側が我が要求を全面的に容認するに至つた結果、近く兩國關係の解決を見るものと豫想さるるに至つたので廣田外相は有吉大使の着任を俟つて對支外交を再び軌道に復し、全面的政治經濟工作を進めることとなつた、外務省としては今回の北支問題に依して排日取締を全面的に徹底せしめ、その根絕を期すると共に關稅問題、水先案內問題[illegible]の解決を促進し、北支經濟の解決を期して北支に對する援助工作を積極化する方針である、その具體策に就ては軍部、通商局間に連絡を取り研究を進め、[illegible]ことし、[illegible]の專門家を派遣して[illegible]の方法及び方針を檢討せしめ、日滿支三國の經濟關係を緊密化して相互の產業を發展せしめんとする援助を與へんとするにある

驅逐艦侮辱事件
徹底的に糾彈
總領事館が支那海關に

【天津十二日發聯合】天津總領事館は驅逐艦侮辱事件については[illegible]直ちに應ずる事となつて居り、[illegible]する支那海關當局の措置[illegible]に抗議するに決定、目下水先案內人[illegible]につき調査中である

親日を裝ふ殷同の
反日行爲が暴露
吳鐵城を通じて蔣介石に
皇軍誹謗の報告を策す

【北平十二日發電通、北寧鐵路局】長殷同は過般吳鐵城を通じ蔣介石に對し我軍を誹謗する報告を策し外なき誹謗となり茲に殷同一派は平津から一掃さるることとなつたること暴露し、我軍部の反感を買ひ留任することも不可能となつた、同時に北平市長袁良も辭任の[illegible]

二重政策あらば
飽迄是正せしむ
有吉大使の著任第一聲

【天津十二日發聯合】初代駐支大使有吉明氏は夫人同伴十二日午後三時四十分上海丸で我が官民並に行政院長汪兆銘氏代表吳鐵城市長其の他支那要人多數の出迎へ裡に上海に到着、直ちに大使館事務所に入つたが同大使は左の如く語つた

蔣介石氏に二重政策ありとせば飽迄改良して行かねばならぬ、軍部とは三つの連絡がついてゐる、交涉相手は日本を承認してゐる國民政府以外にある筈はなく、日本の方針が變るやうな事は絕對にない、何から手をつけるか具體的には決定してゐないが何れにしても信任狀を奉呈してからの事である

林滿鐵總裁入京

【東京十二日發】[illegible]

公民協會（？）設立の
具體的協議も行はん
十四日から府評議會

十四日より開會される第八回府評議會は久しく[illegible]されて今回五年振りに開かれるので、全島民の政治的[illegible]を[illegible]してゐるやうである。尙その[illegible]十周年を迎へて[illegible]としては[illegible]

主題 となるものは[illegible]

本筋 [illegible]

會長 に總務長官、副會長に[illegible]から官[illegible]會員一千五百名位を募集し[illegible]

關東軍飛機三機
東局子で待機
第十五軍の撤退監視で

【天津十二日發聯合】于學忠麾下の第十五軍は十二日限り平津地方から撤退するに決してゐるがこれが實行監視の爲に關東軍所屬飛行機三機は十二日錦州から天津に到着東局子飛行場に待機してゐる

駐支英大使が
蔣介石氏と會見
北支問題等につき

【天津十二日發電通】北支問題の現行に關し其の注意を拂つてゐたイギリス大使カドガン氏は十五日[illegible]、直ちに四川省成都に[illegible]蔣介石氏と會見すると共に今後の日支關係に對する英國の立場を說明する[illegible]のと言はれ、右會見は注目さる

相馬氏渡臺
外務省理事官
南支警察官慰問のため

【東京十二日發本社特電】外務省理事官相馬[illegible]は南支駐在警察官慰問の途に就いたが[illegible]

燒子寮八尺門間の
鐵道工事著手

【基隆電話】日本鑛業金瓜石鑛山の燒子寮から基隆市八尺門に通ずる鐵道八粁四百四十米は五區に分ち入札の結果臺北伴野組、菊地組、吉田組、田村組、基隆許金木の五氏に落札、數日前から一齊に工事に取り掛つたが、竣功は十一月末の豫定であると、尙右工事の終點[illegible]寄町先から八斗子に通ずる線路は取除かれた

辭令（東京十二日發）

臺北高等商業學校助教授　渡邊　進

任同校教授（七等）

…行爲として決然たる措置を講ずる筈である

蔣が黃郛に北
上を促す

【上海十二日發電通】蔣介石は十一日黃郛に對し至急北上して北支問題の圓滿處理に就き何應欽を援助されたい旨の電報を寄せ黃郛の北上を促して來た、依つて黃郛は十二日午前王克敏、殷同等と協議の結果來週中に北上するに決した

樞密院定例
本會議

【東京十二日發】樞密院定例本會議は天皇陛下御親臨の下に十二日午前十時より宮中に開會

一、第十七回國際勞働總會において採擇されたる條約案の措置に關する件

[illegible]に關し審査委員長より審議經過の報告あり、[illegible]として我國現下の諸般の情勢に鑑み政府の方針と同樣加入せざるを妥當と認め御批准あらせらるべきものにあらずと決定し、採決の結果原案の方針通り決定し、十時四十分散會

長官官邸で晚餐會
中村、武內兩氏を主賓に

平塚長官は十二日夜官邸に[illegible]中村[illegible]武內外務[illegible]を主賓として招待したが內務、文敎、警務の各局長、橫山[illegible]書官等陪席した

府中央研究所技手　鈴木秀彥

任同技師（七等）

一、臺南州警部　池田唯治郎

任地方理事官（七等）

臺北醫學專門學校教授　施江南

依願免本官

督府辭令（十二日）

臺北帝國大學教授　安藤正次

補附屬圖書館長

職務俸二百七十圓下賜

臺北帝國大學教授　奧田　彧

補理農學部附屬農場長

職務俸二百七十圓下賜

臺北帝國大學教授　田中長三郎

補附屬圖書館商議員

臺北帝國大學教授　磯　永吉

補理農學部附屬農場長

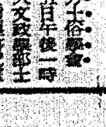
中央研究所技師　加福均三

東京府へ出張を命ず

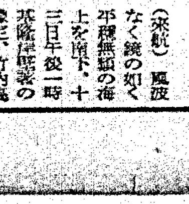
▲大勢誠三氏（新竹警務課長）十一日[illegible]

▲來北（日ノ丸館）

▲一番ヶ瀨[illegible]　北投無名館に滯在



▲南方土俗學會　十五日午後一時帝大文政學部土俗人種學研究室に於て力丸教授の五家氏及[illegible]永越帝一氏「蕃族の行政地區と其地名に就て」



高千穗丸より

（來航）風波なく鏡の如く平穩無類の海上を南下、十三日午後一時基隆岸壁着の豫定、竹內高等法院長、伊野[illegible]官長、荻原拓務省管理局長、中瀨殖產局長、木村終治、有田勉三郎、黑田秀博、錦島內外食品專務、木梨行、林熊徵、十光新任新竹州守、入營の熊本師團二百名の諸氏等にて各等滿員（十一日着無電）

臺灣劇場株式會社增資新株式募集

募集要項

一、公募株金額　金九萬圓

一、公募株數　四千五百株

一、每株ノ額面金　[illegible]

一、申込價格　[illegible]

一、申込單位　[illegible]

一、申込證據金　[illegible]

一、申込期日　[illegible]

一、募入決定方法　[illegible]

一、募入決定期日　[illegible]

一、第壹回拂込株金　[illegible]

一、第壹回拂込期日　[illegible]

臺北市壽町壹丁目拾八番地

臺灣劇場株式會社

家屋修繕中休業

大和町

鳥松

耳鼻咽喉科

入院室完備

宮島醫院

台北市京町二丁目

電話二六六四番

眼科
內科

森醫院

森三郎

台北市新起町三ノ五五　電話三三三八（勝又醫院跡）

銘酒
楓白鹿
發賣元　株式會社[illegible]

登錄商標

久畜無害

渦巻かとり線香

效力拔群

金蘭印かとり線香

金英除蟲菊株式會社監製

民間人士の功績を後世に遺す記念碑

嘉義の有力者ら發起の下に

阿里山上に建立に決定

【嘉義電話】領臺以來四十年間に亙つて臺灣統治に貢獻した物故民間人士の靈を慰め永くその功績を記念する爲め阿里山上に記念碑を建設することとなり嘉義市內地人有力者間で計畫を進めてゐる、一身を國家に捧げ臺灣統治に貢獻した殉職官吏は建功神社に合祀されて、永らくその功績を記念さるるの途が講ぜられてゐるが民間にあつて直接間接に盡力した民間人士の功績も亦決してこれに劣るものでないにも拘らず、この方面は一向に顧みられてゐないのを甚だ遺憾となし今回の事業が企てられたものであるが、まづ約千圓の寄附金を集めて大記念碑を建設し今秋の博覽會期の吉日を卜して嘉義市に於てこれら民間人士の慰靈の爲め追悼法會を行ふこととなつてゐる

英國汽船二隻が海口に突如假泊

臨檢の結果、高雄に廻航せしめ

取調べる事に決定

【高雄電話】全島民に一大衝動を與へた匪船ジエノウ號の[illegible]拉致事件が一昨十日[illegible]判決言渡があつた直後全島各地の國防擁護の叫び未だ衰へず全島に始め各地にて國防擁護講演會開催せられつゝある矢先十一日午後五時高雄州恒春郡海口海岸に又復突如として英國國旗ユニオンジヤツクを揭げた英國汽船二隻が入港し海岸より一哩の沖合に假泊したのを部落民が發見して同郡警察課に急報したので同郡では重大視し直ちに警官を現場に急派し同船に臨檢の上嚴重取調べを行つた、兩船は英國船クリスチナモロ號（八百噸）及びサルバドル號（七百噸）にてクリスチナモロ號には船長以下英國人六名支那人四十名乘込みサルバドル號には乘組員なく、船長以下の說明せる所によればクリスチナモロ號は上海にてドツク入すべきサルバドル號を曳航して六月六日比島イロイロ港を出港上海に向つて航行中炭水缺乏の爲め不開港場たる海口に入港したものと極力陳辯してゐるが當局では近來[illegible]ヨツトが島內各地沿岸に頻繁に出沒する折柄而も比島より上海に直行する同船が颱風にも遭遇せず又颱風發生の豫報にも接しないのに炭水缺乏と稱した點に疑念を抱き事件を重大視し右二隻を高雄に廻航せしめ嚴重取調べを開始する模樣

員林街民熱望の家政女學院

實行委員が近く設立運動に着手

臺中州員林郡員林街民の員林家政女學院設立運動に關しては旣に去る四月中の街協議會員懇談會席上に於て設置することに決定し、五月の同協議會に於て同郡[illegible]、[illegible]、賴國の三氏を實行委員に推し爾來右三委員の手に依り一切の手配を進めてゐたが右三委員は數日前にも臺南及臺中等へ赴き同地の旣設に係る家政女學院を實地に視察、調査を了し旣に具體案を得てゐるので去る六月十日の街協議會に於てその結果を詳細に亙り各議員に報告した所各議員郡、街當局では何れもこれに贊成したので愈々近日中に本格的に設立運動を開始することとなつた、因みに同學院の設備は初年度諸經費約六千圓を要するので街當局ではその捻出に目下考慮中であるが街民一般では何れもその實現を翹望してゐると

選擧人名簿の試作會を行ふ

【臺中電話】本島統治上に一新紀元を劃した地方自治制度改正案も愈々十月より實施する事になつたので臺中市では十五、六の兩日午前九時より臺中師範學校講堂に於て選擧人名簿試作會を行ふ事となつたが州下各市郡街庄主任及び選擧事務擔當者等約百餘名參加する筈である尙臺中市內の有權者は六千名乃至七千名と見られてゐる

記念懇親會を開催

【高雄電話】高雄市內在臺二十年以上の住民を以て組織されてゐる在臺二十年會では來る十七日四十周年始政記念日を卜し午後五時より料亭花壇に於て祝賀懇親會を開催すると

選擧名簿の試作實習

【臺南電話】臺南州では去る八日から臺南市公會堂にて市郡街庄主任約五十名を召集し制度改正に伴ふ講習會を行つて來たが十一日終了したので十二日午前九時から臺南市會議室にて午前中選擧名簿試作實習を行ひ午後は名簿に對する質疑應答をなし三時終了十三日は引續き州會議室にて改正制度附屬法規の講習會を行ふ筈

佳里公學校の學藝會

臺南州北門郡佳里公學校では十四日午前八時から同校講堂に於て兒童學藝會を開催するが佳里青年團もこれに加はり團劇で青年劇を出演

彰化郡の街庄長會議

臺中州彰化郡では十四日午前九時より同郡會議室に於て左記要項に依り街庄長會議を開催することになつた

一、郡守訓示

一、諮問事項

改正制度施行[illegible]の運用に關し留意すべき事項

一、指示事項　一、注意事項

一、希望事項　一、打合事項

一、警察官訓示

地方制度講習會

臺南州斗六郡では左記日程に依り郡役所職員及び街庄職員を招集して地方制度改正講習會を開催するが講師は[illegible]郡守、山田[illegible]、[illegible]街庄主任の三氏である

第一回十八日より二十一日まで

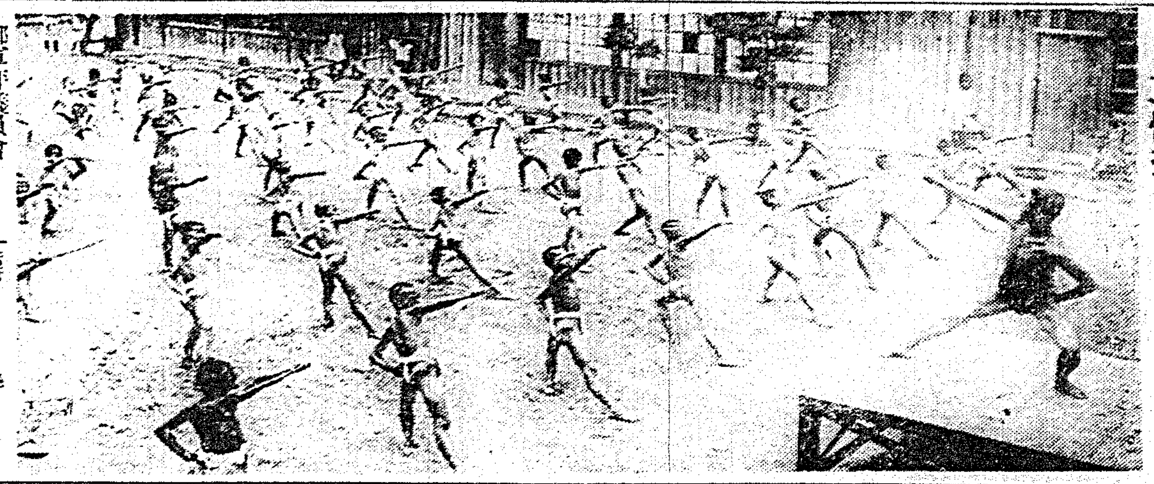
第二回二十五日より廿八日まで

讀者優待の映畫會大盛況

斗六取次店主催

本社斗六取次店主催斗六郡役所及び在鄉軍人會斗六分會後援の讀者優待映畫會は旣報の通り十日午後七時半斗六公園廣場に於て開催したが鮮明なるフイルム、名辯士たる土井、張兩辯士の[illegible]の三辯士に依り觀衆三千餘名を有る大盛況であつた

兼ね品評會出品審查及び審查品の陳列あり花蓮港からも多數の參列者參加者ある見込みで盛況を豫想されてゐる



弓取體操（臺中州[illegible]小學校兒童らの揃つた體操）

新高北山の頂上で

錨型の鐘を發掘

歷史家の好研究史料か

【臺中電話】臺中州新高郡八通關駐在所古木警部補は去る五月中旬頃新高北山（三、六六六米）の頂山の木の根に埋もれて頭だけ出してゐる青銅の鐘を發見、發掘した所右は高さ約一尺周圍一米形は錨型で胴體にローマ字でTRUROの五文字が刻まれてをり文字から見て和蘭語ではないかと見られてゐるが若しオランダ語とすれば何時何人が同山に持ち來つたか相當の重量もあり徒らに持つて來たものとも思はれず歷史家の研究の好對照であらうと見られてゐる

ゐる

牛畜の羅市

【花蓮港電話】[illegible]產業部畜產係指導に係る牛畜の羅市は十九日水璉に於て水牛八十一頭、廿二日タバロンに於て百五十頭を競立てられるに決し且夜[illegible]審査を

煙草指導所落成式

【花蓮港電話】花蓮港專賣支局では鹽田の煙草指導所を[illegible]に移し工事中の所先に完成、煙草試驗場と改稱される事になつたが十六日午前十時より現場に於て落成式を

運動會

【宜蘭電話】宜蘭小學校では十六日午前八時半から同校校庭にて運動會を開催する（雨天順延）

地方制度を署員に講習

[illegible]度改正案の徹底普及に運用の完璧を期する目的を以て彰化署は去る十一日午前八時より同署[illegible]に於て署員に對する講習會を開催し州より大木高等係長、彰化署[illegible]高等主任が講師となり同午後四時無事終了した

彰化市の市區改正促進

熱心な實行委員により著々進捗

彰化市に於ける市區改正は曩に組織された促進會に依つて各實行委員が夫々危險家屋の調査、路面、補償の決定など不眠不休の態で活動中、この程漸く一段落を告げ、左記路線に對し數區間に區切り一區間に約四ケ月間宛で完成することに話を纏め來る十月はその一區間の工事が終了する筈になつてゐるが市では更に工事進行上の完璧を期する爲め佐藤市尹に藤河土木係長を伴ひ十二日彰化驛發急行にて上北四日間の豫定で總督府當局と緊密な事務打合をすることとなつた

彰化市北門外通り延長六五七間

停車場前通り延長四五七間

三角公園西門通り延長二〇六間

南門消費市場通り延長一三六間

優良種の繁殖を行ふ

【花蓮港電話】花蓮港廳では本年度に[illegible]を新設すると共に[illegible]をも併發し畜產の品質改善に努め良種の繁殖を行ふ計畫の下に適齡[illegible]、高雄種畜所に對しバークシヤ七頭、[illegible]十二頭の註文をなしたが來る二十日に到着することになつたので取敢ず[illegible]の出來上り次第これを[illegible]し所期の計畫を實行することとなつた

都市對抗への出場團

十三日出發

【花蓮港電話】都市對抗野球戰出場の花蓮港代表選手一行二十名は中村團長に引率され十三日午前六時花蓮港發臺中に向ふが十三日午後三時三十分臺北驛を通過其の儘臺中に直行する

大淨化を宣傳

【花蓮港電話】花蓮港廳衞生係では來る廿五日大淨化日に當り各種のポスター、ビラ、パンフレットを廳下各淨化團體に配付するが花蓮[illegible]下に於ける關係者に對する不斷の取締りは徹底してをり目下患者は[illegible]下僅かに一名のみである

鄉軍評議員會

【花蓮港電話】花蓮港在鄉軍人分會では來る十六日午後七時より昭和記念館に於て評議員會を開催し西村分會長辭任に就き後任分會長及び副會長推薦の件を決議する

武荖坑溪兩岸へ堤防築造に決定

關係地方民ら大喜び

【羅東電話】羅東郡[illegible]部の境界をなす武荖坑溪下流地域に堤防なき爲め每年雨期には河水氾濫し兩岸の田畑を埋め住家を押流し甚だしき時は生命を失ふものもあるので同地方民は過去數回に亙り堤防築造方を歎願し今日に至つてゐたが州當局でも地方民の要望を諒解し愈々十年度豫算を以て同溪右岸に七百九十米左岸に七百四十米の堤防を延長する事となつて工費は約一萬六千圓其三分ノ一は地方民負擔である同溪は今回の延長だけでは萬全を期し難いので州當局では更に十一年度に於て兩岸約千二百米づつを延長する事となつてゐる

親睦庭球大會

【花蓮港電話】花蓮港第二回全島郵便局員親睦庭球大會は來る十六日午前八時より花岡山コートと高女コートの二ケ所に於て同時に開催されるが參加選手二百名、雨天の場合は十七日に延期の豫定

放牧牛を購入

【臺南電話】臺南州では先月二十八日以來嘉義郡番路、小梅、中埔、斗六郡古坑等の[illegible]牛畜地に今後技師等出張し買入中であつたが本月十一日までに豫定の如く黃牛牝五十二頭、印度牛牝八頭黃牛牡二頭計六十二頭を買收し何れも州直營サビキ牧場に放牧する事になつた

臺博分館外の諸施設

【花蓮港電話】始政四十周年記念臺灣博覽會花蓮港分館設備以外の諸施設は大體左記の通り決定した

一、臺北市內に案內所一ケ所及び蘇澳に一ケ所設置

一、臺北市の適當な場所にネオンサインを以て花蓮港を宣傳紹介する事

一、タツキリ溪の砂金採掘所出場に說明揭示を爲す

一、タロコ峽口と斷崖休憩所の[illegible]設と[illegible]を設置する

一、大斷崖の四阿を改修

一、タロコ峽谷線の道路を改修

一、バタカンに探勝者の爲め臨時郵便局を設置する事

一、[illegible]溪川下りの設備を完成する事である

加害者鄭名は臺南署に引致され取調べ中である

闇の女が美醜の爭ひ

井戶端で引掻きあふ

【臺南電話】闇の女が美醜の爭ひから喧嘩沙汰—臺南市新町一ノ七五闇の女鄭氏[illegible]（二二）は一寸評判の美貌を笠にきて兼ねて向ひ家の同業李氏花（二〇）が容貌の醜いのを常々惡口云つてゐたが十三日朝花が髮を洗つてゐる井戶端に鄭が來合せ又しても惡口を云ふので大喧嘩となり花の顏上まで手傷を負つた花は全治一週間餘の傷を鄭に負はせた被害者は[illegible]外科醫に擔ぎ込み手當中であるが

某氏の「反軍」の言

臺中で問題となる

何う鳧がつくか

【臺中電話】臺中の飛行聯隊設置運動は過日の市民大會決議を以て最終段の形であるが同問題に關聯して一實行委員が

飛行聯隊を設置すれば臺中市は敵の攻擊の目標となつて市民の安全感を脅かすから寧ろ嘉義へ持つて行つた方がよい

と某氏に話した事が去る六月の市民大會に於て二、三辯士により指摘され某氏の反軍思想に對する論難攻擊が加へられんとし非國民化の形勢である、有志辯護士團、[illegible]日會合昭和十年會在鄉軍人會等[illegible]起の情勢で成行き注目されるに至つた、が十一日の市民[illegible]に於ても[illegible]打合會に於ても二[illegible]五氏と某氏との間に相當激論があつたと傳へられてゐる、右に付き某實行委員より直接右說話を聽いたと云ふ某氏は語る

嘉北からの歸途車中に於て實行委員某氏と飛行聯隊設置問題に付き雜談をした際某實行委員は臺中に飛行聯隊を置けば臺中市は敵の攻擊目標となり、非常に危險だから寧ろ嘉義に持つて行つた方がよいとの意見を吐くに至つたので自分はそれを即座に反駁した事實は明白でこれ平素彼の抱懷せる反軍思想の現れに外ならぬ若し證明せよと云はるれば何時でも證明する

右反軍思想の嫌疑を受けてゐる某實行委員談

[illegible]もない事です某氏と會つたが其の際實行委員の攻擊をしたので自分は實行委員としては盡すべき充分の手だては盡したものと思ふと辯明した同君が更に假に臺中に設置されてもそれに伴ふ危險は獨り臺中市のみでなく、全臺灣の國防と云ふ意味で五百萬島民が負擔するのが當然だと云ふので僕もそれには全然同感だ、さう云ふことを云つてゐる人も他にあると答へた迄の如きデマが何處から出たか全く不可解千萬だ又十一日の鐵道問題打合會に於て二[illegible]五氏と激論したと云ふのも全くのデマで[illegible]氏は私の釋明を充分諒解されてゐる筈である

地方近事

淡水　今般臺北州淡水郡では改正地方制度の趣旨の普及徹底を圖るため左の計畫に基き夫々活動することに決定した

△淡水郡役所講習會　來る七月一日より三日間淡水公會堂に於て淡水街と八里庄の職員を招集し新街庄制及同施行令の逐條解釋に就き講習會を開催し同七月十一日より三日間三芝庄公會堂に於て三芝、石門兩庄職員に對し右と同樣の講習會を開催する

△講演會　各小公學校長以下職員を招集し新制度改正の實施要項に就き講話をなすが期日未定

△淡水街役場講演會　管內各部落に於て一般民衆に對し新制度趣旨普及講演をなす、期間は六月十五日より向ふ十日間

花蓮港　臺灣に於ける養蜂事業は從來殆んど問題視されてをらず從つてこれが研究等行はれなかつたが臺東廳農林課の本田氏は一年前から之れが研究をなし自宅に蜜蜂一群を飼育してゐるが今迄の成績に依ると臺灣は內地に比し四季植物繁茂し花が絕え間なく咲いてゐるので蜂群にとつては四時自由に蜜の採取が出來るので自然[illegible]ける樣になり從つて[illegible]も少くなると云ふ結果となるので採蜜時期の點に於て大いに研究を要するのであるが臺灣では九月頃から翌年三月頃までが採蜜の最適の時期のやうである此の點を研究して飼養すれば臺灣に於ける養蜂は相當見込のあるものである（花蓮港電話）

秀水　臺中州彰化郡秀水庄に於ては去九日午前九時より秀水庄役場に於て區委員會を開催し許庄長以下役場吏員並に區委員全員二十一名出席し左記事項を附議し午後三時閉會した

協議事項

一、改正地方制度趣旨普及に關する件

二、品評會開催に關する件

三、種豚檢查に關する件

四、昭和十年度戶稅[illegible]調查委員[illegible]の件

新營　[illegible]

里港住民が蹶起

堤防延長を陳情

一萬圓は部落民が支出

【高雄電話】十二日午前十時[illegible]

[illegible]

官民合同の祝賀會

【高雄電話】高雄市では來る十七日の第四十回始政記念日に當り午前十一時より[illegible]に於て官民合同祝賀會を開催[illegible]

高雄の新名所

熱帶蘭科植物を培養一般に開放

【高雄電話】高雄市內[illegible]に[illegible]熱帶植物の生產[illegible]を組織し[illegible]に面積[illegible]の生產[illegible]を設定しカトレヤ、臺灣[illegible]、デントロビユーム蘭、[illegible]を培養して一般の[illegible]に供し[illegible]の一とする計畫である

人事

△西澤義徵氏（高雄州知事）十四日午前十一時十四分二水歸着自動車にて汐止移民村視察、十五日午前九時より[illegible]、清水、大甲方面の復興狀況視察同午後零時四十七分大甲發北上の豫定である

會事

△發起人會　[illegible]株式會社創立發起人會は十五日午後二時から屏東會館で開催するが同社は[illegible]の[illegible]加工販賣を目的として資本金五萬圓を以て創立の計畫で發起人會に引續き創立事務を開始する事になつた（屏東電話）

嘉なかだち

求緣一件一回　壹圓貳拾錢

其他　一回　壹圓七拾錢

但　名倍　額

店員　內臺人自十五歲至廿五歲外交に經驗有る者保證人要　本人來談　臺北　[illegible]

店員　十五歲以上の者本人來談　基隆市義重町[illegible]

集金外交員入用　市內に保證人有る者　臺北市本町一丁目[illegible]

小店員採用　內地人十五六歲迄　[illegible]

貸家　[illegible]

オートバイ[illegible]

電話四一六二一番　[illegible]

華やかな反面に血の出るやうな努力が

—演奏會前、私の心掛ける事—

聲樂家　關屋敏子女史

鶯のやうに美しい聲で、何の苦勞もなく、いつも朗かに歌つてゐると思はれ勝ちな、私達、聲樂家の生活には、華かな反面に隨分色々な苦しい事も御座います。

私達が、絕えず、一番心を惱ましますのは、氣分が何となく重々とすぐれぬ、歌に氣乘りがしない時です。聲は私達の生命ですから、氣分の惡い時は、大變聲に影響するばかりでなく、藝術そのものゝ精神を傷つけてしまひます。

ですから、私は、いつも頭をハツキリさせる事に苦心して居りましたが、最近『はれやか』といふ最新頭腦藥を或人に奬められ、何んだか名前が好きになり、服んで見ましたが、大變良く効き、頭がスーと致しましたので、連續して服用して居ますけれど、胃腸の具合も大變よろしく、何等副作用がありませんので、安心して服んで居ります。時にコンサートの直前などに服んでおきますと、眞實にはれやかな氣分で歌へますので、非常に感謝致して居ります。

女性の皆さま

斯んな時はありませんか！

◇錐をもみ込むやうに頭がキリキリ痛む

◇お腹を被つたやうに頭が重い

◇氣が鬱いで氣持が晴々しない

◇月の障りや血の道等でヒステリー氣味でいらいらする

◇家庭の惱みその他でつくづく頭は[illegible]しくなる

此んな不快な症狀が生理的にどうして起るか御存じでせうか。一言ですれば頭の使ひ過ぎや、種々の精神的刺戟で腦神經が疲れる—即ち神經衰弱のもとになる腦やカルシウムの不足が[illegible]

頭痛患者總數の七割を婦人が占めるのも斯うした譯から來る當然の現象ですが、[illegible]

ところが[illegible]『はれやか』は[illegible]

懸賞

誰が一番頭を使ふか？

左の五項中一項をお選び下さい

◇一家の奧樣

◇學　徒

◇執　務　家

◇社　交　家

◇藝　術　家

回答用紙　〇ハガキか廣告揭載新聞二錢切手又ははれやか空箱開封（二錢切手）

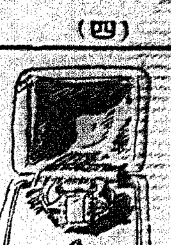
賞金

等	金額	人數
一等	百圓	三名
二等	三十圓	十名
三等	十圓	三十名
四等	三圓	五十名
五等	一圓	五百名

外にはれやか[illegible]

締切　六月末日

宛先　東京[illegible]一ノ七三　日本醫化學研究所



天使 (104)

横光利一

宮田重雄畫

九の五

幹雄も母や父に、一層は強く京子との離婚を主張したものの、京子の身になつて考へてやれば、なかなか悲しみも深かつた。

好き嫌ひを云へば、もとより、彼とて京子を嫌ひではなかつたのであるから、長らく一緒に生活してゐた點が、貧困に落ちたとあつては、一途に京子のことばかり、考へつづけてもゐられなかつた。

「つまり、このぶら〱する自分が、他人を迷はすもとなのだ。」

とこのやうに思つてはみた。

しかし、京子がいつか、

「あたしは、別れてゐれば、いい歎樣なのよ。これで毎日毎夜、あなたがお丈夫かしらと、そんなこと思つてばかりゐるんですからね。」

と、かう幹雄に云つたのは、實は幹雄とて、京子と別れてゐると同様に彼女のことが氣にかかるのであつた。

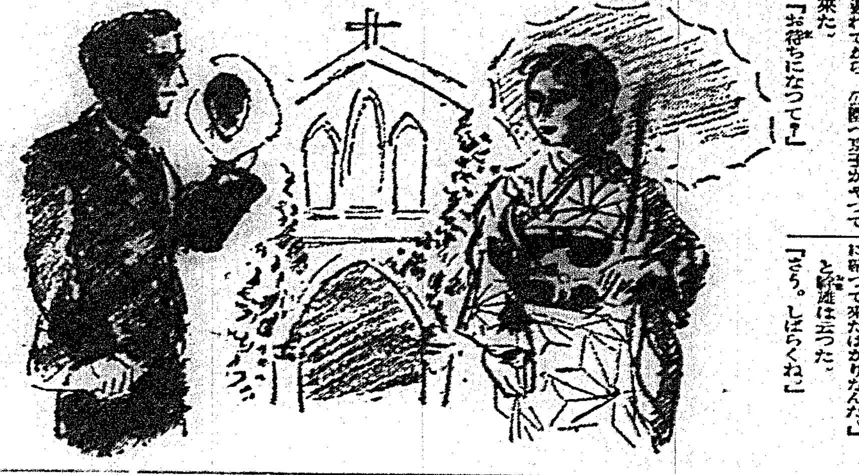
「可哀相に、もう京子も、一生威張れないのかなア。」

と幹雄は思ふと、別れる別れないは、ともかくとして、一度逢つて、京子を慰めてやりたくてならなかつた。

次の日、幹雄は横濱の家から、京子の勤務の別館へ、電話をかけて、どちらからも出かけて行くのに都合の良い、野毛山公園で、京子と落ち合ふ約束をした。

午後の二時に、幹雄は教會の前で車をとめた。すると、二十分も遅れてから、公園へ京子がやつて來た。

「お待ちになつて？」



かう云ふ京子は、やはりいつもより、やせたやうであつたが、實家好みの彼女のことゝて、また幹雄の見たこともない、大きな鮮黄の鱗形模様の着物に、白い洋犬を黄の地に描いた帶をしめてゐた。

「奉天まで行つて來た。二三日前に歸つて來たばかりなんだ。」

と幹雄は云つた。

「さう。しばらくね。」

一面の白躑躅の咲きこぼれた花壇の向ふに、晴れ渡つた海がよく見えた。二人はベンチに腰を降ろした。谷底のプールでは、もう白い飛沫を上げて、競泳が始まつてゐた。

幹雄は、京子の實家のことを訊ねやうと思つたが、何となく億劫な氣がして、なか〱訊き出せさうもなかつた。

「今日は別に、用といふことはないんだけれども、君がどうしてゐるかと、心配になつてね。」

「さう。奇特なことだわ。」

幹雄も、元氣にそんなに京子から云はれては、つひ慰めの言葉も出ず、

「馬鹿によく似合ふ帶だね。」

と、笑つてしまふのであつた。

「こんな所に坐つてると、センチメンタルになるから、少し歩きませうよ。」

京子は立ち上つた。

二人は青葉の深い大樹の下を、墓地の方へ廻つていつた。外人墓地の明るい光線の中で、教會から流れて來た娘の一團が、讃美歌を唄つてゐる。

「君、妙な矢先だけれどもね、今日は僕は、もしかしたら、君が困つてるんぢやないかと思つて、出て來たんだけれども、本當のことを訊かせてくれないかな。もつとも、かう云つても、君ともう一度結婚しやうとか、何とか云つて、君を責めるんぢやないんだから、詰問するに、及ばないんだよ。」

「ややこしいのね。」

京子は、ちらりと幹雄の顔を見て笑つた。

「さうでもないさ。僕の云ふことを、素直に君さへ聞いてくれればいいんだ。」

「聞くわ」

ラヂオ

午前の部

【六・〇〇】△朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ（臺北觀測所發表）

【七・三〇】全國氣象通報（東京）

【八・〇〇】衛生メモ（東京）

【九・三〇】家庭百科問答△二十六歳の人妻、胸の下に輕い痛みを感じます△脫肛に惱む二十歳の青年

【一〇・一〇】家庭料理獻立（臺北第修女學校兼田秀子案）△しのだ卷△蕪と胡瓜の餡

【一一・〇〇】日用品小賣値段（各局）職業紹介事項（各局）午後の放送番組の紹介（各局）

午後の部

【一一・五九】正午の時報、氣象通報…臺北觀測所發表

【〇・一〇】放送局編輯ニュース 番組娛樂時間（レコード演奏）獨唱 一、歌劇『椿姫』より（ヴエルディ作曲）アンナ・マリア・グリエルメッティ（イ）あゝそは彼の人か（ロ）花より花へ 二、ヴオルガの船唄（ロシア民謠）三、歌劇『エフゲニ・オネーギン』レンスキーのアリア（チヤイコフスキー作曲）デイミトリ・スミルノフ 四、歌劇『ラ・トスカ』より（プッチーニ作曲）ヨゼフ・シュミット（イ）妙なる調和 ロ）星は輝き

【〇・四〇】經濟市況に引續き内臺定期船舶發着時刻並に接續列車時刻のお知らせ…鐵道部運輸課發表

【一・四〇】全國氣象通報（東京）

【五・〇〇】子供の時間（東京）名作物語『アンクル・トムの小屋』（ストーウ夫人原作）脚色と演出東京放送童話研究會

【五・二〇】コドモの新聞（東京）村岡花子

【五・二五】英語講座（臺北）中學科第二十九講…片岡治

【五・五五】カレント・トピックス（東京）

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間（臺北）兒童劇『子供と飴賣り爺さん』木田容原作…金の船子供サークル

【六・三〇】講演（東京）最近各國の植民政策を顧る…農學博士東

慰安

【七・〇〇】歌謡曲（東京）作樂日本ビクター管絃樂團 一、獨唱…渡邊はま子（イ）アリラン夜曲（坂村眞民作詞、鈴木靜一作曲）（ロ）演歌想ひしや（鈴木彩作詞、松平信博作曲）（ハ）ハイキング・ソング（佐伯孝夫作詞、鈴木靜一作曲）二、獨唱…霧島昇（イ）知らぬ他國で（西條八十作詞佐々木俊一作曲）（ロ）あの灯あの街（同右）（ハ）メリー・ウイドウ・ワルツ（レハール作曲佐伯孝夫作詞）（ニ）希望の船路（フリムル作曲、西條八十作詞）

【七・二五】浪花節（大阪）佐賀義民傳…京山小圓嬢

【八・〇五】長唄（東京）假粧子…唄ー芳村伊四郎、同芳村伊三蔵、同芳村伊千三郎、三味線ー杵屋榮蔵、同杵屋榮次、同杵屋榮之助、笛ー住田多藏、小鼓ー望月長太郎、同望月彦次郎、大鼓ー望月多七、太鼓ー福原鶴太郎

【八・三〇】時報（東京）

【八・三一】マンドリン獨奏と合奏（臺北）クワルテフト・スチルラ・ドーロ 一、獨奏『マドリッドにて』（モンタージュ作曲）二、四部合奏（イ）小牧神の踊り（ベルルーチ作曲）（ロ）組曲『ムーアのグラナダ』（ガルシア作曲）Aプレリュード、Bボアイブデル王のグラナダへの訣れ、Cアラビアのセレナーデ、D舞曲とフイナーレ

【八・五〇】映畫物語（臺北）『新嫁鏡』（鶴坂國之助原作）配役：吉田松陰ー白坂武綾、高杉晋作ー本多行春、桂小五郎ー宮本義弘、久坂玄瑞ー工藤玄鳴、小田村囃子ー高橋輝子、夫伊三郎ー吉田照雄、品川彌二郎ー工藤二郎、家僕孫助ー櫻木繁三郎、伴奏ー長谷川榮夫、效果ー水石正國、解說ー比嘉悦光 指揮ー大殿悦夫

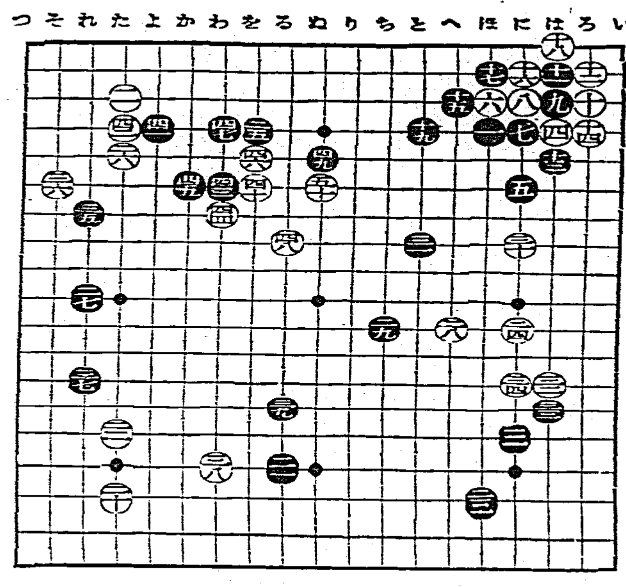
【九・二〇】氣象通報 臺北測候所發表△放送局編輯ニュース△新聞社提供ニュース（各局）△公示事項（各局）△明日のプログラム發表（各局）

日本棋院 春季大手合戰譜

（第二局の二）

四段 小島春一

先 二段 高川格



●一 ほの四　○二 たの三　●三 にの一五　○四 はの四　●五 にの六　○六 はの三　●七 にの四　○八 にの三　●九 ほの三　○十 ろの三　●一一 はの二　○一二 ろの二　●一三 はの五　○一四 ろの四　●一五 への三　○一六 にの二　●一七 ほの二　○一八 はの一　●一九 との四　○二〇 たの一七　●二一 るの一六　○二二 たの一五　●二三 ほの一七　○二四 にの一一　●二五 をの四　○二六 たの五　●二七 れの一〇　○二八 への一一　●二九 ちの一一

○三〇 たの八　●三一 との八　○三二 はの一三　●三三 はの一四　○三四 にの一三　●三五 れの七　○三六 その一三　●三七 れの一三　○三八 わの一六　●三九 るの一四　○四〇 をの六　●四一 よの四　○四二 たの四　●四三 わの六　○四四 わの七　●四五 かの六　○四六 をの五　●四七 わの四　○四八 るの八　●四九 ぬの五　○五〇 ぬの六

（持時間各八時間）消費時間 白四時間三十五分 黑二時間五十三分

總評 本局は日本棋院春季大手合第二回戰に於ける乙組中の好組合せに屬し昨年あたりからめきめきと頭角をあげて來た關西組の高川君に對するに、甲組の實力を有し乍ら、常識あらず不幸乙組に降落の憂目を見た小島君、この顔合せは恐らく今季手合を通じての好取組の一つとして數へられる、果然局面は十二時に亙れた苦闘を示して、殆んど勝敗の度外視を許さぬ形勢に終始し、持時間の不足を嘆じるほどにその道程に惱まされ勝組中の段を承はつた一大好局であつた事を認め皆つて置く黑一三の高目が今季に於いて申し合せたやうに關西組棋士によつて打出されて居る、そして右上隅に於ける黑十九までの定石が、第二回戰乙組手合に於いて そこここに見出されたのも、奇なる現象であつた星打ちの新布石から高目の新々布石へと移つて行く過渡時代ではないかとさへ思はれた、黑二一、二三の布石といひ、二五と上邊に高くとライて白二六のシマリを許した工合といひ、高川君自信たつぷりな新意匠、之に對し小島君飽く迄正統を堅持して、これで對抗して見せるの意氣、新味の盛られた布陣ではある、黑二七は左上左下一間ジマリ同形の白に對する新打ちだから惡からう筈もなく古來の考へ方から妥當とされるが此の布石に於ける黑の建前からは二八のボーシがのがせぬ好點であつた、このボーシによつて二四の白を追ひながら、中央方面を固く定せしめる、勿論その白二四を追ひ詰めるのではなく、中をまとめる段階として此の白を脅かす方針の下に進みたかつた、白二八に對して高く二九とボーシした黑の一手や、つづく三一の高壓的着手などは、本來ならば敢然な手法として排斥さるべきであるが「形」の拘束から逸れた現在の棋に於いては、一つの傾向として主張く意義づけられて來て居る、此邊に布石の壓縮變化の迹を見る事が出來やう三二六と手堅く邊を守つた所に小島四段の特質のあるのを見る事が出來る、兩氏までも敵の力を一工夫してあきし打ちに出ようとする作戰が窺はれる

新刊紹介

◆**支那の奇習と異聞**（井出季和太著）著者は臺灣總督府殖務局圖書課の事務官で支那事情に就ては斯道の權威者、本書は世界の謎と言はるる支那の民族性を赤裸々に解剖詳說するために同民族の風俗性を有りの儘に記述し紹介したもので極めて興味深い讀者と言へやう、各篇を三章に分ち先づ支那民族の習慣として結婚の儀習から葬送、料理等の奇習を說き、婦女や花柳風俗、今後の生活、珍奇に及ぼし、章を改めては支那地方の風習として賭博と私刑、關東省の海賊、高利貸、共同の私刑、廣東、廣西、湖南、四川、貴州、福建等の各省の民族習に關する事に亙る奇習を紹介し、最後に支那の事情を附け加へてゐる、一讀して支那民族の輪廓が意外にはつきりしたかの感を伴ふ（四六判總布製函入三三一頁定價金一圓五十錢東京市本郷五丁目平野書房）

◆**饑饉凶作の歴史と飢饉救荒食物** 史上に現はれた饑饉の數が凡そ五百餘回ありその内には國家に損はるの大慘狀を呈したことも多々あつた、この大饑饉を史的に見て然もその原因が豫知出來ると云ふ說を說明し最後に救荒食物等を列舉してある（定價三十錢東京市牛込區改代町一八 大雲書房）

味の素 小罐景品

（登録商標）

當籤發表

二月二十日より賣出しの景品付小罐特賣は御蔭を以て非常な盛況を呈しました。皆様の格別の御愛顧を深く感謝致します。景品の抽籤は去る五月二十二日所轄京橋警察署員御立會のもとに抽籤器により公平執行の結果下記の番號が特別景品に當籤致しました。（普通景品はお買求めの際クラブ美の素石鹸一個宛洩れなく差上げて御座います）

（景品引換所）東京市京橋區寶町一丁目七番地

味の素本舗 株式會社鈴木商店特賣係

當籤番號は各等共各組共通

1等・拾圓勸業債券（一枚）

2451	3697	6529

2等・銘仙座蒲團地五客　萬年筆一本
特製吸物椀十客　コーヒーセット一組
（上記の中何れか一品）

13	1045	2140	3861	5439	7568	8066
18	1337	2864	4361	6703	7683	8301
445	1380	3101	4899	7121	7893	

3等・食卓容器入味の素（一個）

7	818	1471	2519	3635	4422	5159	5929	6549	7560
63	855	1521	2610	3652	4453	5318	6001	6559	7624
136	923	1593	2656	3664	4478	5397	6083	6876	7634
171	942	1687	2698	3737	4490	5565	6199	6887	7844
175	958	1794	2774	3821	4599	5607	6226	6927	8035
180	990	1803	2855	3914	4607	5635	6253	6982	8057
344	1028	1952	3008	3917	4709	5636	6296	7014	8119
446	1055	2094	3053	3956	4743	5681	6391	7229	8223
617	1063	2151	3152	4139	4844	5690	6434	7244	8244
674	1126	2208	3293	4182	4945	5728	6474	7245	8294
742	1146	2395	3398	4250	4991	5807	6528	7354	8299
810	1469	2396	3573	4311	5119	5847	6546	7399	8327

鶴見祐輔氏著

膨脹の日本

初版再版賣切!! 又々大增刷!!

感謝

嚢に「英雄待望論」の一書を世に送つて以來八年世界の動きを凝視してゐた鶴見祐輔氏が、再び起つて全同胞に捧ぐる熱著!!「膨脹の日本」に

果然！ 全國的に大反響を捲起し、

青年團、處女會、學校、會社、銀行、工場等より大部數の註文殺到!!

本書を讀めば「▲世界の大勢に通じ、▲日本の將來を知り、▲我等如何に生くべきか」等々、急所要訣を把握する事が出來る

此際 男子も婦人も青年も學生も一讀せよ!!

而して農村に漁村に工場に學園に大前進を開始せよ

鶴見祐輔氏大快著 膨脹の日本 大廉價 五十錢（各書店にあり）

臺北市街圖

定價五十錢　送料四錢

發行所臺灣日日新報社

齒痛だ ソレ今治水

ウテナポマード

涼し氣に 若々しく 美しく

一つけのウテナで 一きわ上品に香高く 魅惑的になる

毛質から丈夫に、艶やかに美化し さつと洗つただけで さらりと落ちる

匂ひも つけ味も 洗落ちも 全くいゝ

◇純植物性◇ 三十錢 五十錢

山路ふみ子主演
オール・トーキー
龍涎
新興キネマ超特作

統制を攪亂する臺中の氷廉賣戰

卸値遂にタッタ一錢五厘

同業組合で對策協議

臺中市の製氷業者は本月初め州知事から氷販賣價格を認可されたのにも拘らず又もや廉賣戰を開始し折角出來上つた統制をかき亂す事態に出てゐる模樣である、此の事情を聞き知つた臺中州殖產局では十二日製氷同業組合の河野主事を招致し嚴重なる對策を講ずべきことを言渡した、右の廉賣戰の事情を聞くに、臺中市では認可價格卸賣は五錢五厘、小賣は八錢となつて居り、現在の賣値は卸賣一錢五厘、小賣三錢といふ極端な安値であるとのことである、斯く統制を亂す樣になつたのは一、二の製氷業者が獎を破つて幾分安賣りしたことに端を發し一般的に擴大したものと見はれる、何しろ卸賣一貫目一錢五厘といへば例の三十五貫以上もある一塊の氷を僅か五十錢で手離さねばならぬ譯で、業者は自ら招いた罰とはいへ僅か五十錢で賣られて行く氷を眺めては涙が出るとのこと、右につき河野組合主事は語る

統制が出來上つた今日斯くの如きことあるは實に以つての外である、早速評議員會を開いて審議せねばならぬと思ふが、豫告を與へて聽かなければ生業を中止せしめるといふ最後の手段もある、何れにするも斯ることは業界の統制を亂すばかりでなく氷價の認可を下した地方廳の威信にもかかはることで、業者は如何なることがあつても認可價格を嚴守して貰はねばならぬ

綿布類の中繼移出激增

一月以降の移入累計

八百六十四萬圓突破

農村購買力の向上と對岸地方又は香港への中繼輸出旺盛とに依り臺灣への綿織物及び絹織物の移入は四月末までは非常な盛況を示し、前年同期累計に比し價額にして二百五十萬圓近く激增したことは既報した通りだが五月中は稍反動生じ、價額百五十九萬七千六百八十七圓を移入し前年同月の移入價額百七十二萬五千五百六十八圓に比し十二萬七千八百八十一圓を減退してゐる、然れど一月以降同月末現在累計では移入價額八百六十四萬二千三百五十五圓に達し、前年同月の六百二十九萬五千二百五十一圓に比較せば二百三十四萬七千百四圓の激增となる、綿織物の中繼輸出では香港への出增が主因して激增し五月中の輸出數量二百七十二萬五千二百七十二碼、この價額四十四萬四千二百四十六圓に達し前年同月の輸出數量五十八萬八千九百三十三碼、價額十萬七千八百五十五圓に比べて數量に於て二百十三萬六千三百三十九碼、價額に於て三十三萬四千三百九十一圓を共に增加し、一月以降輸出累計數量は七百九萬五千九百九十三碼價額百二十二萬九千七百五十三圓に上り、前年同期累計輸出數量三百二十五萬四千三碼、價額六十七萬七千九百七十七圓に比し數量に於て三百七十萬一千九百九十碼、價額に於て五十五萬一千七百七十六圓の著しい進境を示してゐる

基隆、高雄からの香港への豚輸出

此際統制が急務

昭和九年四月頃から手を付けられた臺灣豚の香港輸出は近時最高の波に乘つて一段と拍車をかけられてゐる、本年に入りて高雄から八千頭、基隆から新竹豚四百頭、臺北豚八百頭が輸出されて居り其の間充分なる統制が無い爲め最近一匹につき五圓方の暴落を見てゐる臺灣豚の香港輸出希望者も相當あり各自臺北州畜產係に問合せて來るが將來一ケ年に臺灣豚十萬頭餘の輸出を成し得る重要な市場を無統制な爲め現在にして之れを攪亂するが如き事は一大痛事で斯の如く將來重要な輸出品たり得る臺灣豚の名聲を上げる爲めには規格、數量、傳染病檢疫を充分にして優秀豚の輸出をせねば將來に遺恨を殘すものであると成し臺灣豚香港輸出の統制は相當重大なる急務として當局者間に叫ばるるに至つた

斗六と北港の產米と正市格付

州外中部扱を陳情

臺灣正米市場の受渡格付査定會近づくにつれ臺南州下各米產地からは恒例の如く陳情運動を展開してゐる、蓋に虎尾郡役所から電話あつた事は既報の通りだが十二日午前斗六郡斗南產米改善組合の總會長李茂炎氏外二名は連袂して正米市場を訪問、斗六郡產米を從來通り州外中部產米として取扱つて貰ひ度い旨を述べるところあつた、之に對し要書記長からは

正米市場ですから總督府の檢査が州別制になつたとはいへ、實米さへ良ければ今までに比し悪い格を付ける害がない

と答へた、尚ほ之に先立ち十一日午後北港郡北港產米改善組合長は同市場に貝山常務を訪ね北港郡產の蓬萊米の品質の向上は實に素晴らしく實際取引も高く取扱はれてゐるから虎尾、斗六郡產米の如く州外中部產として格を付けて貰ひ度い旨を屢々述べた、正米市場の現行格付は一期蓬萊米のものが路發し新格付が査定されるまで斗六、虎尾、北港產は北部產に比して十錢格上げてゐるが、正米市場はどこまでも實米取引に順應して嚴正なる格を付けなければならない性質であるため總督府の檢査とは無關係に實質に叶つた格を査定すると貝山常務は語つてゐる

製糖會社の硫安購入始まる

高値の爲まだ本腰でない

製糖會社の十一、十二年期蔗作用硫安は先頃來相場繰騰時に現物や期近物が高いので一般に買手控が遲れて居り多くは相當押目を待つて買はんとする意向であるが、臺灣製糖は四、五月前三非より二千噸を購入し昭和製糖は十一月渡、本社で現物七十噸を入れに付し安部幸の手に落札した、値段は發表されないが現物は噸百二十圓、期近物もそれに近い値段である、八月上半渡しのものとそれ以後のものとに大分開きがあるやうだが七月から大豆出廻期に入るのでそれまでに安値があれば製糖會社は一時に手當するであらうが、恐はしく下らないと現物乃至期近物を主として買付けることとなるべく一般が餘りに安値待に見込つてゐるから七月は却つて高くなりはせぬかとみる向もあり、昨年に比し著しく騰してゐるだけに需要期に向つての高値は製糖會社の苦痛とするところである

東京三越での震災地物產即賣

本月一日から七日まで東京三越に於て殖產局主催のもとに臺灣震災地特產品即賣會を開催したことは既報の如くであるが、右に關し東京の總督府臺灣物產紹介所からの報告によると大成功を納めた模樣である、即ち三越では之がために七十坪の場所を無料で而も女店員までつけて提供して呉れた由で、即賣品は震災地特產物及びその他から蒐められ、大甲帽、大甲蓆細工品、紙帽、木工品、竹細工品、珊瑚等であつた、之等の一日の賣上平均四百圓といふ（一般の五倍餘に相當する）盛況で七日間に三千圓近くの賣上高を示した

臺北倉庫信利組合

十八日より營業開始

十六日は開業式擧行

臺北信用組合の別動隊として誕生以來一般業者の深き注目を受けてゐる臺北倉庫信用利用組合では豫て山町臺灣專賣局酒工場西隣に建設中なりし倉庫並びに事務所等も完成したので、十三日築前臺北信用組合內の假事務所より引越をなし本田主事以下數名の職員も新事務所に於て本格的の事業開始の準備を進め、十六日は午前十時より同事務所に於て組合員並に關係筋を招待し開業式を行ふこととなつた、尚同組合の現況は加入組合員三百八十三名、出資口數一萬八千七百七十口、出資金五萬七千五百四十圓で他に臺北信用組合よりの隨時金四萬圓の受入あり、倉庫敷地は總地により二千九百七十坪、建坪三百八十坪でその工費一萬二千圓で、十八日よりいよいよ營業開始の運びとなつてゐる

北部の一期稻作

雨多く結實を害さる

北部の第一期作は目下結實期にありて充分な日照りを必要とする時期であるが本月に入り雨天、曇天多く去九、十兩日は晴れたが十一日午後より又もや降雨となり十二日朝までに百ミリ以上の雨量を示し其後も降り續いて急に晴上りさうもなく此分では結實を害され品質劣るは勿論、減收不足となりはせぬかと懸念されてゐる、[illegible]部は既に雨期に入り時々降雨あるのみか偶に驟雨があるので一期米の刈取り、搬出に支障を來さんとして居り之が爲め現物及び期近物は貨物少く正市の六月二十日限も九圓四十六錢と安値より十五錢方引戾し迚れて七月五日限も九圓十三錢と八錢高、七月二十日限九圓〇四錢と四錢方引締り期米の不勢と逆行高を示して居る

表彰された光榮の三角埔部落協同組合

大日本農會總裁宮殿下より

臺灣最初の表彰を受く

臺北州七星郡三角埔部落協同組合は今回大日本農會總裁梨本宮守正王殿下から農事改良の獎勵及び實行の成績顯著なりとして名譽表彰を受けた、臺灣では個人として十數名表彰されてゐるが組合として表彰されたのは本島としてはこれが嚆矢である、同組合は去る二月野口臺北州知事から教化事業の成績顯著なりとして表彰を受けたものである、尚で七星郡では十日午後一時から郡役所に代表者の出頭を求め佐藤郡守から表彰狀を傳達し更に同三時からは三角埔の部落民老幼男女二百五十名が農業傳習所の作業場に於て祝賀茶話會を開催した、組合員中男も女も農事改良に關する意見の開陳をなし四時閉散會、同夜は[illegible]で空前の賑ひを呈した

一期蓬萊米の移出卅萬袋に達す

契約高は百五十萬袋？

[illegible]一時安値待に見送つてゐた阪神筋が痺れを切らして一氣に買出した爲め去十日は珍らしくも約十萬袋の大商內出來したが十一日は期米安の爲め內地筋商賣控へ東京は七月物九圓五十二錢、神戶九圓十錢と前日高値より十五錢安を告げ[illegible]つて來た向さへあり一部移出商は[illegible]九圓五十錢で四、五千袋買戾したやうである、產地は降雨の爲め引締り內地に比し十錢方節約となつてゐるので移出商も警戒して賣らない、最近までの移出契約高は彼是百五十萬袋に達した模樣で八日後の內地移出高は二十九萬九千四百一袋（內基隆積二千五百十二袋）に達した

十一、二年期の甘蔗獎勵金增額

廿五錢乃至三十錢の見込

【臺南電話】臺南州での各製糖會社では十一、二年期の原料代引上につき研究中であつたが大體に於て各社の獎勵金を增額する模樣で臺東製糖を除く各社は既に州當局に對し十一、二年期の原料買收價格に各種獎勵規定書類の提出濟であるが昨今の模樣では十、十一年期に比し二十五錢乃至三十錢程度の獎勵金を增額する見込で近日中に發表される筈

米生產費調查會論議は鮮米が中心

鮮米生產費に內地側承知せず

荒木正次郎氏談

臺灣銀行荒木理事は約二ケ月ぶり東京から歸臺したが、往訪の記者に對し次の如く語つた

此度は米穀生產費調查委員として上京したものだが、[illegible]鮮米生產費問題で會議に一寸デッド・ロックにのし上げたやうな態なので一旦歸つて來たこの問題に皆々の立場では語にくい點もあるから、[illegible]あたりから聞いて貰ひたいのだが自分が[illegible]で話した內容が多少誤解されてゐるので改めて述べると、要するに、政府が指定した調査項目に從つて計算すると[illegible]

[illegible]

臺北建築組合

十周年祝賀會

臺北建築信用購買利用組合では六月十七日を以て創立滿十周年に相當するので之を記念する爲め十五日午後三時より[illegible]にて祝賀會を開催し功勞ある役員を表彰する由、當日の順序は次の通りである

開會の辭▲國歌合唱▲[illegible]

ガソリン値上反對戰線擴大の烽火

[illegible]

昭和製糖二結の十一年期蔗作獎勵

水田山畑獎勵と砂糖贈與

蔗葉をも買收す

【羅東電話】昭和製糖會社二結工場の昭和十一年期蔗作規程發表會は九日午前十時から同社構內集會所において行はれた、蔗作者、[illegible]古賀支配人の開會の辭に次ぎ山形專務の挨拶を兼ねた訓話あつて同專務より昭和九年期の[illegible]

蔗作狀況

[illegible]

前年期と異なる點は

[illegible]

砂糖引替

[illegible]

軌道車輛込用運搬代各蔗作者が運びその後の運搬賃は會社持として蔗葉千斤につき買上値は三圓である、これがため從來[illegible]重要視されてゐなかつた蔗葉が一躍農家の重要財源となるもので[illegible]ある

穗首いもちの防除に努力

臺北地方の稻作

天候不良のために北部地方の稻作に稻熱病が發生しつつあることは既報の通りであるが臺北州當局の調べに依れば臺北州下では四月頃から稻熱病がぽつぽつ發生し一時大分蔓延したが五月上中旬の好天氣で一時下火となり生育も稍回復した模樣であつたところ五月末頃から再び陰鬱な天氣にて再び蔓延の傾向を見え最近に於ては穗首稻熱病が懸念され各郡ともこれが防除に全力を注いでゐる、稻熱病の發生の多かつたのは七星、臺北市、海山、新莊等の臺北平野で比較的少なかつたのは蘇澳文山郡である

▲專賣局煙草工場の三松工場長曰く「私の方ではこの六月一日からサムマー・タイムを實行し、午前七時の作業開始を三十分繰上げ六時半から始めさせて居るが、何分始政記念日當日から賣出す新製兩切『曙』の爲めに、とても忙しく退場時間を二十分早く切上げるどころか、午後七時までも特別作業をやり大童になつて遣つてます」▲同『曙』の包裝用材料は十月[illegible]の明月丸で到着するので、煙草工場からは特に埠頭までトラックを出し、それを直ぐに受け取つて工場に送次第包裝作業に移るので工場は非常に活氣を呈して居る▲又內地專賣局では横濱、熊本其の他の博覽會開會中敷島、バットとチエリーに別に美しい包裝をして「博覽會記念」と銘打ち、會場內に限つて賣出し多大の好成績を收めたので、之に倣つてこの『曙』に更に美々しいよそ行きの着物をきせ、秋の臺博の會場內に記念煙草として賣り出さうかと目下煙草部が頻に思案をして居る

商況（十二日）

臺中米價（十二日）

[illegible]

島內米肥

臺米現物相場

[illegible]

基隆在庫米（十二日現在）

[illegible]

高雄在庫米（十二日現在）

[illegible]

正米市況後場

[illegible]

島內肥料相場

[illegible]

期米

大阪期米後場

[illegible]

東京期米後場

[illegible]

神戶期米後場

[illegible]

堂島兩建控除後合

[illegible]

株式

大阪短期後場

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

堂島米穀後場

[illegible]

堂島雜觀

【大阪十二日發】[illegible]

東京長期後場

麥酒新	三八、二〇		三八、三〇
富士新	三三、三〇	鐘紡新	二三、三〇
鐘新	一八、七〇	日清新	六二、〇〇
帝人	一三一、五〇	同新	七一、四〇
倉紡	一二五、七〇	同新	八七、九〇
東レ新	六六、三〇	洋モス	四五、五〇
帝麻	四五、二〇	東電	四六、八〇
日紡	七七、三〇	同新	五七、八〇
日產	七〇、三〇	日石	四一、〇〇
東株	一三一、四〇	東新	一四二、〇〇
國際	四八、七〇	石川島	五三、六〇
日立	八〇、〇〇	北炭	六〇、四〇
北炭新	二九、四〇	鐘城	五一、五〇
鋼管	九一、四〇	同鐵新	七九、一〇
同新	三五、九〇	戶畑	六四、八〇
戶畑新	三五、〇〇	淺野	三九、五〇
人肥	四三、〇〇	同新	二〇、一〇
電化	四四、五〇		
地下鐵	一七、六〇	同新	一二、四〇
東拓新	九、〇〇	大同	四〇、〇〇
火災	一四、〇〇	白木	四〇、〇〇
日魯	六二、〇〇	同新	二八、八〇

大株雜觀

【大阪十二日發】[illegible]

東京株況後場

[illegible]

爲替

臺銀建値

[illegible]

穀肥

大連特產前場

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪綿花

[illegible]

大阪人絹

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

砂糖

大阪清算

[illegible]

病弱の人の榮養劑の…

胃、腸、肺、肋膜、心臟など重要な內臟諸機關に彈力性を與へ、その活動を圓滑ならしめる成分はヴィタミンBで、これが體內に不足すると、まづ胃腸の筋肉が弛緩して食慾の不振と全身的の榮養障害、便通の不整を來します。慢性病者の殆んど全部が常に食慾の不振を訴へるのは實にこのB飢餓に基因するもので、かゝる患者にヴィタミンBのかたまりであるエビオス錠を大量に與へると速やかに食慾の恢復を見、榮養の充實を圖り得るは周知の事實です。

內臟の補强劑

B飢餓症が更に進行すると胃腸のみならず肺や肋膜、心臟などの筋肉も緊張を失ひ、その活動が鈍り種々の故障を相次いで惹き起すに至ります。かやうな場合內臟諸機關の補强劑としてヴィタミンBの大量補給が最も適切必要な處置で、これによつて吐血の豫防や肋膜滲出液の吸收、心臟の活動力强化等に甚だ良い效果を擧げ得ると報告されてをります。エビオス錠が多く[illegible]

B飢餓を救ふ

ヴィタミンBは總ての重要な榮養素であるにも拘らず病人の食物は非常に貧弱[illegible]─例へば、パン牛乳、鷄卵、スープなど、何れもBの缺けたものが多いので、どうしても他から多量の補給を必要とします　しかもBは同じヴィタミンでもAやDの如く肝臟に蓄積される性質のものと違ひ絕えず尿からドシドシ消耗されて了ひますから病中病後はその大量補充が一層必要となつて來ます。强力なB製劑であるエビオス錠が愛用さるゝ所以です

エビオス錠

三〇〇錠…一圓六十錢
一〇〇〇錠…四圓八十錢

大日本麥酒株式會社
賣捌元 田邊元三郎商店
田邊五兵衞商店

全台湾の

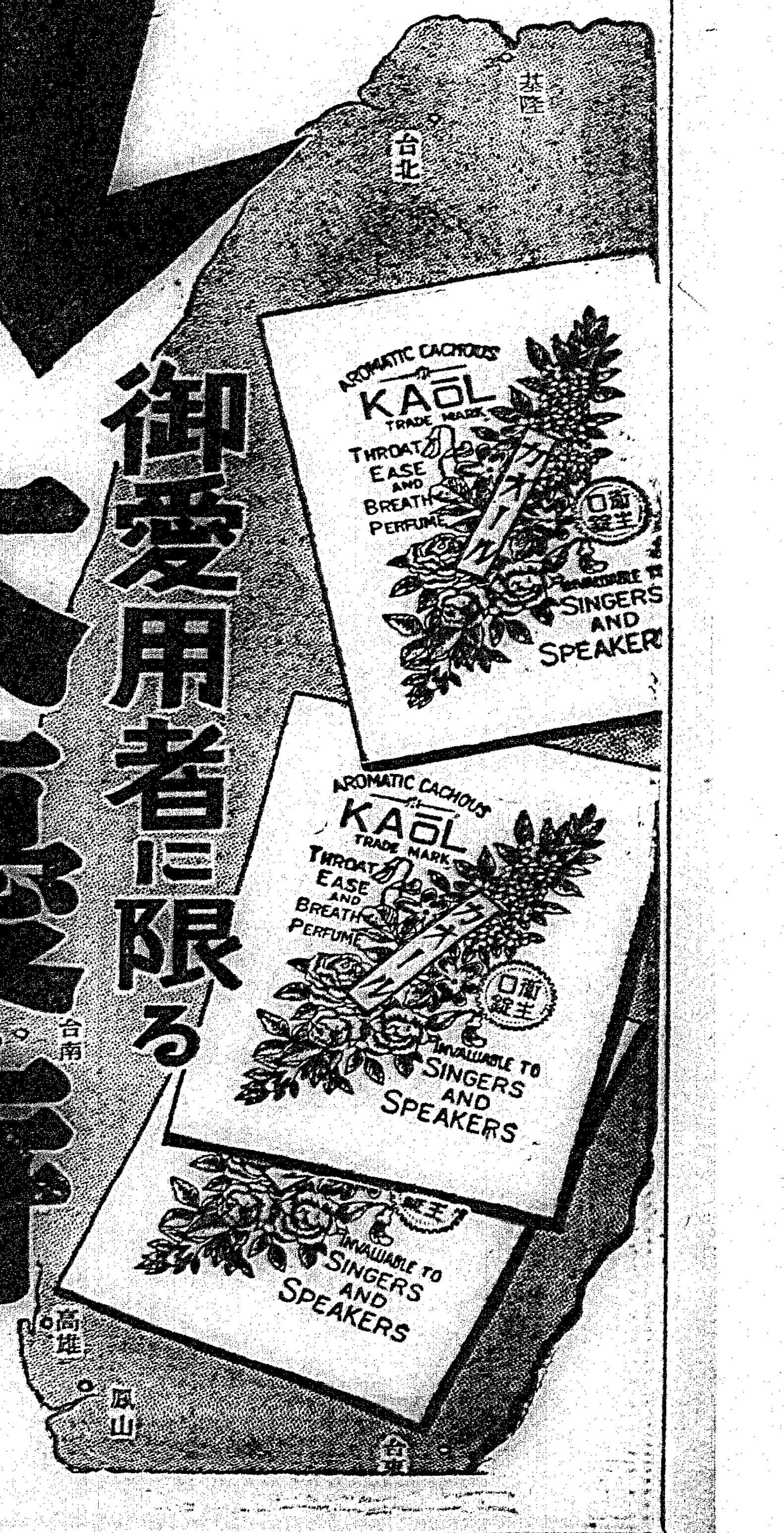
口中殺菌剤

衛生口錠

カオール

口より入る病を防ぎ
精神を爽快にする

御愛用者に限る大優待


基隆
台北
台南
高雄
鳳山
台東
AROMATIC CACHOUS
KAOL
TRADE MARK
THROAT EASE AND BREATH PERFUME
カオール
口中衛生錠
INVALUABLE TO SINGERS AND SPEAKERS

賣行大躍進。謝恩と
新容器發賣。現物展示の爲。

実用新案『保健容器』無代進呈!!

保健容器進呈方法

皆様の健康を保持すべくオール臺灣の藥店と協力して益々カオール御常用の普及と新容器御披露の爲

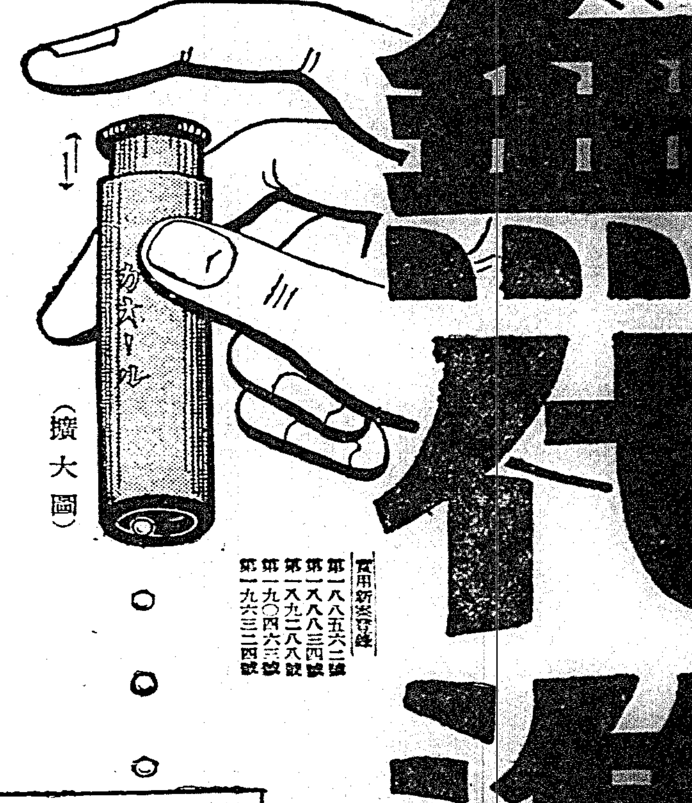
本日より當分の間全台湾有名藥店に於て

カオール定價二十錢包一個御買上毎に

『カオール保健容器』進呈

携帯至便
優美高尚
使用便利

▽進呈數に限りがあります、賣切れにならぬ内御近所の藥店で今すぐ御買求め下さい。



（擴大圖）

實用新案登錄
第一八八五六二號
第一八八八三四號
第一八九二八八號
第一九〇四六三號
第一九六三二四號

特長

- ○抑へる毎に一粒づゝ氣持よく出る
- ○出過ぎ出不足なく望みの粒數が服用出來
- ○輕快にして携帯至便
- ○形はスマートで優美な濃いコバルト色

目下カオール効能書一枚で
金側腕時計其他が當る
大懸賞募集中

詳細は藥店にてお聞き下さい
藥店で答案のお取次を致します
◎期間　七月三十一日まで

配劑と其効用

製劑顧問　ドクトル　松尾　道

一、口中殺菌劑を配合す
從つて空氣又は飲食物と共に口腔より侵入し來る諸種の病原菌を口中に於て殺菌するが故に種々の傳染病を豫防す

二、健胃整腸劑を配合す
從つて胃を健全にし且その消化力を旺盛にし食慾を增進せしめ下痢、腸カタル等に整腸劑は殺菌劑と相協力してこれを治療す

三、興奮劑及強壯劑を配合す
從つて心身の疲勞衰弱したる時には各器官を興奮せしめ氣力を[illegible]にし健胃劑と相俟つて身體の強壯を計らしむ

四、清涼劑及美音劑を配合す
從つて其芳香の芳香により口中の惡臭、[illegible]を除き、[illegible]の[illegible]を清くし、[illegible]を美ならしむ

定價と容量

袋入	（十錢）	百粒
同	（二十錢）	二百五十粒
ポケット容器付	（三十錢）	三百粒
御勾玉形容器付	（五十錢）	五百粒
鞄形容器付	（五十錢）	五百粒
（光琳蒔繪）美術容器付	（五十錢）	五百粒
保健容器付	（五十錢）	五百粒
徳用瓶入	（五十錢）	八百粒
同	（一圓）	二千二百粒

本舖　東京市日本橋區水天宮前
株式會社安藤井筒堂藥品部

ジュノウ號辯護人の言動を斷乎として排擊糾彈

郷軍聯合大會を臺北に開く

臺北聯合分會の役員會で決る

（寫眞は役員大會）

蘭船ジュノウ號事件の辯護人の言動を糾彈し、更に進んでは國防の強化、軍機の擁護を徹底せんとする在郷軍人會臺北市聯合分會役員大會は既報の如く十二日午後七時半から鐵道ホテルに於て開催された、來會の役員三百餘名に達し、來賓として土橋、服部兩參謀、平林憲兵分隊長、平野守備隊司令部副官、[illegible]井聯隊副官らが臨席した、會歌の合唱に次いで聯合分會長[illegible]雄氏から一場の挨拶を述べ、副長青木繁氏から役員大會を召集するに至りたる經過を報告し、支部長たる[illegible]名第一聯隊長からは一場の訓示を與へた、之に次いで服部參謀は「國防の概念」と題して間諜の意味からその活躍、單なる調査と高級判斷では容易に聞誤たる事實をつき止めることが出來ない旨

數百言を費して軍機擁護の知識を普及するところあつた、終つて役員有志は相次いで壇上に立ち異口同音に

時局の重大に鑑み身命を賭しても軍機擁護の軍人責務を全うすべき

を強調して、滿場一致左記の如き宣言を可決、次いで緊急動議出で

△蘭船ジュノウ號事件關係辯護人の言動にして果して臺南軍人分會軍部當局の說明の如くんば是正に郷軍の名譽を毀損し且又一般國防觀念をして危からしむるものと認む、依て吾人はかかる人士の分會組織間は勿論、軍事關係公職に在る者は其の資格解除に付き當局に建議せんとす

△郷軍聯合大會を臺北に開催するを可決し、萬歳を三唱して十時散會した

宣　言

一、時局の重大に鑑み國防の強化軍機の擁護に關する限り吾人は從來の決意に基き身命を賭して其責務を全うせんことを期す

一、郷軍の名譽を毀損し又は毀損せんとする者は斷乎として之を排擊糾彈せんとす

一、蘭船ジュノウ號事件の判決確定を俟ち吾人は之が所信を斷行せんとす

昭和十年六月十二日

帝國在郷軍人會臺北市聯合分會役員大會

記者團から聲明書

臺灣府記者團にてはジュノウ號事件に際し辯護人の態度につき十二日聲明書を發し遺憾の意を表した

船舶の避難碇泊に付注意喚起の聲明

馬公要港部、澎湖要塞司令部が

【馬公十二日發】馬公要港部、澎湖要塞司令部は十二日左の如く共同聲明書を發表した

軍港要港規則第二十條に於て「要港部司令官（要港部司令官）は軍港要港區域內に入り兵備の狀況其の他地形を視察するものと認めたる時は之に軍港要港區域外に退去を命ずる事を得」と規定しあり、右條項は當然之を船舶に對しても適用し得るものなり　又要塞地帶法第八條に於て要塞司令官は要塞地帶內に入り兵備の狀況其の他地形を視察するものと認めたる時は之を要塞地帶外に退去せしむる事を得と規定しあり澎湖島要塞に於ては遠く海上迄も地帶に包含せられある爲め船舶に對しても本條項を適用する事勿論なり往々にして船舶法第三條の條項により如何なる船舶と雖も當要港、當要塞地帶に避難碇泊方支へなきかの如く解釋しあるものあるが如きも當部に於て必要と認むる時は退去を命じ從つて避難の目的を達せざる事あるべく右は法令の明文によつて周知の事とは認むるも念の爲め一般の注意を喚起するものなり

著名なユダヤ人五十名の國籍剝奪

十一日獨逸政府が公布

【ベルリン十一日發聯合】獨逸政府は十一日著名なユダヤ人五十名に對し國籍を剝奪する旨を公布したが右の中にはノーベル賞金受賞の小說家トーマス・マン氏、元藏相ヒルフアイデイング氏等も含まれてゐる

吉野丸は午後三時出港

【神戸十二日發本社特電】新船員組合の對抗激化から遂に出帆延期の止むなきに至つた吉野丸は事態を非常に憂慮した吉野丸船籍港長、久保大阪遞信局神戸出張所長並に同船には門司から臺灣軍入營兵が乘る所から神戸憲兵隊、運輸部等が仲に立ち一刻も早く出帆すべく調停の結果、遂に新組合派の幹部坂本一二三氏外三名の機關部員を社命による轉船といふことにより強制下船、門司にて代理を補充することになり、午後三時前記諸氏の立會裡に調印、同十五分出帆した、突堤には新舊組合員の惡感々情々、水上署員がこれを警戒するといふ風景で見送り人既に去つた船客は悄然として不安氣にこれを眺めてゐた、これを端緒に更に紛糾するものと極めて憂慮さる

始政記念　四十年間の臺灣

臺銀開業の日の發行高が一萬圓

それから粗銀買上にまた一苦心（郁松氏）

（12）

本社主催座談會

祝主計課長に話して粗銀の輸入禁止

郁松　それから金銀の貨幣相場を利用して外國商店が先棧數を以て金貨幣を國戸から送り貨幣を[illegible]みに來ると、こちらは完全なので導入るのが好都合なので三萬圓でも五萬圓でも受入れてやつたが段々導入るのが多くなつて最初はよいと思つてゐた所が、後に[illegible]は國戸から更に香港銀貨を買入れ、香港で受入れた銀貨で正價の粗銀を買入れてこれを臺灣に輸入すると云つた具合で段々粗銀の輸入が殖えて來る、卽ち粗銀と圓銀を取換へて七十何錢のもので一圓のものを買つてゐる譯で一圓に就て二十何錢儲けてゐる譯でよい商賣です、こちらは二十萬圓位持つてから氣がついてこれは大變、手數料を取つてやらうと云ふので百圓に付て一圓取つたが何にもならない、更に三圓位迄引上げたが到底追付かない、其の中に三圓の手數料は安過ぎだと云ふ譯で[illegible]持ち込んで來たが「嫁ならぬ」とはねつけたが一ケ月に何十萬圓と云ふ粗銀が入つて來るので其處で恐らく主計課長をしてゐた祝さんの所に行つて其の話をして遂に粗銀輸入禁止の府令を出させて漸く輸入をとめたのです

三十二年に臺灣銀行を創立

郁松　それから臺灣銀行の創立になるのですが、臺灣銀行創立は三十年に出來る筈であつたが、議會が解散となつた爲めに一年延びて三十一年の議會を通過して三十二年に創立總會を開きまして開業する事になりましたが、開業第一日の紙幣發行高は實に僅かなもので確か一萬圓にはならなかつたと思ふ、一年經つて四十萬圓位でしたがそれ迄日本銀行の兌換券が相當流用されてゐたから臺銀の發行數は少なかつたのです　それ迄の日本の一圓銀貨は三十年に金本位になつて引揚げて終つた　そして之を世間に出すと又金貨に引換へる虞れがあるが臺灣は當分の內其の銀價に還して銀貨を流通せしめるのがよいと云ふ事でこれに「銀」と書いた極印を打つてこれを臺灣銀行の發行準備として五百萬圓を資本に貸して吳れた、これに臺灣銀行の兌換券を引換へる準備なので私は兌換を通して一圓銀を交ぎに出して貰ふ事で、[illegible]圓銀の者[illegible]に臺灣銀行の兌換券た樣なものではなかつたかと思ふのであります

粗銀を買上げて發行高を增やす

郁松　其處でこれを使用付の圓銀と引換へるのですがとても本島人は[illegible]取付の如く集つて來たのでホースで水をブッかけたりして色々やりました、夜の明ける前から集つて來ると云ふ騷ぎでした、それから一日の交換高を制限したりして段々減つて來たが對岸から又は[illegible]後輸入された[illegible]銀が[illegible]に入つてくるがこれは支那から入つて來るのであつて、臺銀の發行高が殖えないから私に「之はどうしても粗銀を買收して貰はねばならぬ」もとへ取つて兎に角臺灣銀行と引換へなければならぬ」と云ふ事を意察しました、其の時は私は臺南に行つてをりましたが臺南の方が多いのだから[illegible]る事になつたが、さて買收しようとした[illegible]本島には完全な設備がないので[illegible]直接を使ふ事にして[illegible]一圓[illegible]れる事にな[illegible]

（寫眞は最近の郁松氏）

座談會出席者

[illegible]

岡田、藤島兩氏やつと諒解

明日の帝展會員總會は圓滿に終了させる

【東京十一日發】文部省當局はかねて川合玉堂、和田英作兩氏を通し帝國美術院改組反對分子・[illegible]岡田三郎助、藤島武二氏等がある[illegible]しめつつあつたが最近では既に會の開催が[illegible]難の風論となるに至り[illegible]然もその背後に和田氏と[illegible]あるとの說も傳へられるに至つたので狼狽した當局は和田氏に岡田、藤島兩氏に對する最後の說得を依賴した、依つて和田氏は十一日丸の內日本俱樂部に岡田、藤島兩氏以下の[illegible]部會員に[illegible]兩々[illegible]し無鑑査問題などに付き我[illegible]の讓歩を示した模樣で岡田藤島兩氏もこれを諒とし來る十三日の總會を圓滿に終了せしめることに同意し和田氏は十一日午後文部省に松田[illegible]門學務局長を訪問し[illegible]美術學生の決議又提出問題と併せて報告した、[illegible]十三日總會も當局の既定方針通り決議される模樣である

ソ聯側より射擊已むなく應戰

楊木林子事件の眞相

關東軍より發表

【新京十二日發】楊木林子事件はソ聯側の發表に依れば日滿兵のソ聯領への侵入、ソ聯國境兵の射殺等をあげてゐるも事實は全くこれに反し非は悉くソ聯側にあり、關東軍はかかるソ聯側の不法なる宣傳手段を頗る不快とし十二日左の如く事件の眞相を發表した

事件發生の地點は楊木林子の南方國境に近き山林中にして、當時十五名より成る日本軍斥候が偵察中であつたが、突如山の西側（滿洲國領）にソ聯騎兵四、五名現はれ我方に向つて射擊を開始し、我が斥候隊は射擊中止方を要求して信號したが射擊中止を肯ぜず我方は已むなくこれに應戰した、これに依りソ聯兵は山の東側に逃走したので直ちに追擊に移つたが山を越えてソ聯領に入らず直ちに追擊を中止したものである、殊に負傷された日滿側兵一名（後死亡）は我方において手厚く葬つたが、ソ聯側の抗議は斯かる眞相に照し全く意味なきものである

楊木林子事件局地的に解決

【東京十二日發】楊木林子事件は關東軍としてはこれを局地的に解決する方針の下に[illegible]及びソ聯側との間に折衝せしめることに決定した

手斧で小苦力頭を斬る

【基隆電話】十二日午前七時半基隆市大正町六〇苦力頭[illegible]に於て[illegible]劉[illegible]は同地の小苦力頭李[illegible]に他の仕事場に行かうとすすめて居たら、それは其の上反抗的につきかかつて行つたのをふり捨つて術もなくられたので急にカッとなり、ありあふ手斧を揮つて李の前額部に斬[illegible]人劉を逮捕し目下取り調べ中であるが、被害者李は一時昏倒する程の重傷で全治三週間位の見込み

舊帝展第二部無鑑査級積極的に動く

今秋の第一回新帝展を無意味ならしめる

【東京十二日發本社特電】帝展第二部（洋畫）無鑑査級の[illegible]不出品同盟は十一日夜[illegible]ならしめ今秋開催さるべき新帝展の第一回展覽會をして新官展無意味ならしむべく具體的にその實行に移ることとなつた

臺北市公會堂けふ上棟式擧行

臺北市公會堂は博覽會の第一會場に充てるため工事を急いでゐるが十三日午前八時より本館屋上に於て上棟式を擧行する筈

溺死と見せかけ女の家で遊ぶ

馬鹿を見た同僚と警官

夏の海のナンセンス

【基隆電話】夏の海のナンセンス—基隆市[illegible]田町[illegible]漁船第三[illegible]丸は十一日午後十一時半頃入船町岸壁より漁場に向ふべく入船町漁船部前通り差掛つた際乘組の[illegible]水夫吉田榮作（[illegible]）が海中に顚落したので大騷ぎとなり水上署よりも係員が急行數時間に亙り附近一帶の大搜索をやつたが遂に發見されず、てつきり溺死したものと思つてゐた所實は本人は泳ぎまくつてゐる女の事が忘られず水練に達者な爲め酒を喰つて落ちた風を裝ひ水中をくぐつて別の岸から上陸したもので、翌朝、女の家で騷ぎを外にいい氣になつてゐる所が發見された、馬鹿を見たのは同僚と水上署員ばかりであつた

雨中、女の腕環を强奪

臺北市[illegible]町三ノ一四黃林氏快（[illegible]）は十一日午後九時半頃市內[illegible]新町附近で傘を[illegible]つて家路の中を一人歸途につき[illegible]に差かかつた折何者かが矢庭に同女に躍りかかり純金製の腕環を强奪して何處へか逃げ去つた、右の報により北署では濱田部長以下自動車で現場に急行被害者につき當時の狀況を調べた所何分突然の事とて犯人の人相著衣等も一切記憶して居ないので搜査は非常に困難な模樣であるが北署では是非共此の不敵な强盜は檢擧せねばと必死の搜査を行つて居る

基隆で御眞影の傳達並に奉戴式

【基隆電話】今回基隆市高等小學校並に[illegible]公學校に御眞影を下賜されたが桑原市尹は十三日午前九時州に出頭奉戴の上十時半歸着十時四十分から兩校に對し傳達式を行ひ更に高等小學校にては同日、[illegible]公學校にては十四日夫々奉戴式を行ふと

バラバラ事件上告審

十九日判決言渡し

[illegible]惨殺した基隆バラバラ事件の被告基隆市天神町九七番地休職基隆築港[illegible]書記（本籍[illegible]三重縣松阪市久保一六四八）吉村恒太郎[illegible]同基隆市義重町四ノ一〇番地（本籍[illegible]）[illegible]平良[illegible]田（吉村恒太郎方）の輔佐人辯護士立會の下に開廷、文書審理であるので被告等は出廷せず、兼ねてから兩被告から提出した上告趣意書に基き審理の上十九日に判決を言ひ渡す旨池內裁判長は宣告して同九時閉廷した

因みに同事件は一、二審共に吉村は死刑、妾のシヅは懲役十五年の判決を受けたのに對し共に不服して上告したものであるが一、二審を通じて一貫した明瞭な事實の認定と刑の量定に對し上告審で審理の結果斷理事實の重大な誤認並に量刑の甚だしき不當の新事實を發見しない以上事實の審理は先づないと見るべく、被告等の上告は棄却され刑は確定されるものと看做されてゐる

小公學校教員講習會

臺北、臺中、高雄の三ケ所で

來る七月十九日から三十日に亙り臺灣教育會主催で小公學校教員講習會が臺北、臺中、高雄の三ケ所に於て左記要項の下に開催される

期間及び會場　七月十九日—二十三日於臺北師範講堂　七月二十三日—二十七日於臺中師範學校　七月二十六日—三十日於高雄青年會館

講習員　全島初等教育者並びに初等教育關係者、各會場を通じ約一千名

講習科目

一、小學校教育教科書編纂の趣旨に就て（一〇時間）　文部省圖書監修官　[illegible]野[illegible]氏

二、地方制度の改正と其の精神（四時間）　小濱內務局長又は石井地方課長

三、本島初等教育上の諸問題　督府視學官

乃木講六月例會

乃木講六月例會は十三日午後七時より臺北[illegible]荷[illegible]社務所に於て開催されるが講師及演題は左の通り

一、北濱の落花　門[illegible]小學校長[illegible]

一、浪曲乃木將軍と名月輪風[illegible]　山川八道師

一般の來聽を望むと

岡山縣人會の歡迎會

岡山縣人會では十三日午後六時から川端の[illegible]で安田[illegible]取、[illegible]田[illegible]部長の兩氏を招き歡迎會を開く由、會費は四圓、希望者は[illegible]南銀行[illegible]氏（電話三七六〇番）に申込まれたいと

弘法大師の法要

臺北市西門町弘法寺では十五日宗祖弘法大師誕生千百六十二年に當るので同日午前十時法要を營み[illegible]午後六時半からは同寺境內にて[illegible]日曜學校生徒の童話、舞踊並びに[illegible]十數番の奉納餘興があると

けふの天氣

△臺北地方　東の和風[illegible]曇り[illegible]雨

△北部地方　東の和風[illegible]曇り[illegible]雨

△昨日の最高氣溫　八十[illegible]度四分（午前十時）

（臺北測候所發表）

大島三澤兩氏の歡迎座談會

三井合名の大島氏、三井物產の三澤氏の兩氏は先般來新東、印度及び[illegible]地方の茶業視察を遂げて最近歸臺したので、臺北茶商公會と臺灣茶共同販賣所とが共同主催を以て右兩氏の歡迎座談會を開くこととなつた、日時は十五日午後二時から場所はモンパリ二階大廣間、會費は三圓で出席希望者は十三日迄に主催者側に申込まれたしと

新兩切煙草「曙」を發賣

本島の煙草消費は漸次口付から兩切に集中する傾向著しく、專賣局では此の傾向に應ずるため大衆向の新兩切煙草「曙」を發賣することとなつた、賣出は十七日の始政記念日から、價格は大箱十本入十錢である

局營バス市內路線臨時に一部變更

十三日の大稻埕城隍廟祭典に際して局營バスでは一般參詣客多數の見込につき特に大稻埕方面の運轉を[illegible]かつて、當日午後一時より午後六時まで左記の如く運轉系統により運轉する由である、從つて大稻埕方面の參詣客は[illegible]下車されたいと[illegible]基隆方面よりの參詣客は臺北驛、新竹桃園方面よりの乘車客は大平町五丁目で下車するのが最も便利であると

一、淡水線（北投淡水行）は大稻埕經由を止め、臺北驛前より左折して御成町經由に變更

二、北新線（新莊、桃園、中壢、新竹行）も同じく臺北驛前より左折して御成町、宮前町、蓬萊町を經て大平町五丁目に出で以南は既定路線による

圓山で螢狩

イカリソースの催し

イカリソースの特約店では同愛用家に報ゆる爲め臺北市一圓を特約區域として螢狩へ愛用者招待の特質をやつてゐたが十二日の入港船で宇治の源氏螢が多數到着するので之を受けて十四日午後六時より圓山運動場で大螢狩を催し餘興として活動寫眞の映寫もあると因に同販賣店では小瓶二本又は大瓶一本買上毎に右螢狩へ招待の入場券一枚を贈呈する、ことになつてゐる、尙降雨の時には延期となるので當日午後五時花火四發を打揚げ開催の合圖とする由

松本記念館基隆に建設

松本虎太氏の業績を記念

【基隆電話】基隆港灣會では十二日午後一時より基隆俱樂部樓上に桑原市尹、近江時五郎氏以下關係者十數名の參集を乞ひ、長年基隆築港所長として令名あり多大の功績を殘して最近道路港灣課長兼任となつた松本虎太氏の在任中の業績を記念する爲め松本記念館建設に關する第一回の打合會を開催した、費用は大體[illegible]萬圓際、眞砂町平和公園附近の地をあてる筈で將來は市に移管し貸館たらしめる計畫であるが、費用は會社方面より大口の寄附を仰がねばならぬ爲め近く委員を選出の上募集を行ふ事に決定した

盜んだ夏帽を夜間賣り歩く

松山分室員が逮捕

最近臺北市內や松山方面で五、六圓もするパナマ帽子を一個一圓五十錢位の安値で夜間密かに賣歩いて居る男があるので不審を抱いた松山分室では十二日[illegible]の男を連行取調べた所果して窃盜と判明した右は新竹郡香山庄出生住所不定前科三犯陳銀[illegible]で昨年十月頃から最近迄の間に臺北、基隆兩市內の內地人家屋數十軒に忍込み衣類帽子ばかりを盜み歩いて居たもので被害總額八百圓に上ると

新珊瑚漁場（アジンコート沖）に長崎から密漁船

今度は基隆側がカンカン

【基隆電話】アジンコート[illegible]

基隆重砲兵大隊創立記念式

【基隆電話】基隆重砲兵大隊にては十六日午前八時半から第四十回創立記念式を左記次第に依り擧行すると

午前八時半式典、午前十時運動會、正午祝宴、午後[illegible]時餘興、演藝、午後[illegible]時終了

女給自殺を計る

[illegible]

特別廣告

內科花柳病

本町[illegible]　山本醫院

祖父松吉儀八十[illegible]歳ノ高齡ヲ以テ六月十二日午前七時死去致候間謹而御通知申上候
追テ葬儀ハ六月十三日午後一時三橋町齋場ニテ佛式ヲ以テ相營ミ可申候
昭和十年六月十三日
臺北市川端町六二
孫　細谷忠一

母タマ儀本年二月ヨリ赤十字病院ニ入院中之處[illegible]日午後[illegible]時四分死去致候間此段生前ノ知己ニ御通知申上候
追テ葬儀ハ[illegible]日午後[illegible]時三橋町齋場ニテ相營ミ可申候
昭和拾年六月拾三日
男　早[illegible]
男　[illegible]友太郎
男　[illegible]四郎
親戚總代　今村[illegible]三
山下松藏
外親戚友人同

正五位勳五等山口鉦五郎儀
十一日午前十時腦溢血ニテ急死致候ニ付此段各位ニ謹告仕候
追而葬儀ハ[illegible]
昭和十年六月十三日
男　山口重雄
男　增子國夫
男　山口泰
妻　山口カナ
親戚總代　古賀岩藏
岡本新次郎
中瀨拙夫
須田二二三
友人總代　堤正威
樋口友吉
松山悔
黃媽典
芳賀生三
菅秀太郎
蓑和藤治郎
高橋猪之助
高島鈴三郎

講談俱樂部所載得意の浪人もの　劍と戀と涙の交錯
阪東妻三郎主演　森靜子特別出演
阿彌陀時雨
由利健二　霧立のぼる主演　新興二大篇　本日より
明けゆく空
特別番組
芳乃館

スマートな近代的洋畫週間　館內が冷々と氣持が良い
クラーク・ゲーブルとマーナ・ロイが共演
白衣の騎士
ジエムス・キヤグニー・メエ・クラーク共演
スター惱殺
アンナ・ステン・フイリップ・ホームス共演
女優ナナ
3等・40　2等・60　特等1・00
新世界館

無料大公開
大衆文藝の巨匠大佛次郎先生[illegible]の作◇少年俱樂部連載小說の映畫化◇[illegible]
嵐寬壽郎大活躍主演
鞍馬天狗　前篇後篇一擧上映
六月十三日より三日間限
[illegible]一人十錢
榮座

臺灣博出品陳列
決定事業計畫大綱
極力紹介宣傳代表物產

始政四十年記念臺灣博覽會。新竹州下出品其他。經新竹州實傳協會發起人會。決定其大體計畫如左。一、臺灣博覽會出品。甲、指導州下優秀物產出品。乙、出品物陳列及裝飾。二、物產並名勝地紹介宣傳。甲、依印刷物之紹介宣傳。物產名勝繪葉書。物產案內。鳥瞰圖。宣傳繪葉書其他配付。乙、依映書紹介宣傳。以產業名勝地。攝影活動寫眞。使映寫化。丙、依實物之紹介宣傳。特產物之即賣。土產品販賣。三、觀客誘致及接待。甲、博覽會場內設置案內所（一）會場內擇適當場所。建設瀟洒之案內所。置係員。說明州下產業名勝地及案內。相談日程。配付各種印刷物等以圖觀光客便宜（二）使用州下名產品之紅茶。烏龍茶。文旦。其他接待之。（三）以州下產品。名勝地爲中心。製置活動寫眞。紹介躍進之新竹州下。乙、新竹市內。置案內所。在產業會館樓上。設置與臺北同樣之案內所。接待視光客。以圖視察產業。及名勝地案內便宜。四、物產即賣會。並展示產業情勢。甲、物產即賣會開催商工獎勵館樓上樓下。集豐富鄉土色之特產物。開即賣會。以資擴張販路。乙、展示產業情勢。利用臺博前竣功之產業會館樓上廊間。陳列觀光地縮圖天然色寫眞。及產業五年計畫之大綱圖面。統計。並示于實物。以資紹介新竹州全貌。五、各種機關連絡。與總督府。博覽會事務局。鐵道船車等交通方面。各州市郡其他關係各方面。圖密接連絡。以圖觀光客便利云。

冰爭解決
製造者回答
仲買人承認

臺北州下冰價。由當局發表後。製造者。仲買人間惹起問題。仲買人一邊。提出要求四項。對此製造者開會協議。決定容其要求如左。一、溶解量。一塊認定二貫。一、難應降價。然對一塊二圓者。退返二錢。積立至十二月十五日。始返諸仲買人。其餘二項。以製造者立場難于回答。對此仲買人。接到回答。去十二日午前九時。在建成町陳借得氏處。開代表會議。決定承認其回答案。爲是冰之爭議問題。告圓滿解決也。

霞海城隍
繞境路關

十三日。稻江霞海城隍繞境。爲防降雨。決自是日午前十時。陸續齊集于大龍峒保安宮。煙火三發啓程。繞境路關如次。自保安宮前。經大龍峒頂下牛磨車街。過橋尾入益保裕街。社厝街。直抵南街。鴨仔寮新興街。轉太平通。由羅紡梅店角入同美店前。而出大路通。轉舊建成街圓環郵便局。右折大路。至博愛醫院前。經吞仁街。烏踏門。北門口。稻新街。六館仔。建昌街。舊媽祖宮口反宮後。歸茂茶行前。轉入得壽街至蓬萊閣。而經維新街。新店尾。朝陽街。轉出九間仔。直至慈聖宮前道路透町委員事務所角。轉經郭廷俊氏宅前。入長興街井仔頭街。由天主教堂前右經蓬萊公學校前。陳祖厝後。轉過至敎宿所。而出雙蓮道路。次經靜修學校北之邊。太平公學校。在慈聖宮（食點心）。次由獅館巷。轉入普願街。最後經長樂街永和街。乃回本廟駐駕。

基隆中央市場
使用條件
認可發表

基市中央市場使用條件。自前申請中。此次認可。去十日以市報發表。爲是該市場業務代行機關之中央卸市場會社。亦認可設立。而向來所經營之蔬菜市場。多數生產者。與問屋業者間。各以自由買賣。其法照舊慣。區々不一。買賣價不一定。爲是市價有缺公平。此次以此等仲買人結爲一團。使設立中央市場會社。而廢止舊來生產者對仲買人各自買賣市場一切業務。由市監督之下代行。以圖買賣統制合理化。然市場手數料。從來對委託品。取百分之十者爲八。其二分歸市。六分歸代行會社。對島產品九改爲八。其二歸市。六歸會社。又本地品及近今不徵收之（場外取引）鹽乾魚。取其五。其二歸市三歸代行會社。自由市價以公平統一價格。生產者亦受其利云。

工業勃興船用增加
本島炭業界益好轉
爲例年夏季所稀見者

本島炭業界。因製糖廠已入夏季閑散期。而基隆港船舶燃料炭之積滯。依然活況。一汽船載取萬。足與工場一箇月之消費量匹敵。如只三井經理船燃料炭。月有四五萬噸。一面山地採炭狀況。因金鑛擴張。炭坑夫有漸轉移于採金。以是出炭減少。難應需要。然爲例年夏季閑散時。稀見之出炭不圓滑。及炭價之高騰也。日月潭竣工後。火力發電停止。及石炭動力。一部改爲電力。因而石炭過剩之懸念。終屬杞憂。高雄輕銀工場于瓦斯發生用。年用炭三萬五千噸。蒸汽火用要一萬噸。又基隆電化工業。亦要消費相當髓炭。又羅東郡五結。建設中興業製紙工場。消費石炭。年四萬噸（二結臺灣紙業年一萬噸）。斯于本島炭界前途。益有多望。然欲應此等新規需要。必須開掘新鑛區以增加出炭量。然因一般產業好轉。及金鑛事業發展。採炭夫恐被此方面所奪。現在金瓜石臺灣鑛業因精錬所擴張工事竣成。產金量激增。本年中坑夫增加一千人。此質務威炭鑛經營者。而于本島炭之將來。需給或因而無窮歟。

避難漁船
不受許可
不可交換物品

木村馬尼拉總領事。以書面經由督府。通知于高雄州當局。謂菲律賓方面出漁中之日本漁船。往々爲避難。或事故。避難入不開港場時。發見有多數漁類。被々做密貿易。罰金百弗者。最近發生二件。是等皆于避難地。未受美國官憲臨檢以前。與土人以物品交換者。今後若以物品交換。或無償提供之物品。不受官憲許可。實爲違法。又客年至本年。巴爾灣島海岸至馬拉野灣間。有高雄出漁之漁船。亦惹起問題。以後出漁于同方面者。希爲十分喚起其注意也云々。

日英兩使捧呈國書
其他外國使臣乘機聚京
聽國府對日諸問題意見

上海十二日電。有吉大使十二日午後。乘上海丸歸任。十三日午後十一時啓程赴南京。十四日捧呈國書。此間英國嘉大使。亦於十二日朝。乘飛行機到南京。來十五日午前十一時。合謁國民政府首席林森氏。捧呈之。此外北平各國公使數名。近且南下外國使臣。同時聚京。總就日華關係諸問題。聽取國民政府當局意向。乘日英兩國大使國書捧呈之機外交戰且展開云。

中央軍兩師
移駐保定
訂一月內撤完

天津十二日電。我要求實行第一步。卽中央軍天津撤退。已自十一日夜開始中央軍第二師。及第二十五師一部。同夜以來。沿平漢線。徒步入保定方面。華方欲急移駐。豫定一月內撤完云。

英大使近入蜀
會蔣介石氏
詢華北問題

天津十二日電。英國嘉大使。深注意華北問題。訂十五日國書捧呈後。直赴四川省成都。會剿匪督戰中蔣介石氏。面詢國民政府處置。蔣介石氏眞意。並說明今後日華關係發展英國立場。又該大使。又因哈文路少將一行。詳查鐵道。準備對華鐵道借款。此行會見所爲注目云。

兩師交代部隊
入塘沽上陸畢

天津十二日電。第四、十二兩師團。所派華北駐屯軍交代部隊。十二日午前七時入塘沽。正午上陸已訖。午後四時半到天津云。

河北全省黨部
命卽退去
市省黨部解散

北平十二日電。我要求重要條件。爲國民黨部解散去十日已由中央。對河北全省各黨部。公式命令卽時退去。在北平市黨部。省黨部。十日日解散。黨員家族。十一日夜來。正相退去云。

關東軍〇〇的準備
華北風雲猶險
山海關昨朝來〇〇氣分

天津十二日電。據山海關日報所報。華北風雲。尙未脫險。卽內華方與度。或不發生重大事態。關東軍爲擁護塘沽協定。決定進行〇〇準備。山海關。十一日朝來。俄然〇〇氣分撥溢云。

猴山指南宮
主神祭典
十八日擧式

臺北州文山郡猴山坑指南宮。來十八日（舊五月十八日）。恭逢孚佑帝君聖誕。將依年例。擧行盛大祭典。現已發柬招待州郡當局及各界重要者並關係者一同到場參列。是日擧式順序。午前十時煙火一發。參列者一同聚集。煙火再發。各官紳各執事入場。樂奏擧式。行三獻禮。禮畢煙火三發。一同退場。移開摸擬店。是日左右庭園。各裝飾點綴爲園遊會場所。入夜以煙火及演戲爲餘興。又該宮自前日來。建道橋路。已大半完就。擬在博覽會前竣工。現已趕急工事。期達目的。又該宮參拜者。年著盛況。此回祭典參列者。必一層繁盛也。

湧出原油
出礦七五號井

日本石油之出礦坑七十五號井。十一日正午。深度八百七十八米處。湧出原油。該湧出量。日產有六十石以上。本油井。自客年六月掘鑿。至本月中。爲滿一年之工事云。

視察現場
堀田交通總長

堀田交通局總長。訂十三日午前八時半。至正午。偕鐵道、遞信各關係課長視察郵便局。電信局、交換局。松山鐵道工場等。又自十八日起。就東部地方巡視之途云。

臺南州當局按明年
對百二十萬州民
二年間驅除十二指腸蟲

臺南州當局。對十一年度衛生施設。計議實施驅除十二指腸蟲。計上所要費用。此驅除法。非如驅除蛔蟲之簡單。擬先檢便。以醫師監督之下。使之服藥。現講究對策中。殊如十二指腸蟲。被害比蛔蟲爲害更甚。故十一年度。切望實現云。

臺博全國出品地主任官
出品事務磋商會
訂來廿五六兩日開于督府

臺灣博覽會。訂來二十五六兩日與全國各府縣、市、滿洲。朝鮮。關東州。樺太。南洋廳。發招電。該商工會議所之臺灣關係主任者。協議出品事務細目。去五日。對關係各府縣。協議事項如左。一、出品。一、陳列裝飾。一、賣店。一、出品物運搬。一、看守人。一、電燈電力。一、水道。一、瓦斯。一、電話。一、出品物保險。一、勞働賃金。一、場內土地使用。一、出張事務所。一、其他一般事項。右主任官會議。日程如下。一、開催場所。在府正廳。一、二十五日參拜臺灣神社。會議。市內會場視察。臨博覽會招待。二十六日會議。視察草山分館。臨協贊會招待。

珊瑚漁業
歡迎新來者
準備住宅一切

馬公街已著手珊瑚漁業。此等關係者續到。人口自增。爲圖住宅其他新入者便益。馬公街役場。由三浦街長命副島助役向各方面調査。俾新入者好感。又希一般街民。諒新入者之便。若珊瑚船五十隻（十人乘）來澎從事。則其三分一百七十人。合家族百七十戶之住宅。在所必須。成役場便宜建築草創家屋。又五十隻所需飲料水。相當計慮。據三浦街長。謂一時雖供給百噸二百噸之飲料水。以現今街水道既完成。別無所慮。其他各方面。亦料珊瑚漁業開始後之情況。相當準備云。

斗六街市區改正
集關係者開磋商會
十一月以內要移轉或新築

斗六街當局。月十日午前十時半。假街公議室。招集市區改正關係者七十名。就市區改正所關。開懇談會。先由鄭街長。詳細說明改正主旨。及區域該實施期。次齋藤郡守。就永田警察課技訓示。至正午散會。改正區域卽一、街庄兩協。二、郡守官舍通。三、街頭藤屋側。四、自動車會社與珊珠店側。五、小南場邊。六、土地公廟邊至慈拜堂。改實施期。定來十一月。先設排水溝期限內。各要移轉。或新築。如有乏資者。可向信用組合。融通低利資金。又荷有希望欲購街有地者街當局。決欲圖其便利云。

竊物恣意揮霍

臺南市濱町一丁目尤發年三十六。不事正業。好冶游。自本年一月中旬來。潛入市內各商店倉庫。盜取貨物。如雪文。海產。雜貨等。化財揮霍。計盜九處。爲數不貲。日前被署北園察兩刑事所捕。一鞫而伏。現尙拘署追究中云。

日華問題研究會
置臺灣總支局

日華問題研究會。自昭和二年。發刊雜誌。名爲日支國民情報。俗彼此同異之點。資一般參考。此次兩國當局。新路視新曙光。該研究會。以本島與南華各省如閩如粵。尤爲密接關係。痛感僑之數。亦較他處爲多。爰欲設臺灣總支局。由神戶之莊玉坡氏介紹。囑謝汝銓氏引受。其門人卓夢庵。李濟庵。林欽賜諸氏爲襄助。該總支局又欲分設地方支局。於基隆。宜蘭。桃園。彰化。臺中。新竹。嘉義。臺南。高雄。屛東。澎湖。花蓮港。臺東等處。希望者可函知臺北市蓬萊町二百二十一番地謝雪漁氏處。以便接洽云。

痴男子及傷女給
自刺腹部圖自殺

臺北市西門町珈琲館永樂去十一日午後三時四十分有一痴男子。及傷女給事件。發加害者。原籍不詳市內京町二丁目三番地萬年筆商大澤貫吉宅外交員馬場驚。年二十六。被害者女給。原籍山口縣萩市夷町人。現住市內濱町濱屋敷絹子。別名佐伯花子年二十二。是日加害者馬場。午後一時。往永樂。在樓下。飲麥酒二杯。然後喚絹子至前。二三問答後。出所匿刀。向絹子右耳全肩外四處砍去。其傷長四糎。深一糎。絹子昏倒。加害者。乃以刀自刺腹部。圖自殺。因刀不利。深僅四糎而已。新起町派出所係官。接此急報急往查究。將被害者絹子昇入本町官沼病院。加害者馬場。昇入赤十字醫院應急治療。絹子傷痕約二週間。馬場約一週間。絹子現在自宅療治。原因爲加害者馬場。昨年渡臺。在前記店中。爲外交員。常出入永樂。夢想絹子之芳姿。未得親其香澤。至最近自暴自棄。去十日晚且挈萬華藝妓。往永樂。登樓之餘。竟恨及行兇。又絹子家中。母弟而外。與前夫之間。有二歲女。現尙獨身。在該館中。勤續三年云。

礁溪競渡
淇武蘭優勝

既報宜蘭郡下礁溪社淇武蘭。州子尾。爲古曆端陽擧行。龍舟競渡。連續數日。双方不分勝負。每日觀衆千餘。但本島人請健兒平素乏有競漕之訓練。渡。須費一時間之久。最後十、十一兩日。淇武蘭優勝。此兩日間。兩庄戶口。各備牲物。在港頭致祭。入夜請客演戲八台。極呈閙熱。

罰拘廿九天

嘉義市元町二丁目二一九不良少年蔡仲動。年二十專詐欺賭博生活。受嘉義署當局。數次注意。全不改悛。去十日夜。被同署張刑事。在市內西門町遊廓檢擧。經木崎司法主任訊問一場。說諭後卽決依違警例。罰拘二十九天。以戒其後云。

爲檢查盜電
電燈會社員
一再亂來

既報臺灣電燈株式會社新竹出張所。八日午後八時頃。爲檢查盜電。赴市內北門六四番地。維新商行致惹起問題。其後在新竹署。調查結果。並無盜電證據。十日午後二時頃。同會社相島技手。更赴維新商行。不受店主承諾。擅自將電球竊取逃走。被該店々員楊來壽年十九。追跡。至北門世慶醫院前。來壽被相島。以電球擊傷。相島被交通巡查檢束。連行警察署。目下嚴重調查中也。

擅伐人木
臺電線路工夫

海山郡鶯歌庄鶯歌字鶯歌一七一番地陳炳桂氏。所有尖山方面之造林地。因臺灣電力會社幹線々路。由其地內經過。日前保線工夫到此。謂有危險之處。卽擅自砍伐相思樹。約有二十餘株。事後被所有者發見。到電力會社鶯歌駐在線路工夫山崎之宿舍。責以不法。去十一日。有該線路保線主任工夫淺井某。親詣陳氏之宅。本欲對陳氏理會。反至用武。淺井某掌批陳頰。陳訴於鶯歌派出所云。

基隆市深澳坑
三人强盜
被署捕住

基隆市深澳坑。去七日發生强盜事件以來。署刑事緊張搜查中。去十二日檢擧瑞芳庄金瓜石人。簡得利。年二十三。同張三圣。年二十二。頭朝枝。年二十三。據其自白。于去七日午後。在深澳坑。襲擊油行商人。許炎全。年六十六。奪其現金九圓五十錢。十日在平溪庄十分寮道路上。執同庄人林氏新女。年三十九。奪去金環一對。値六十五圓。外尙有餘罪。現查究中云。

臨時利得稅收入所按
個人之分已明
大藏省自誇先見之明

東京十二日電。第六十七議會。通過臨時利得稅法。爲非常時增稅案。已注視其實績。後因去五月末。全國各稅務署所得稅調查委員會、調查已完。個人利得稅收入。按額亦已決定。卽十年度個人利得稅決定額。收入。所按總額五百六十二萬三千圓（人員一萬二百人）。比之豫算計上五百四十一萬九千圓增收二十萬四千圓。增加三零七、如此程度。當會屢次論議收入所按過小之非難不當。大藏省。方誇先見之明。別之各稅務監督局。軍需工業。及輸出工業殷盛之大阪（三百二萬四千圓）。東京（百三十七萬圓）。名古屋（六十九萬圓）次之。又法人利得稅。非待各會社決算了不明。但大藏省所料。果否妥當。猶可疑問云。

樞府本會議
如委員會
方針可決

東京十二日電。十二日午前十時。樞密院定例本會議。聖上親臨。開於宮中。上程第十七回國際勞動總會採擇條約案措置要項之件。[illegible]不加入條約爲妥。不宜奏請御批。如委員會方針決定。十時四十分散會云。

圓滿可終
帝院會員總會
岡田氏等諒解

東京十二日電。文部當局鴫川合玉堂。和田英作兩氏。惹起帝國美術院改組反對分子。最近展覽會不開。爲議壇之興論。傳其背後、有與和田氏疎隔之岡田三郎助。藤島武二兩氏。在當局奧鴫和田氏。對岡田藤島兩氏。運動最後諒解。和田氏。十日在丸內日本倶樂部。招岡田藤島兩氏。以下新帝院洋畫部全會員。種々懇談。以就無選查問題。有所議步。岡田、藤島兩氏亦於諒之。兩同意十二日[illegible]

新舊海員組合敵對
吉野丸不能出港
船客手執紙條船體不動

[illegible]下船。双方頑强。不肯相讓。于正午。尙不能出港。[illegible]

淡水

尊重時間

十日時之記念日。淡水街役場於午前六時。正午。午後六時吹鳴汽笛。並管內揭示板貼付宣傳文。以鼓吹街民尊重時間。又淡水青年團員。自早及對每戶配付時間尊重之宣傳單云。

公業總會

祭祀公業李協勝派下臨時總會訂本月十六日午前九時。在淡水公會堂開會。議題有規約書改正。水梘頭敷地。祖廟改築祖墓改修。官有林野貸下請願役員報酬金支給。役員改選諸案。協議結果。以第九保住民寄附金二百餘圓充之。事畢散會。

彰化

磋商事務

彰化郡下街庄長會議。訂來十四日午前九時。開於郡二階會議室。附議左記事項。一、郡守訓示。一、諮問事項。改正制度趣旨徹底。並運用完璧特要留意事項。一、指示事項。一、注意事項。一、希望事項。一、磋商事項。一、臨席官訓示。

制度講習

彰化警察署。爲制度改正趣旨徹底。召集職員。去十一日午前九時。開於署訓示室。入講師州大木高等係長。署國語商等主任。午後四時告終。

三峽

保甲會議

海山郡三峽庄下三峽保甲聯合會。去九日午前八時起。在三峽公會堂內。開定期役員會。出席者九十餘名。受持警官臨監之下。由司會者。陳文生氏述開會辭。再有蘇三峽庄助役提出周知事項如左。一、國勢調查之際人口分布常態激變防止。二、三峽河々川準用河川取締。三、臺灣地租規則改正所關。四、小公學校授業料增額所關。五、地方制度改正實施趣旨普及徹底。六、道路故木保護。七、時記念日。八、臺灣始政記念行事。九、臺灣博覽會出品。十、米穀檢查規則改正。十一、製茶競技會參加希望者募集。十二、第一回郡下各庄聯合製茶競技會參加。十三、第三回三庄聯合製茶品評會開催所關。十四、州農會主催優良茶品評會出品。十五、總督府茶業傳習所傳習生募集。十六、養豚飼料作物獎勵。十七、肉豚肥育競技會參加。十八、種豚普及獎勵方針。十九、柑橘植物病蟲害豫防並驅除。二十、柑橘類栽培法並防除柑橘閃蛾剿。二十一、一般果樹苗共同購入斡旋獎勵。

開運動會

三峽庄下成福公學校。去十日午前九時起。在該校運動庭。開兒童運動會。其所演競技遊戲。俱各新奇。是日人山人海。至十一時閉會。由安陳庄長及鄭公醫。並該地要人十數名參集該校事務室。協議擴張運動庭之設後策。協議結果。以第九保住民寄附金二百餘圓充之。事畢散會。

開講習會

海山郡鶯歌庄下鶯歌女子青年團員四十餘名。月十二日起。三週間。假尖山公學校講堂內。開學力補充講習會。

嘉義

磋商演武

臺南州主催十五日州下警察之警察分南北軍武術大會。以東石、北港、嘉義、斗六、虎尾五郡及嘉義署爲北軍。十一日午前九時。嘉義署長及五郡之警察課長行政主任。在嘉義郡警察課之演武場。磋商是日出場之概要云。

講習制度

嘉義郡。定來十四五兩日間。在郡役所會議室。開地方制度改正所關之事務講習會。講習者。爲同郡庶務課員。及街庄吏員。講師江口郡守。津田庶務課長等云。

總會日程

嘉義郡民雄庄管內。農事實行小組合定期總會。其時日及場所。▲十日牛稠溪。▲十一日田央田。▲十二日好收。▲十六日陳厝寮等各午前十一時開會。

臺南

繡贈和歌

臺南第二高等女學校。於月初開學藝市之際。由石井校長之主唱。同該校田中教諭執筆。一鼓勵士氣之和歌。經該校稿於刺繡之生徒。繡成條幅。贈諸臺南第二聯隊云。

鬪鷄罰金

既報臺南市入船町二丁目王永自本年四月來。於其家中後庭每星期日。集衆鬪鷄賭博。另雇人望風。以避警官耳目。客月九日。被該管警官查知。前往圍捕。當場拘獲數人。追究之下。株連甚衆。多至四十餘名。由川野司法主任。逐一訊問。至十一日告畢。從卽決罰金。多少不等。但在十五圓以上。至六十圓云。

嚴究盜案

臺南市大正町二丁目陳老添年二十八。不事正業。客月四日。潛入市內生野某之家。適其家人不在。於其衣厨中。盜去男女時表。指輪等。事後生野氏訴之官。臺南警察署池田陳兩刑事。出爲偵緝中。日前聞有以該贓品。向市營公典入質者。池田氏偕報前往。將陳及其友楊金水拘捕。嚴訊之下。堅不肯承。言該品係數年前。由公典購買者。乘辯該案之根本警部補。於十一朝。召生野之妻。當場指證。認得該時表確係己物。而陳仍不供實。現追究中云。

會事

▲海山郡三峽庄。訂月十五日午前九時起。在該役場內會議室。開區委員會。▲臺北市下奎府町陳氏宗祠總代十一日午後二時起。假港町錦記茶行內開役員會。是日出席者二十餘名。由會長陳天來氏。開會致禮。後入議事。一、本祠堂再修工事五千餘圓。由會長報告。二、本祠堂建設石碑費用。及碑文由陳共蒸氏詳細說明。可決原案。三、冬季祭典及鬮分金。事由陳茂通氏。提案說明日子以舊曆十月中一事。一時致擧。最爲適當。得一同贊成後。四時半散會。▲宜蘭街十日會。者番輪直小島仁三郎。邱有才兩氏承辦。去十一日午後六時半起。開于宜蘭街公會堂。出席者百餘名。是日招待新任木村宜蘭郡庶務課長。杉山宜蘭女子學校長。山田民事調停主任。席上小島氏。述開會詞後。木村庶務課長起述謝詞。賓主盡歡。至八時半始散。

詩壇

斯閑乙菊詩以代柬　周鳳彬

春來栽植正芽時。背否佳苗惠幾枝。痴想重陽花放日。一樽坐賞醉東籬。

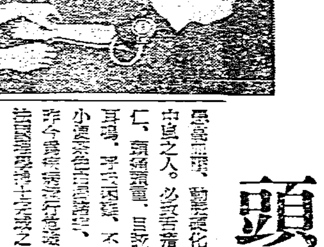
訪友値兄次鴻韻

梅花開日訪林逋。不爲風塵俗事拘。晤對好談文字事。維持漢學屬吾儒。

一、建築材料　二、鐵筋用鐵材
三、亞鉛引平浪板　四、亞鉛引鐵線
五、洋釘針金　六、瓦斯管附屬品
七、板硝子　在庫豐富
震災大地需用品在庫豐富以廉價提供要用者祈賜照會隨時見積書寄上也
基隆市義重町参ノ七
問屋　合資會社　小川商店

台北市永樂町三ノ一五（南街乾元藥店）
葉第二內科醫院
電話二八三九番　葉[illegible]

腦溢血、中風之人
頭腦不淸精力減退



今津力詩　血液淨化　細胞活動素
[illegible]